

印西市

運動・スポーツに関する市民アンケート

結果報告書

令和3年6月

印 西 市

目次

I 調査の概要	4
1. 調査の目的.....	4
2. 調査設計.....	4
3. 回収結果.....	4
4. 報告書の見方.....	5
II 市民アンケート 調査結果	6
1. あなたのことで教えてください。.....	6
2. 健康状態について教えてください。.....	10
3. 運動・スポーツの実施状況や意向について教えてください。.....	16
4. スポーツを支える・応援することについて教えてください。.....	48
5. スポーツを行う団体について教えてください。.....	58
6. 運動・スポーツに関する情報について教えてください。.....	64
7. 自由回答(一部抜粋).....	73
III 団体ヒアリング 調査結果	79
1. 市内スポーツに対して感じていることについて.....	79
2. 指導者について.....	88
3. 地域におけるスポーツ振興について.....	90
4. 新しい生活様式への対応について.....	92
5. 今後の方向性について.....	95

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、子どもから高齢者までが心身ともに健康で明るく生活できるよう、運動・スポーツに参加しやすい環境づくりを目指すため、また、スポーツによるコミュニティの形成・強化に向けた個別の課題や施策のアイデア・方向性を検討するために実施しました。調査結果については「印西市スポーツ推進基本計画」(計画期間: 令和4年度から令和8年度)を策定するための基礎資料として活用します。

2. 調査設計

	調査対象者	調査期間	調査方法
①市民アンケート	10歳から70歳代の市民 3,000名	令和3年 3月11日～3月25日	郵送配布・回収
②団体ヒアリング	市内のスポーツに関わる 団体等 58団体	令和3年 3月11日～3月25日	郵送及びメール 配布・回収

3. 回収結果

	配布数	有効回収数	有効回収率
①市民アンケート	3,000件	1,686件	56.2%
②団体ヒアリング	58団体	31団体	53.4%

4. 報告書の見方

- 回答結果は、小数第2位を四捨五入した有効サンプル数に対して、それぞれの回答の割合を示しています。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映します。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n(number of case)」は有効標本数(集計対象者総数)を表しています。
- 設問及び本文中の選択肢の引用について、長い文は簡略化している場合があります。
- グラフや表中の表記について、不鮮明になる場合は簡略化している場合があります。
- 調査結果の経年比較を行うにあたり、一部質問で平成 18 年度に印西市にて実施したアンケート調査結果を用い比較を行っています。また、国との比較を行うにあたり、一部質問で令和元年度に国で実施した「令和元年度 スポーツの実施状況等に関する世論調査」を用い比較を行っています。

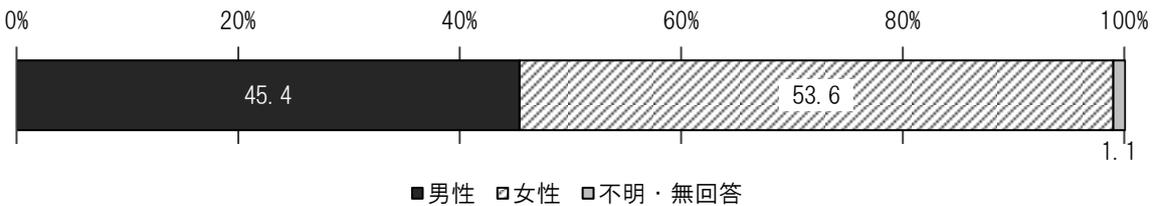
Ⅱ 市民アンケート 調査結果

1. あなたのことについて教えてください。

問1 あなたの性別を教えてください。(〇は1つ) (単数回答)

性別についてみると、「女性」が53.6%と、「男性」の45.4%を上回っています。

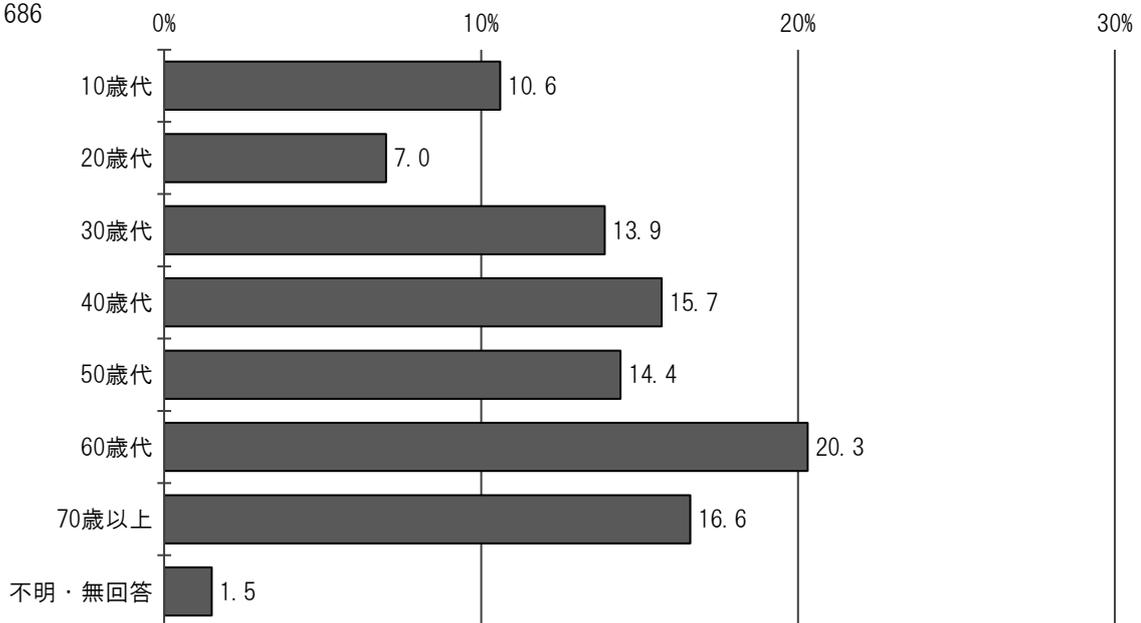
n=1,686



問2 あなたの年齢を教えてください。(記入)※令和3年3月1日時点

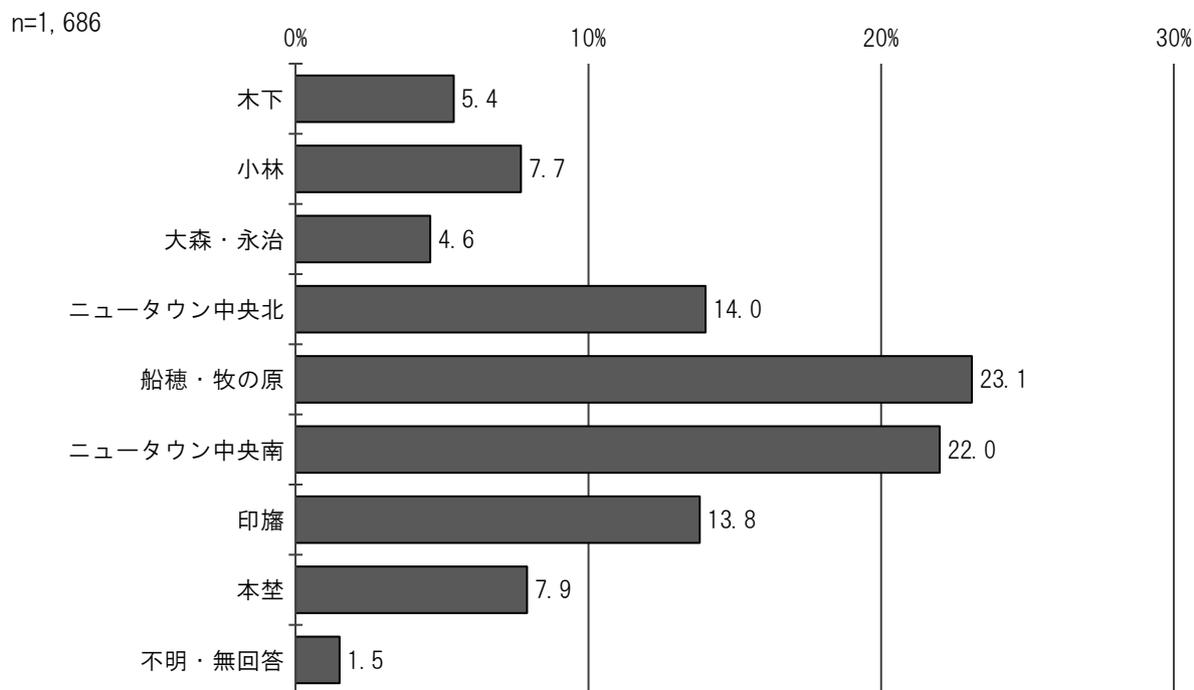
年齢についてみると、「60歳代」が20.3%と最も高く、次いで「70歳以上」が16.6%、「40歳代」が15.7%となっています。

n=1,686



問3 あなたの居住地区を教えてください。(左端欄の該当する地区番号を○で囲む)
(単数回答)

居住地区についてみると、「船穂・牧の原」が 23.1%と最も高く、次いで「ニュータウン中央南」が 22.0%、「ニュータウン中央北」が 14.0%となっています。



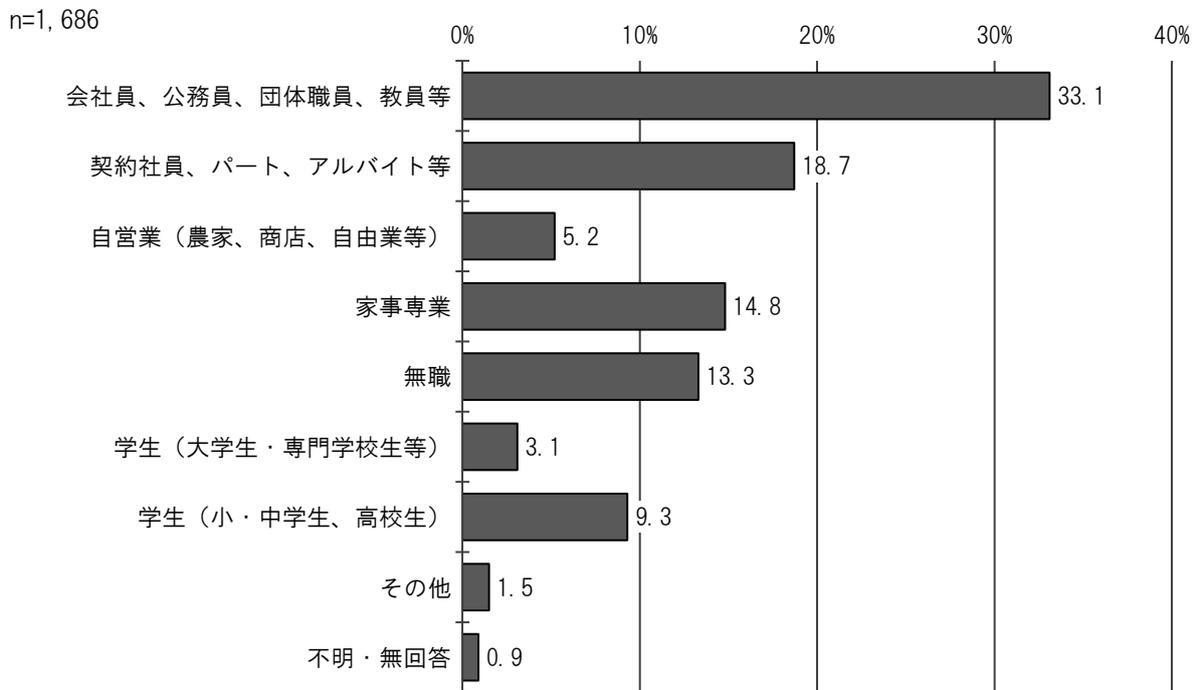
性別にみると、男性で「ニュータウン中央南」、女性で「船穂・牧の原」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代から50歳代で「船穂・牧の原」、60歳代以降で「ニュータウン中央南」が最も高くなっています。

	木下	小林	大森・永治	ニュータウン中央北	船穂・牧の原	ニュータウン中央南	印旛	本埜	不明・無回答
【性別】									
男性 (n=765)	4.8	8.0	5.5	13.5	22.1	22.2	14.8	8.5	0.7
女性 (n=903)	6.0	7.4	4.0	14.4	24.4	22.0	13.1	7.6	1.1
【年齢別】									
10歳代 (n=178)	4.5	4.5	3.9	14.0	27.0	23.0	14.6	7.3	1.1
20歳代 (n=118)	3.4	7.6	3.4	6.8	29.7	22.0	17.8	7.6	1.7
30歳代 (n=234)	2.6	6.4	3.0	11.1	35.0	26.1	8.5	6.0	1.3
40歳代 (n=265)	5.3	5.7	2.6	12.1	27.9	24.2	13.6	8.3	0.4
50歳代 (n=243)	5.8	7.4	4.1	14.4	25.1	20.2	14.4	7.4	1.2
60歳代 (n=342)	5.0	9.4	6.4	18.1	15.2	23.4	12.3	9.9	0.3
70歳以上 (n=280)	9.6	11.1	7.1	16.4	12.5	17.5	16.8	7.9	1.1

問4 あなたの職業を教えてください。(〇は1つ) (単数回答)

職業についてみると、「会社員、公務員、団体職員、教員等」が 33.1%と最も高く、次いで「契約社員、パート、アルバイト等」が 18.7%、「家事専業」が 14.8%となっています。



性別にみると、男性で「会社員、公務員、団体職員、教員等」、女性で「契約社員、パート、アルバイト等」が最も高くなっています。

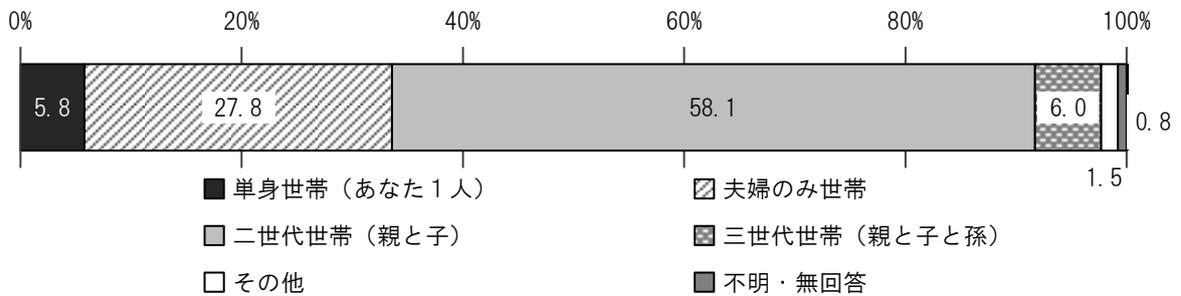
年齢別にみると、10歳代で「学生(小・中学生、高校生)」、20歳代から60歳代で「会社員、公務員、団体職員、教員等」、70歳以上で「無職」が最も高くなっています。

	会社員、 公務員、 団体職 員、教員 等	契約社 員、パー ト、アル バイト等	自営業 (農家、 商店、自 由業等)	家事専業	無職	学生 (大 学生・専 門学校生 等)	学生 (小・中 学生、高 校生)	その他	不明・無 回答
【性別】									
男性 (n=765)	48.2	8.2	6.8	0.1	18.3	3.8	12.2	1.7	0.7
女性 (n=903)	20.6	27.7	3.9	27.5	9.2	2.7	7.0	1.3	0.2
【年齢別】									
10歳代 (n=178)	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	11.2	87.6	0.0	0.0
20歳代 (n=118)	49.2	13.6	0.8	2.5	2.5	28.0	0.0	3.4	0.0
30歳代 (n=234)	54.3	18.4	1.7	18.4	3.4	0.0	0.0	2.6	1.3
40歳代 (n=265)	54.0	24.9	3.4	15.1	1.9	0.0	0.0	0.8	0.0
50歳代 (n=243)	50.2	26.3	5.8	14.8	1.6	0.0	0.0	1.2	0.0
60歳代 (n=342)	27.5	25.4	8.2	17.0	21.1	0.0	0.0	0.6	0.3
70歳以上 (n=280)	3.6	12.1	10.0	23.9	46.4	0.0	0.0	3.2	0.7

問5 あなたの世帯構成を教えてください。(〇は1つ) (単数回答)

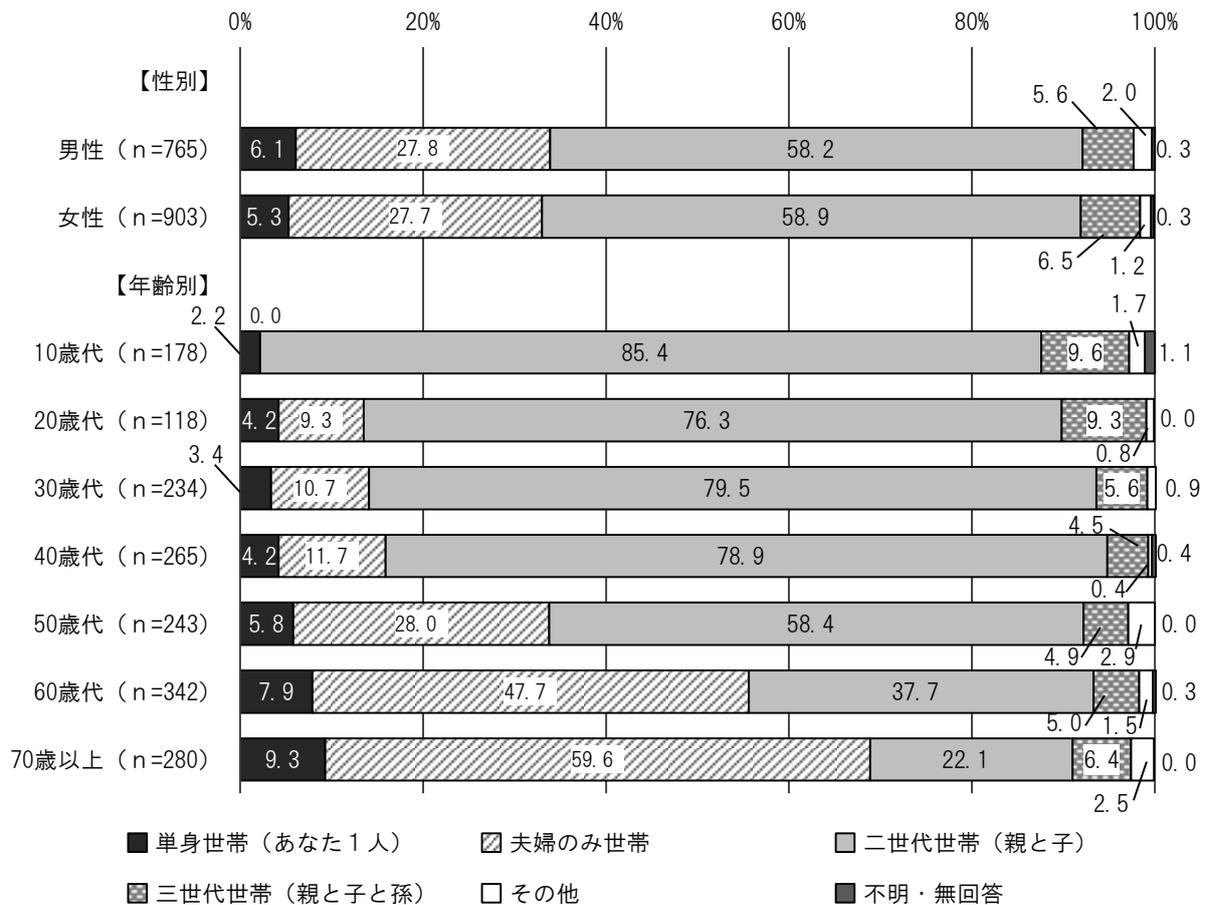
世帯構成についてみると、「二世帯世帯(親と子)」が 58.1%と最も高く、次いで「夫婦のみ世帯」が 27.8%、「三世帯世帯(親と子と孫)」が 6.0%となっています。

n=1,686



性別にみると、男女ともに「二世帯世帯(親と子)」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代から50歳代で「二世帯世帯(親と子)」、60歳代以上で「夫婦のみ世帯」が最も高くなっています。



2. 健康状態について教えてください。

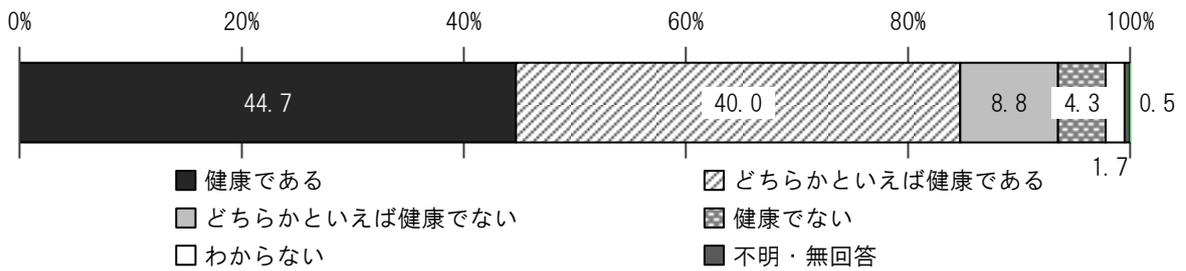
問6 あなたは、このところ健康だと思いますか。(〇は1つ) (単数回答)

健康だと思うかについてみると、「健康である」が44.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば健康である」が40.0%、「どちらかといえば健康でない」が8.8%となっています。

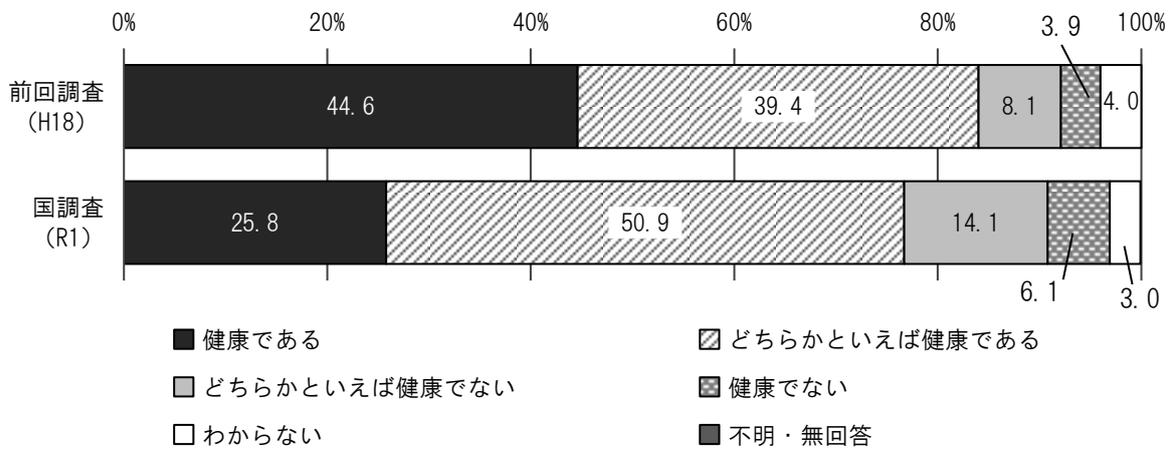
前回調査時と比較すると、概ね同様の傾向となっています。

国調査と比較すると、「健康である」の割合が2割ほど高くなっています。

n=1,686

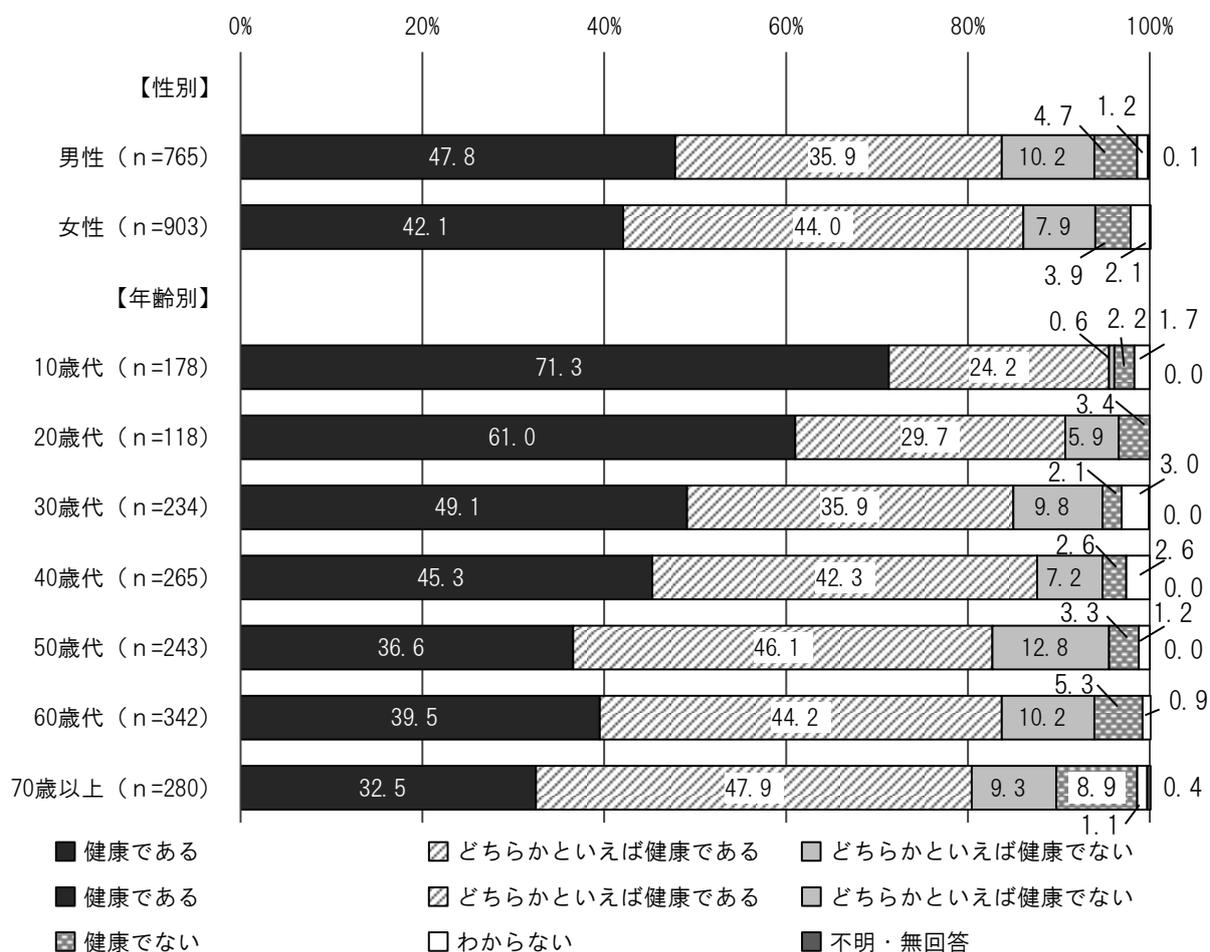


【前回調査(H18)・国調査(R1)】



性別にみると、男性で「健康である」、女性で「どちらかといえば健康である」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代から40歳代で「健康である」、50歳以上で「どちらかといえば健康である」が最も高くなっており、年齢があがるにつれて「どちらかといえば健康でない」「健康でない」の割合も高くなっています。



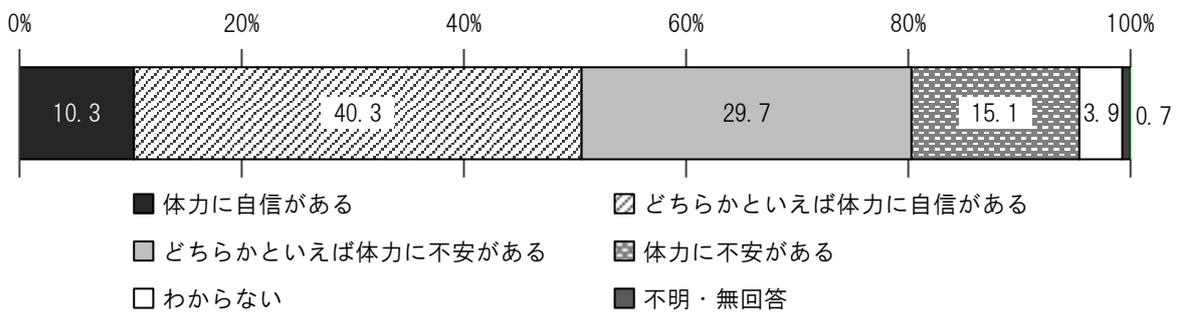
問7 あなたは、ご自分の体力についてどのように感じていますか。(〇は1つ) (単数回答)

自分の体力についてみると、「どちらかといえば体力に自信がある」が 40.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば体力に不安がある」が 29.7%、「体力に不安がある」が 15.1%となっています。

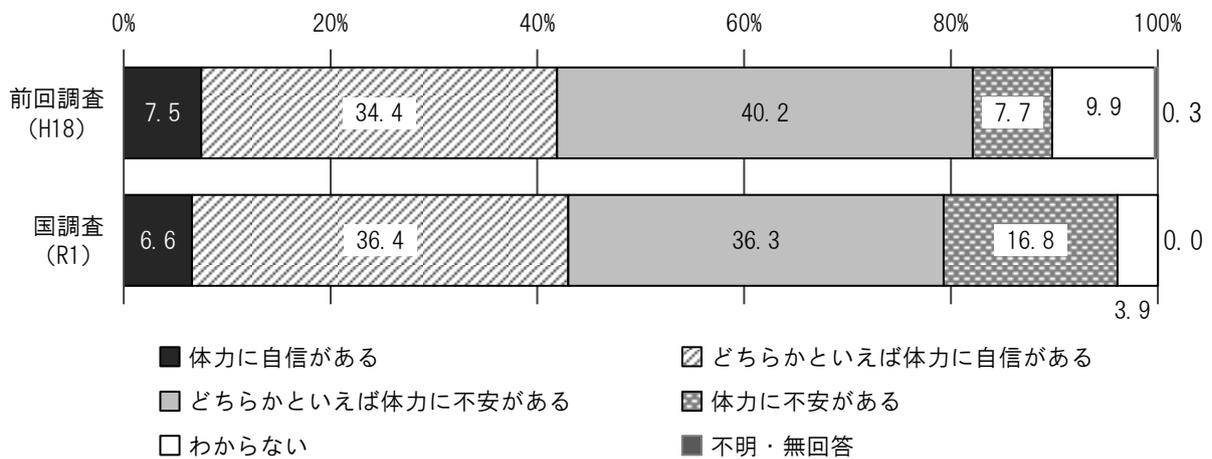
前回調査との比較をみると、「体力に自信がある」「どちらかといえば体力に自信がある」がやや増加しています。

国調査との比較をみると、「体力に自信がある」「どちらかといえば体力に自信がある」がやや高くなっています。

n=1,686

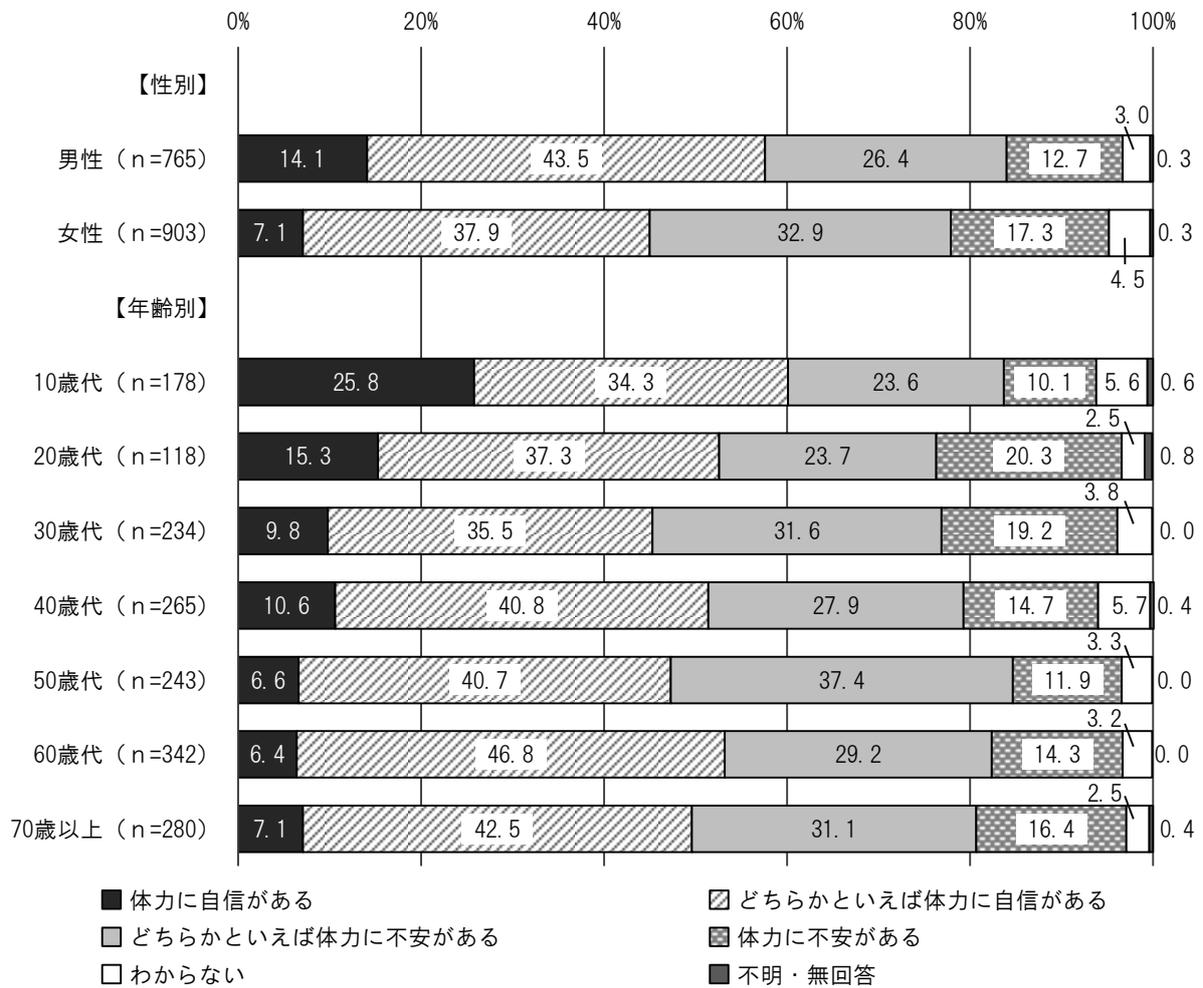


【前回調査(H18)・国調査(R1)】



性別にみると、男女ともに「どちらかといえば体力に自信がある」が最も高くなっているものの、男性に比べ女性で「どちらかといえば体力に不安がある」「体力に不安がある」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、いずれの年代も「どちらかといえば体力に自信がある」が最も高くなっているものの、年齢が上がるにつれて「体力に自信がある」の割合が減少傾向にあります。



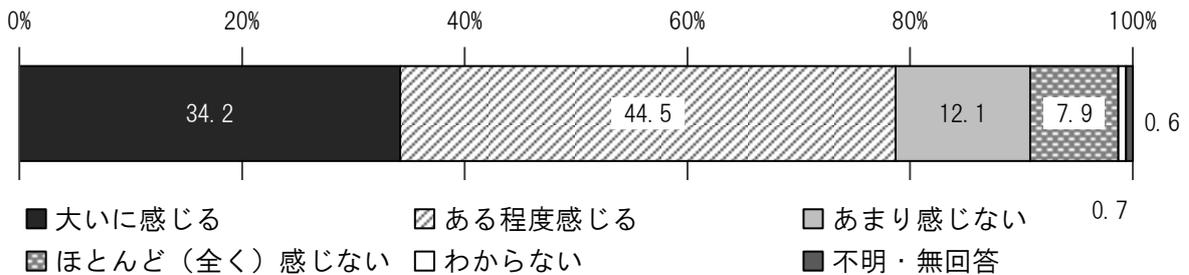
問8 あなたは、普段、運動不足を感じますか。(〇は1つ) (単数回答)

運動不足を感じるかについてみると、「ある程度感じる」が 44.5%と最も高く、次いで「大いに感じる」が 34.2%、「あまり感じない」が 12.1%となっています。

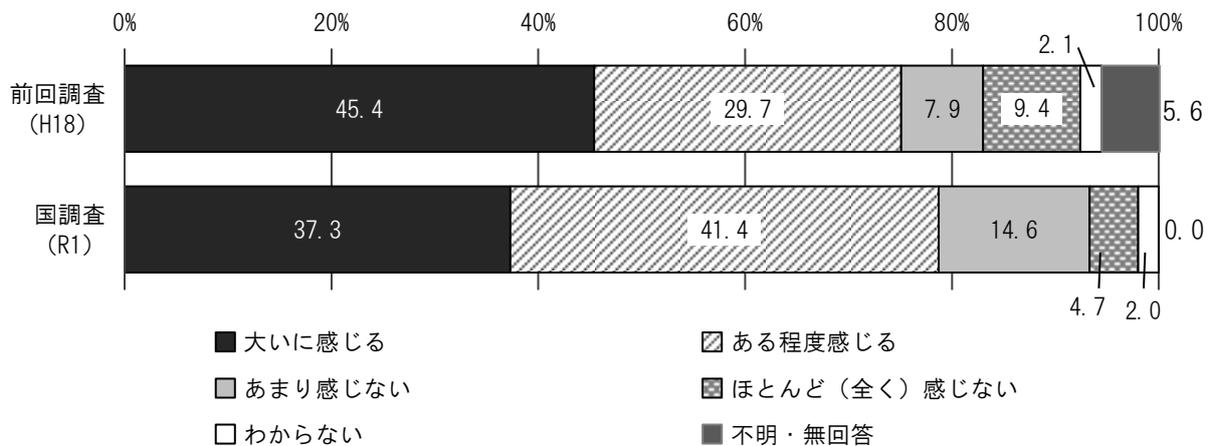
前回調査との比較をみると、「大いに感じる」が1割ほど減少しています。

国調査との比較をみると、「ほとんど(全く)感じない」が高くなっています。

n=1,686

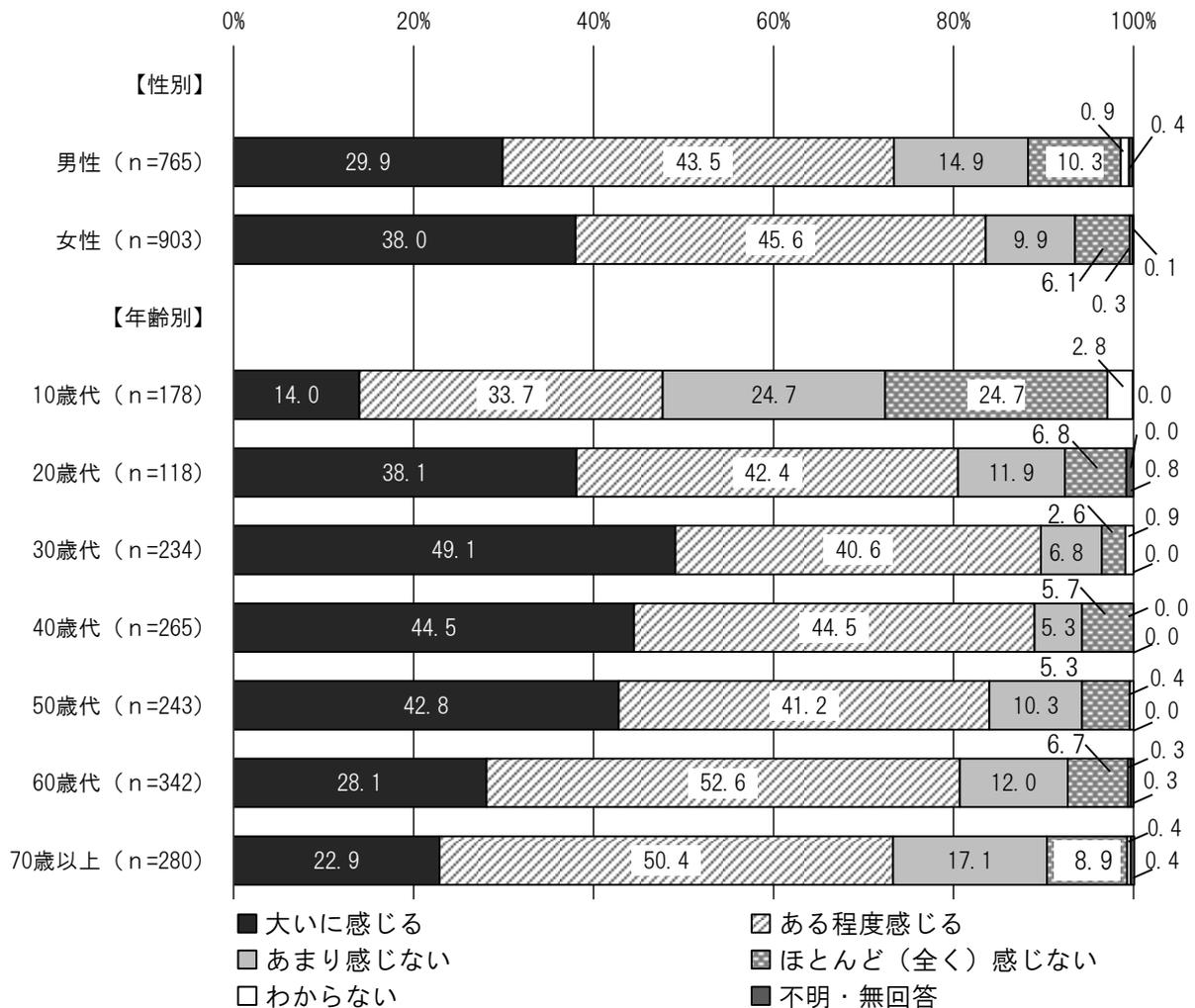


【前回調査(H18)・国調査(R1)】



性別にみると、男女ともに「ある程度感じる」が最も高くなっているものの、男性に比べ女性で「大いに感じる」「ある程度感じる」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、10歳代で「あまり感じない」「ほとんど(全く)感じない」が約5割であったものの、20歳代以上では「大いに感じる」「ある程度感じる」が約8割から9割と高くなっています。また、40歳代以降で「あまり感じない」「ほとんど(全く)感じない」の割合が増加傾向にあります。

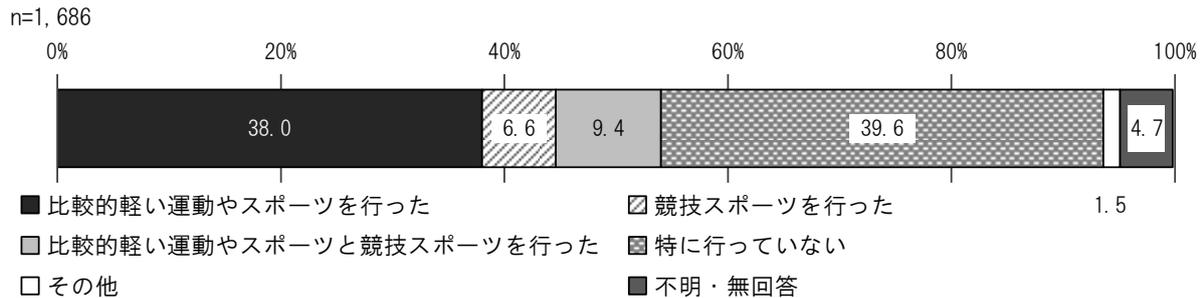


3. 運動・スポーツの実施状況や意向について教えてください。

問9 ここ数年で、何らかのスポーツを行いましたか。

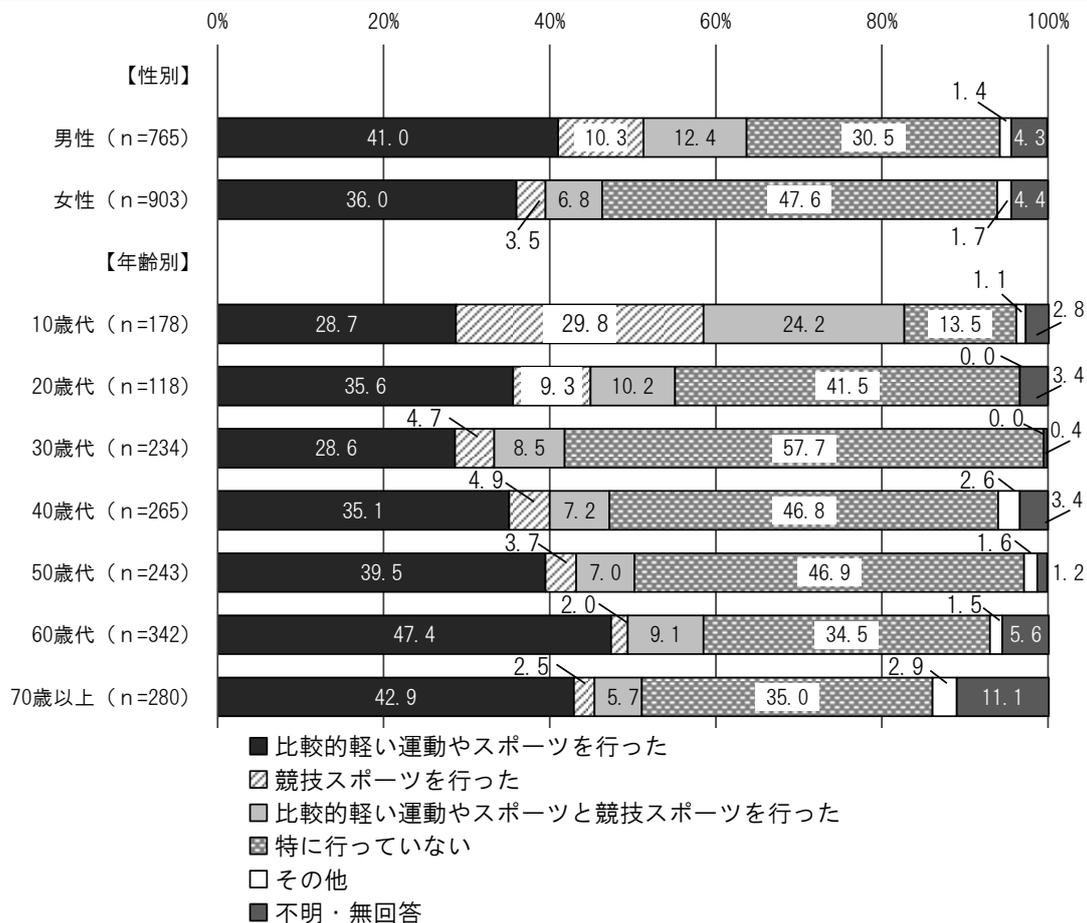
A 2019年1～12月(コロナ前) (単数回答)

コロナ前において何らかのスポーツを行っていたかについてみると、「特に行っていない」が39.6%と最も高く、次いで「比較的軽い運動やスポーツを行った」が38.0%、「比較的軽い運動やスポーツと競技スポーツを行った」が9.4%となっています。



性別にみると、男性で「比較的軽い運動やスポーツを行った」、女性で「特に行っていない」が最も高くなっています。

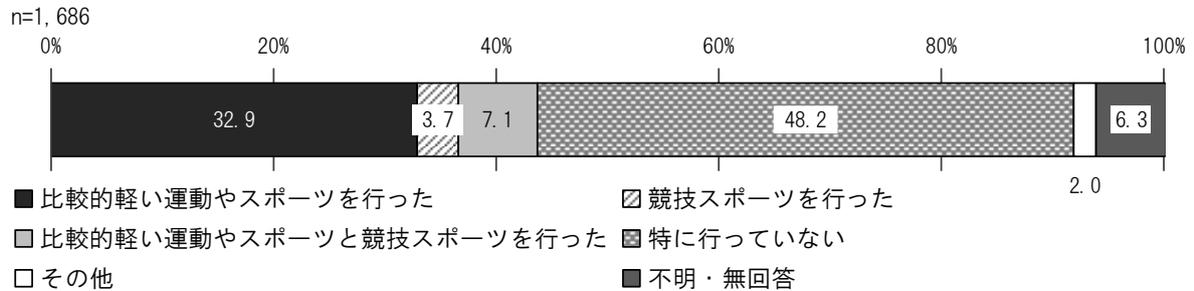
年齢別にみると、10歳代で「競技スポーツを行った」、20歳代から50歳代で「特に行っていない」、60歳以上で「比較的軽い運動やスポーツを行った」が最も高くなっており、特に30歳代で「特に行っていない」が5割を超えています。



問9 ここ数年で、何らかのスポーツを行いましたか。

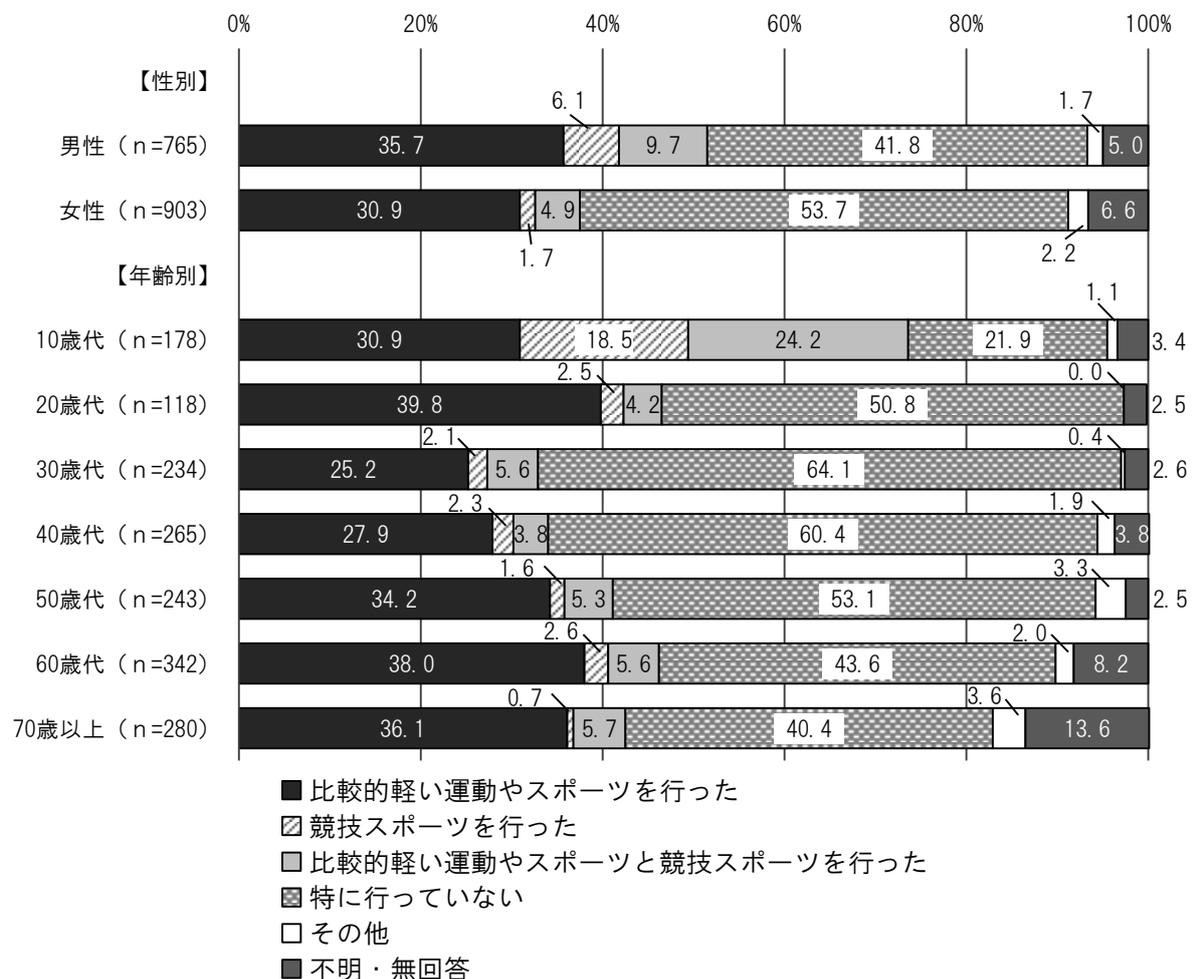
B 2020年1～12月(コロナ禍) (単数回答)

コロナ禍において何らかのスポーツを行っていたかについてみると、「特に行っていない」が 48.2%と最も高く、次いで「比較的軽い運動やスポーツを行った」が 32.9%、「比較的軽い運動やスポーツと競技スポーツを行った」が 7.1%となっています。



性別にみると、男女ともに「特に行っていない」が最も高くなっています。

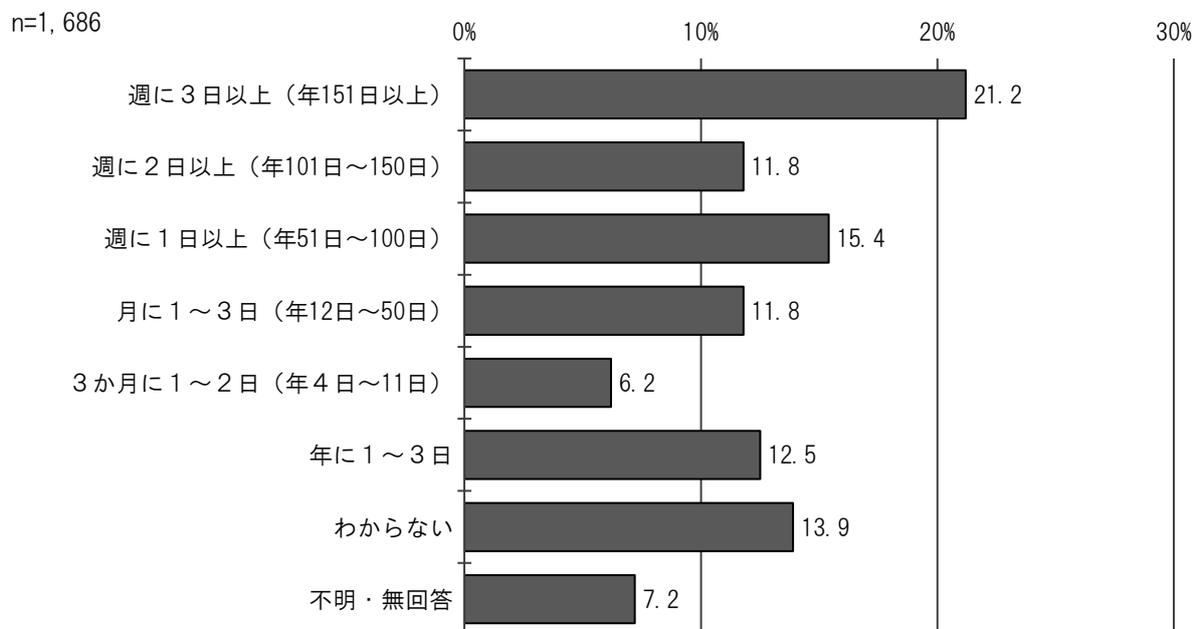
年齢別にみると、10歳代で「比較的軽い運動やスポーツを行った」、20歳代以上で「特に行っていない」が最も高くなっており、特に30歳代と40歳代で「特に行っていない」が6割を超えています。



問10 運動やスポーツを実施した日数を全部合わせると、何日くらいになりますか。

A 2019年1～12月(コロナ前) (単数回答)

コロナ前において運動やスポーツを実施した日数についてみると、「週に3日以上(年151日以上)」が21.2%と最も高く、次いで「週に1日以上(年51日～100日)」が15.4%、「わからない」が13.9%となっています。



性別にみると、男女ともに「週に3日以上(年151日以上)」が最も高くなっています。

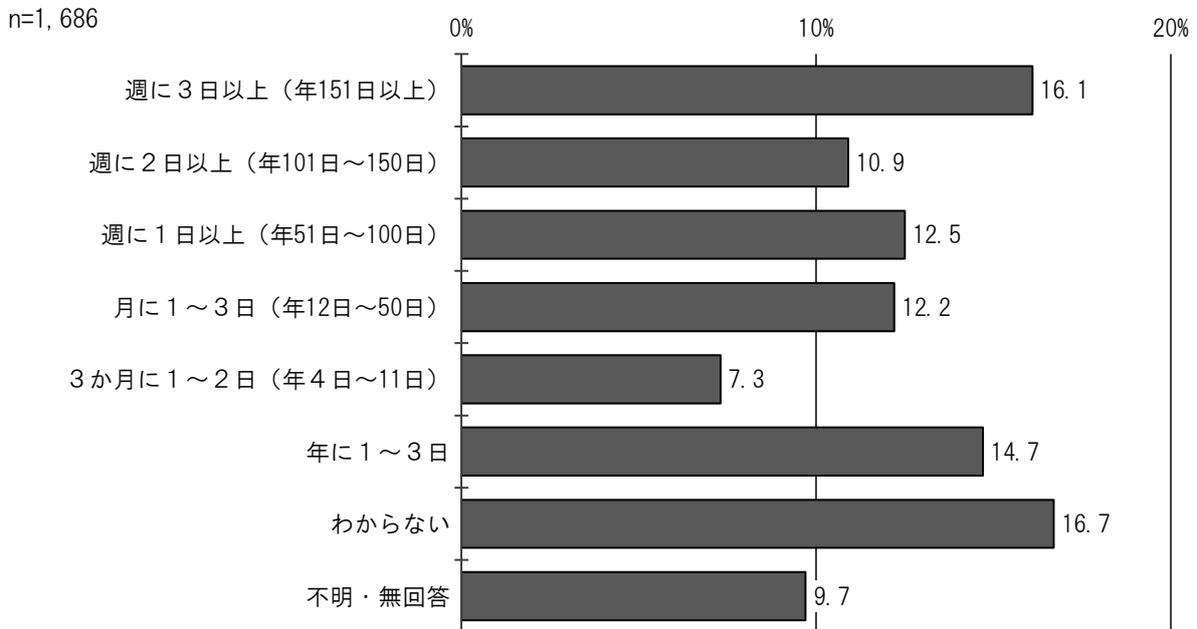
年齢別にみると、10歳代と60歳以上で「週に3日以上(年151日以上)」、20歳代で「わからない」、30歳代から50歳代で「年に1～3日」が最も高くなっています。

	週に3日以上 (年151日以上)	週に2日以上 (年101日～150日)	週に1日以上 (年51日～100日)	月に1～3日 (年12日～50日)	3か月に1～2日 (年4日～11日)	年に1～3日	わからない	不明・無回答
【性別】								
男性 (n=765)	24.6	14.0	16.7	11.8	6.1	10.5	10.6	5.8
女性 (n=903)	18.6	10.0	14.4	11.7	6.3	14.4	16.7	7.9
【年齢別】								
10歳代 (n=178)	57.9	14.6	12.4	5.6	1.1	2.2	3.9	2.2
20歳代 (n=118)	12.7	8.5	14.4	14.4	14.4	14.4	17.8	3.4
30歳代 (n=234)	11.5	5.6	15.0	17.9	8.5	20.5	19.2	1.7
40歳代 (n=265)	11.3	11.7	14.3	15.5	9.4	17.7	16.6	3.4
50歳代 (n=243)	14.8	11.5	17.7	11.1	6.2	18.5	17.3	2.9
60歳代 (n=342)	19.9	17.5	17.3	11.1	4.7	9.1	12.6	7.9
70歳以上 (n=280)	26.4	10.7	14.3	7.9	3.2	6.4	10.4	20.7

問10 運動やスポーツを実施した日数を全部合わせると、何日くらいになりますか。

B 2020年1～12月(コロナ禍) (単数回答)

コロナ禍において運動やスポーツを実施した日数についてみると、「わからない」が 16.7%と最も高く、次いで「週に3日以上(年 151 日以上)」が 16.1%、「年に1～3日」が 14.7%となっています。



性別にみると、男性で「週に3日以上(年 151 日以上)」、女性で「わからない」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10 歳代と 70 歳以上で「週に3日以上(年 151 日以上)」、20 歳代で「年に1～3日」、30 歳代から 50 歳代で「わからない」、60 歳代で「週に2日以上(年 101 日～150 日)」が最も高くなっています。

	週に3日以上 (年151日以上)	週に2日以上 (年101日～150日)	週に1日以上 (年51日～100日)	月に1～3日 (年12日～50日)	3か月に1～2日 (年4日～11日)	年に1～3日	わからない	不明・無回答
【性別】								
男性 (n=765)	17.9	12.9	14.6	13.1	7.5	12.7	13.3	8.0
女性 (n=903)	14.7	9.3	10.9	11.3	7.3	16.4	19.5	10.6
【年齢別】								
10歳代 (n=178)	41.6	15.7	15.7	14.6	1.1	2.8	5.1	3.4
20歳代 (n=118)	11.9	6.8	11.9	15.3	11.9	19.5	17.8	5.1
30歳代 (n=234)	7.7	8.5	8.5	15.0	11.1	22.2	22.6	4.3
40歳代 (n=265)	9.1	8.7	12.5	12.1	9.1	21.1	22.3	5.3
50歳代 (n=243)	12.8	9.9	12.8	10.3	7.4	19.8	22.2	4.9
60歳代 (n=342)	14.0	15.2	14.9	11.4	7.0	11.4	14.3	11.7
70歳以上 (n=280)	20.7	10.0	12.1	9.6	4.3	8.2	11.4	23.6

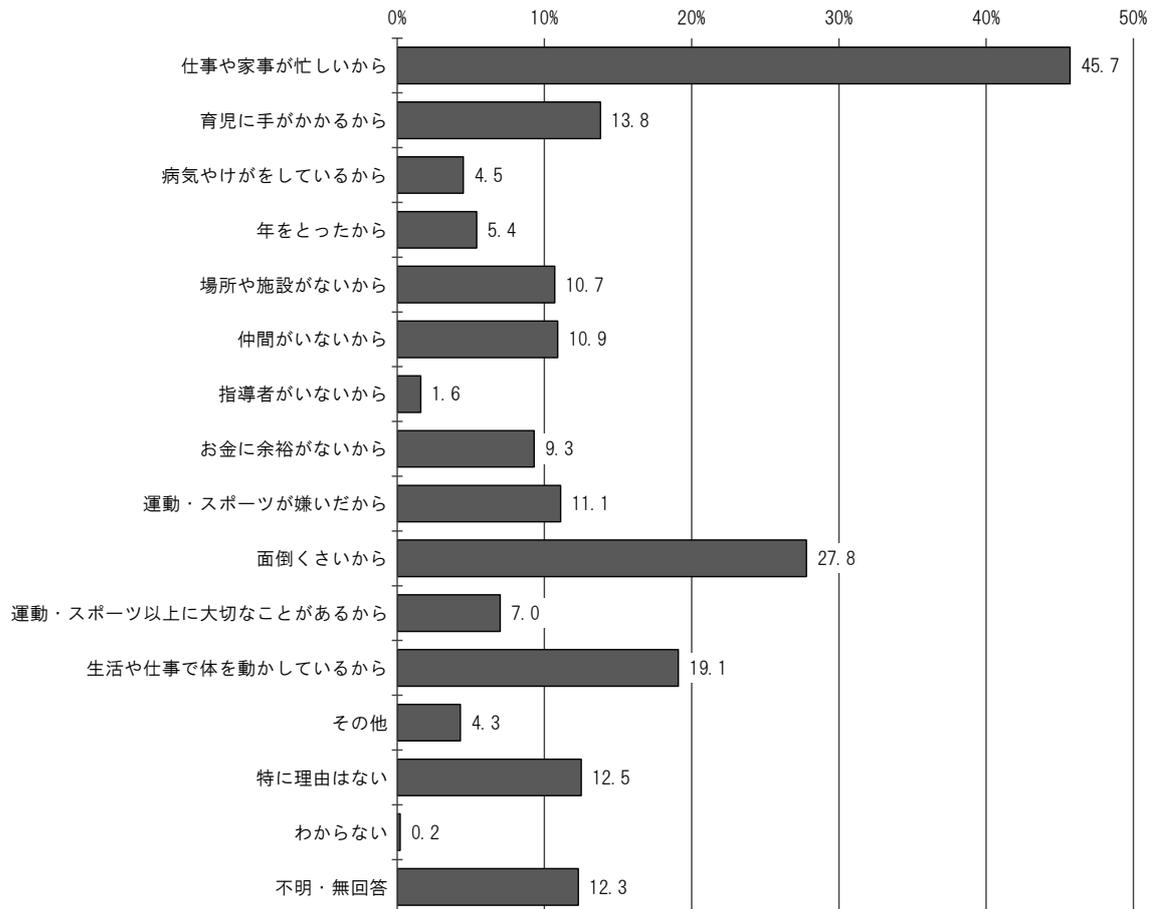
問10のA 2019年1～12月(コロナ前)で、月に1～3日以下の頻度だった方のみ

問11 運動・スポーツをしなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも) (複数回答)

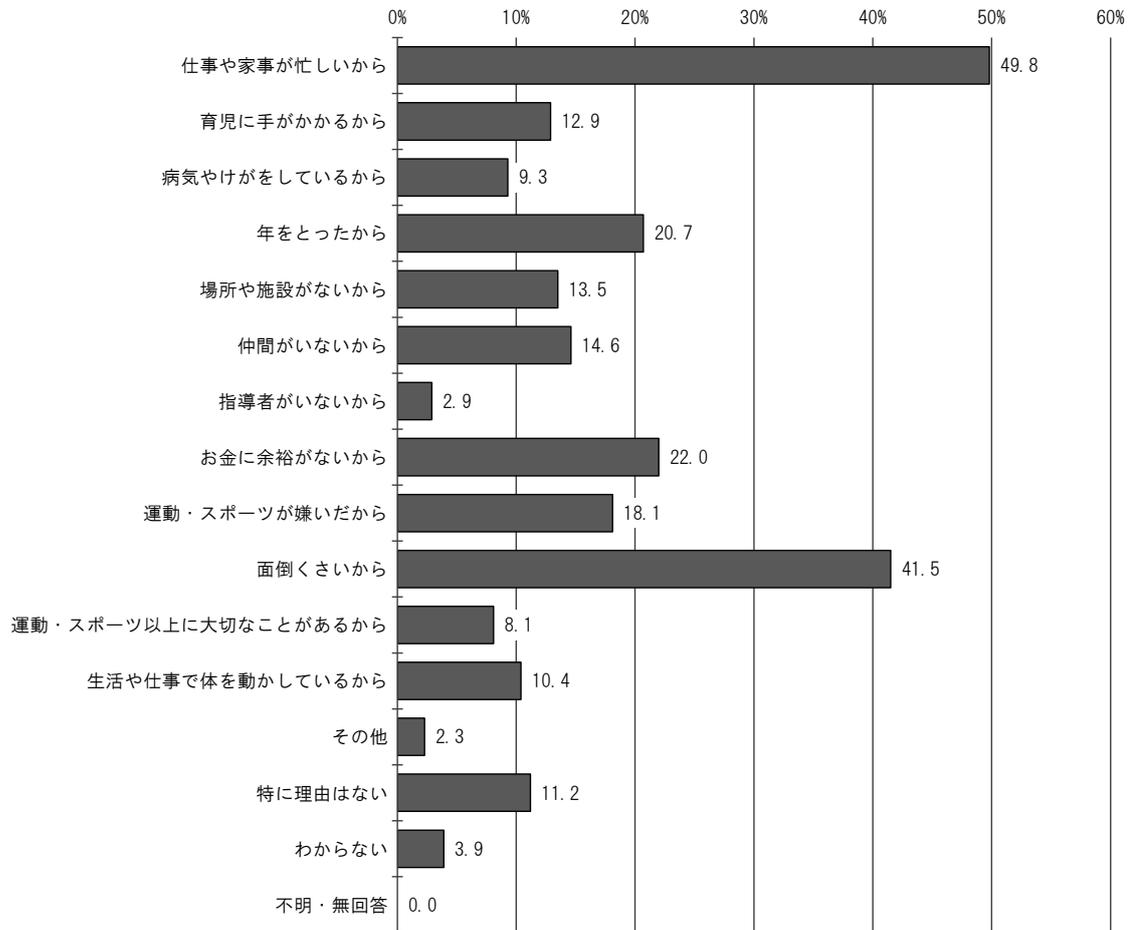
運動・スポーツをしなかった理由についてみると、「仕事や家事が忙しいから」が45.7%と最も高く、次いで「面倒くさいから」が27.8%、「生活や仕事で体を動かしているから」が19.1%となっています。

国調査との比較をみると、「年を取ったから」「面倒くさいから」が1割以上低くなっています。

n=514



【国調査(R1)】



性別にみると、男女ともに「仕事や家事が忙しいから」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代で「面倒くさいから」、20歳代から60歳代で「仕事や家事が忙しいから」、70歳以上で「生活や仕事で体を動かしているから」「特に理由はない」が最も高くなっています。

	仕事や家事が忙しいから	育児に手がかかるから	病気やけがをしているから	年をとったから	場所や施設がないから	仲間がないから	指導者がいないから	お金に余裕がないから
【性別】								
男性 (n=217)	42.9	9.2	3.7	4.6	10.1	10.6	1.8	7.8
女性 (n=293)	48.1	17.4	5.1	6.1	11.3	11.3	1.4	10.6
【年齢別】								
10歳代 (n=16)	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	18.8	6.3	12.5
20歳代 (n=51)	45.1	7.8	0.0	0.0	11.8	9.8	2.0	7.8
30歳代 (n=110)	59.1	38.2	1.8	0.0	13.6	13.6	1.8	10.0
40歳代 (n=113)	56.6	18.6	2.7	6.2	15.0	15.9	0.9	14.2
50歳代 (n=87)	47.1	3.4	4.6	5.7	6.9	8.0	1.1	11.5
60歳代 (n=85)	38.8	1.2	5.9	11.8	7.1	7.1	1.2	5.9
70歳以上 (n=49)	18.4	0.0	16.3	12.2	8.2	4.1	2.0	0.0
	運動・スポーツが嫌いだから	面倒くさいから	運動・スポーツ以上に大切なことがあるから	生活や仕事で体を動かしているから	その他	特に理由はない	わからない	不明・無回答
【性別】								
男性 (n=217)	6.5	23.5	7.4	18.0	3.7	15.2	0.0	14.7
女性 (n=293)	14.3	30.7	6.8	19.8	4.8	10.2	0.3	10.2
【年齢別】								
10歳代 (n=16)	31.3	62.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	6.3
20歳代 (n=51)	17.6	29.4	17.6	11.8	5.9	15.7	0.0	5.9
30歳代 (n=110)	13.6	27.3	4.5	16.4	3.6	3.6	0.0	9.1
40歳代 (n=113)	15.0	38.9	10.6	18.6	3.5	8.0	0.0	8.0
50歳代 (n=87)	6.9	24.1	2.3	14.9	4.6	20.7	1.1	18.4
60歳代 (n=85)	3.5	16.5	4.7	29.4	2.4	11.8	0.0	20.0
70歳以上 (n=49)	4.1	16.3	4.1	24.5	10.2	24.5	0.0	12.2

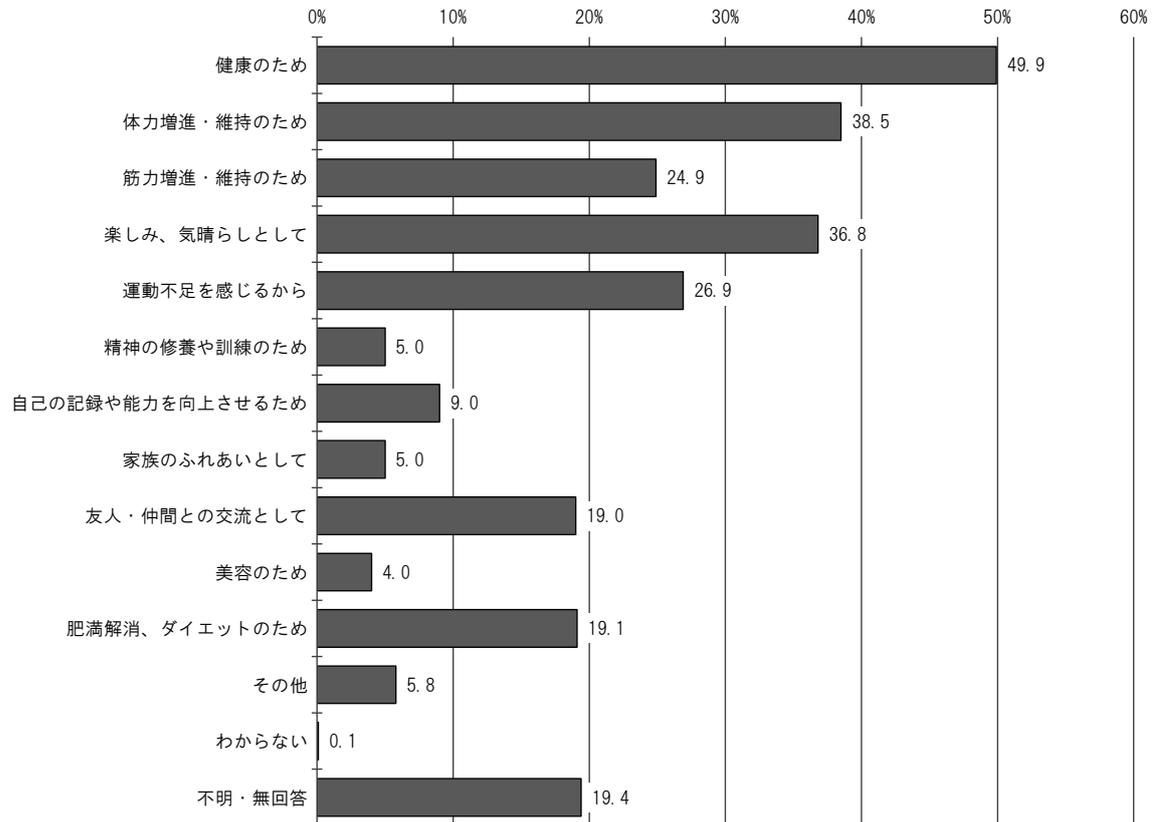
問 10 の A 2019 年 1～12 月(コロナ前)で、週に 1 日以上頻度だった方のみ

問12 運動・スポーツを実施した理由は何ですか。(〇はいくつでも) (複数回答)

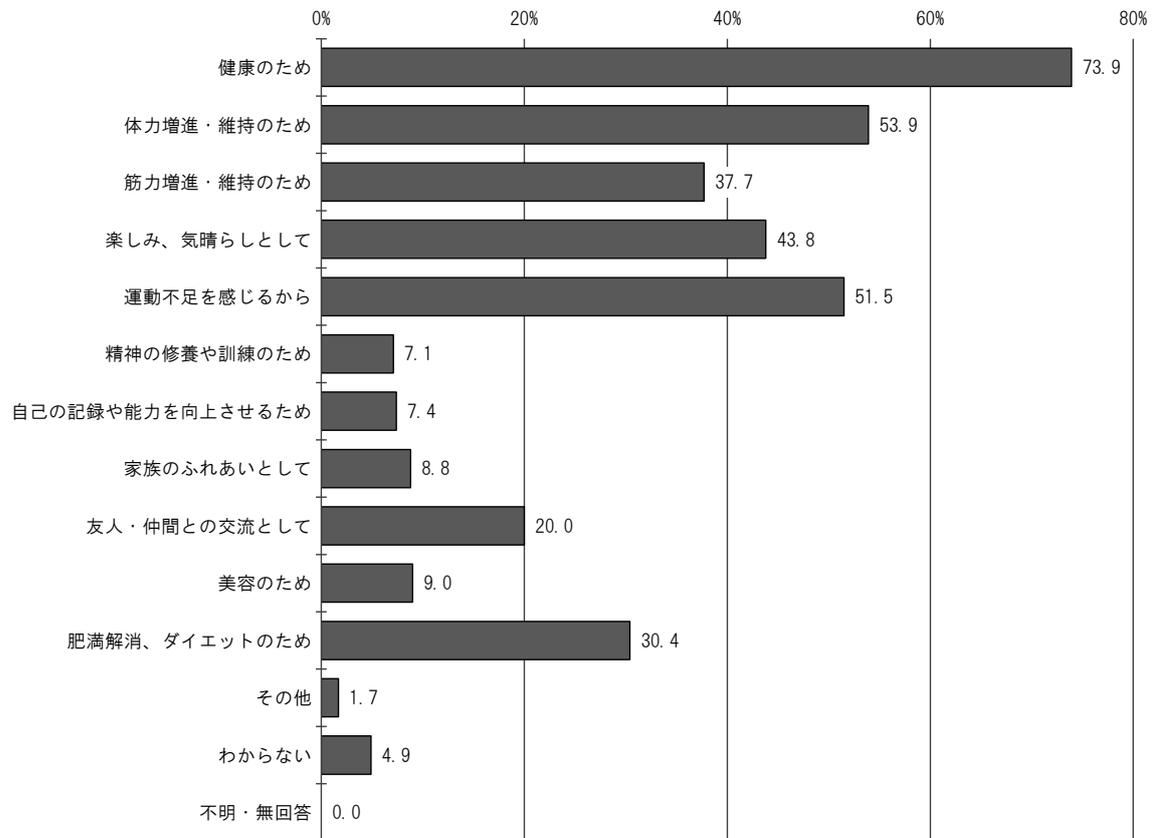
運動・スポーツを実施した理由についてみると、「健康のため」が 49.9%と最も高く、次いで「体力増進・維持のため」が 38.5%、「楽しみ、気晴らしとして」が 36.8%となっています。

国調査との比較をみると、「健康のため」「運動不足を感じるから」が2割以上低くなっています。

n=815



【国調査(R1)】



性別にみると、男女ともに「健康のため」が最も高くなっています。また、男性で「精神の修養や訓練のため」「自己の記録や能力を向上させるため」、女性で「美容のため」がそれぞれ高い傾向にあります。

年齢別にみると、10歳代で「体力増進・維持のため」、20歳代で「楽しみ、気晴らしとして」、30歳以上で「健康のため」が最も高くなっています。

	健康のため	体力増進・維持のため	筋力増進・維持のため	楽しみ、気晴らしとして	運動不足を感じるから	精神の修養や訓練のため	自己の記録や能力を向上させるため
【性別】							
男性 (n=423)	46.6	41.4	23.9	34.5	22.9	7.3	11.8
女性 (n=388)	53.4	35.1	25.8	39.2	31.2	2.6	5.9
【年齢別】							
10歳代 (n=151)	20.5	26.5	13.2	21.2	9.3	6.0	22.5
20歳代 (n=42)	47.6	23.8	19.0	50.0	33.3	7.1	7.1
30歳代 (n=75)	57.3	40.0	37.3	44.0	24.0	8.0	5.3
40歳代 (n=99)	49.5	38.4	26.3	41.4	34.3	6.1	9.1
50歳代 (n=107)	58.9	46.7	30.8	45.8	36.4	6.5	3.7
60歳代 (n=187)	61.5	50.8	27.3	43.3	34.2	3.2	5.9
70歳以上 (n=144)	56.3	31.9	23.6	27.8	22.2	2.1	4.9
	家族のふれあいとして	友人・仲間との交流として	美容のため	肥満解消、ダイエットのため	その他	わからない	不明・無回答
【性別】							
男性 (n=423)	3.1	18.2	0.7	16.1	4.5	0.2	19.1
女性 (n=388)	7.2	19.6	7.7	22.7	7.0	0.0	19.8
【年齢別】							
10歳代 (n=151)	1.3	19.9	1.3	6.0	21.9	0.7	23.2
20歳代 (n=42)	7.1	23.8	7.1	16.7	2.4	0.0	11.9
30歳代 (n=75)	12.0	13.3	10.7	32.0	1.3	0.0	10.7
40歳代 (n=99)	10.1	17.2	6.1	28.3	2.0	0.0	18.2
50歳代 (n=107)	6.5	15.0	5.6	27.1	1.9	0.0	17.8
60歳代 (n=187)	2.7	17.1	3.2	24.1	2.1	0.0	16.0
70歳以上 (n=144)	3.5	25.7	0.7	9.0	2.1	0.0	28.5

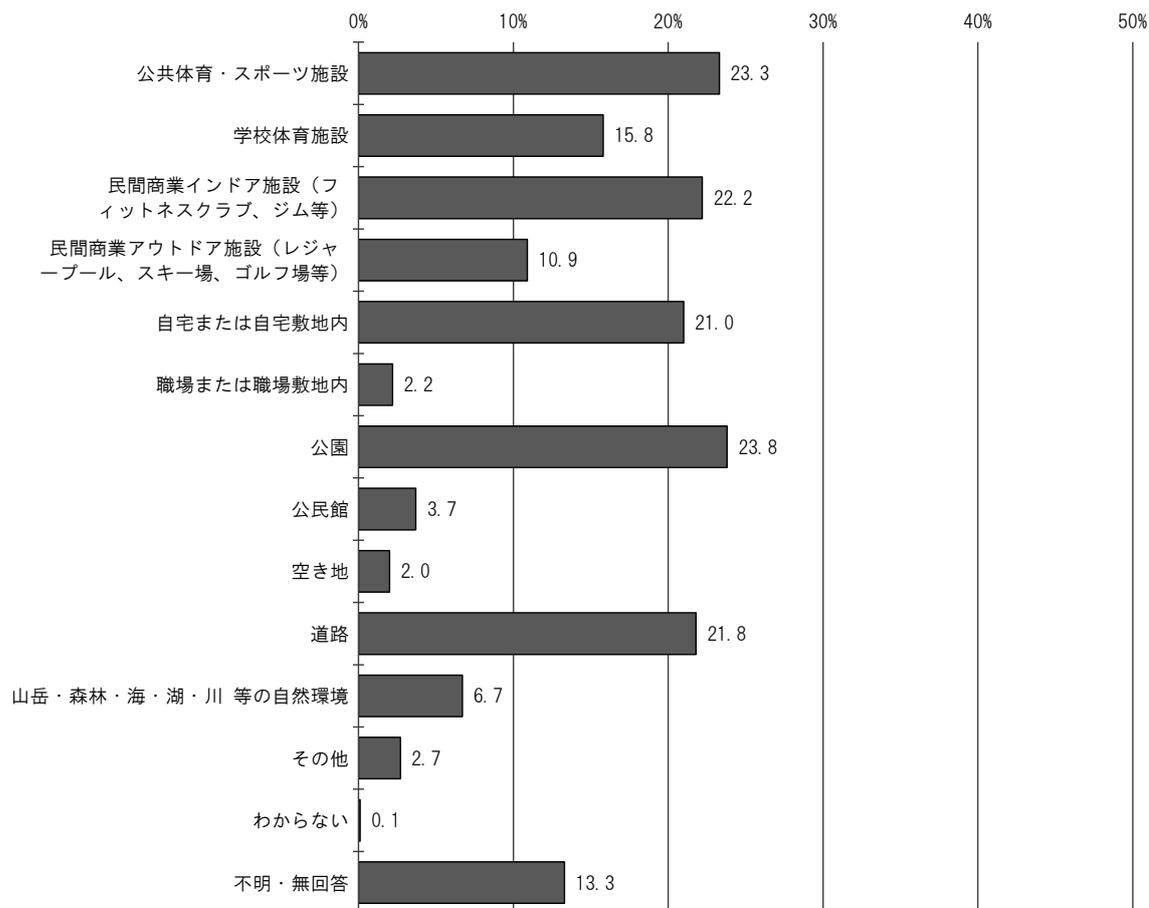
問 10 の A 2019 年 1～12 月(コロナ前)で、週に 1 日以上頻度だった方のみ

問13 どこで運動・スポーツを実施しましたか。(〇はいくつでも) (複数回答)

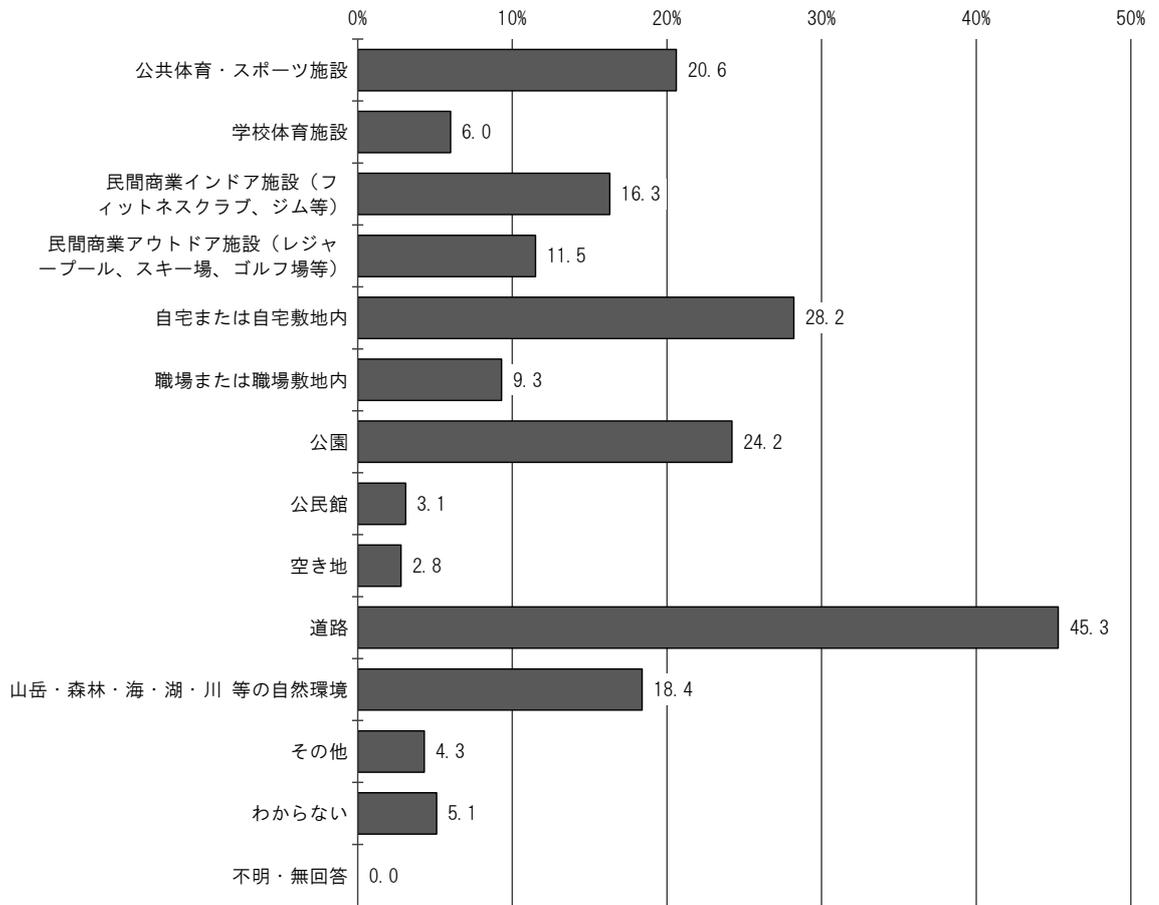
どこで運動・スポーツを実施したかについてみると、「公園」が 23.8%と最も高く、次いで「公共体育・スポーツ施設」が 23.3%、「民間商業インドア施設(フィットネスクラブ、ジム等)」が 22.2%となっています。

国調査との比較をみると、「学校体育施設」「民間商業インドア施設」が増加しています。

n=815



【国調査(R1)】



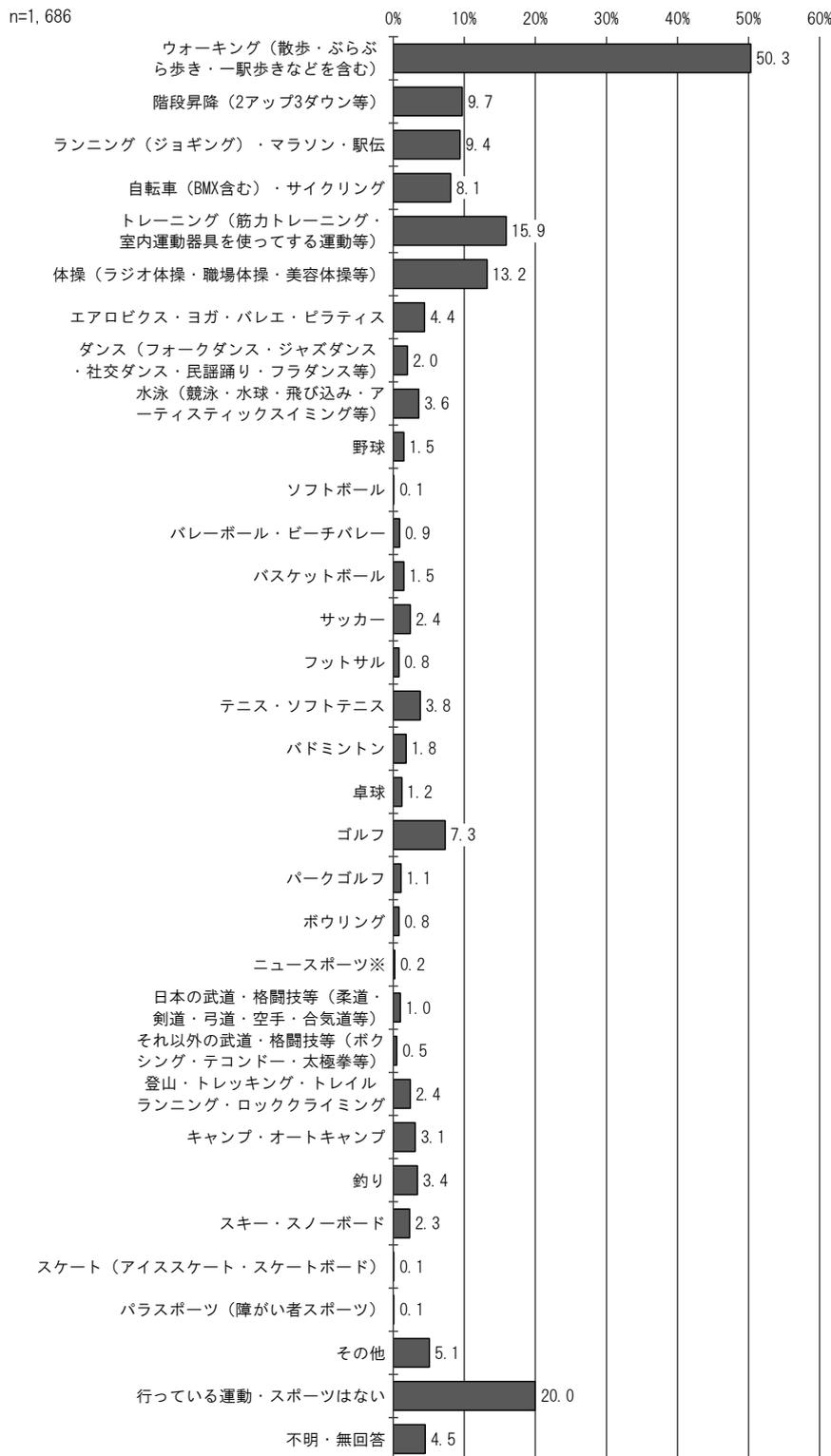
性別にみると、男性で「道路」、女性で「民間商業インドア施設(フィットネスクラブ、ジム等)」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代で「学校体育施設」、20歳代で「公共施設・スポーツ施設」と「自宅または自宅敷地内」、30歳代と60歳代で「民間商業インドア施設(フィットネスクラブ、ジム等)」、40歳代で「自宅または自宅敷地内」、50歳代で「道路」、70歳以上で「公園」が最も高くなっています。

	公共体育・スポーツ施設	学校体育施設	民間商業インドア施設(フィットネスクラブ、ジム等)	民間商業アウトドア施設(レジャー、プール、スキー場、ゴルフ場等)	自宅または自宅敷地内	職場または職場敷地内	公園
【性別】							
男性 (n=423)	26.7	18.2	17.0	13.2	18.4	3.1	26.0
女性 (n=388)	19.6	13.1	27.6	8.5	23.7	1.3	21.6
【年齢別】							
10歳代 (n=151)	25.2	54.3	11.3	6.0	19.9	0.0	23.8
20歳代 (n=42)	28.6	26.2	16.7	2.4	28.6	7.1	23.8
30歳代 (n=75)	22.7	10.7	33.3	9.3	21.3	5.3	22.7
40歳代 (n=99)	22.2	10.1	25.3	18.2	27.3	2.0	26.3
50歳代 (n=107)	27.1	7.5	24.3	12.1	20.6	5.6	20.6
60歳代 (n=187)	21.9	3.2	31.6	13.9	16.6	0.0	21.4
70歳以上 (n=144)	20.8	2.1	13.9	9.7	20.8	1.4	28.5
	公民館	空き地	道路	山岳・森林・海・湖・川等の自然環境	その他	わからない	不明・無回答
【性別】							
男性 (n=423)	0.9	2.4	27.7	6.6	2.6	0.0	13.0
女性 (n=388)	6.7	1.5	15.5	6.7	2.8	0.3	13.7
【年齢別】							
10歳代 (n=151)	0.7	2.6	8.6	0.7	4.0	0.7	15.2
20歳代 (n=42)	2.4	0.0	21.4	0.0	2.4	0.0	9.5
30歳代 (n=75)	1.3	0.0	24.0	6.7	1.3	0.0	9.3
40歳代 (n=99)	1.0	3.0	20.2	10.1	2.0	0.0	15.2
50歳代 (n=107)	0.9	0.9	30.8	7.5	2.8	0.0	13.1
60歳代 (n=187)	7.0	1.6	28.3	9.1	1.6	0.0	9.6
70歳以上 (n=144)	8.3	3.5	20.8	9.7	3.5	0.0	18.1

問14 現在行っている運動・スポーツを教えてください。(〇はいくつでも) (複数回答)

現在行っている運動・スポーツについてみると、「ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)」が 50.3%と最も高く、次いで「行っている運動・スポーツはない」が 20.0%、「トレーニング(筋力トレーニング・室内運動器具を使ってする運動等)」が 15.9%となっています。



※ニュースポーツ…ティーボール・フライングディスク・インディアカ・ワンバウンドふらばーるバレーボール・ミニバドミントン・スポーツチャンバラ・ユニカール・アルティメット・キンボール・シャフルボード・ペタンク・綱引き・ダーツ・スポーツ吹き矢等

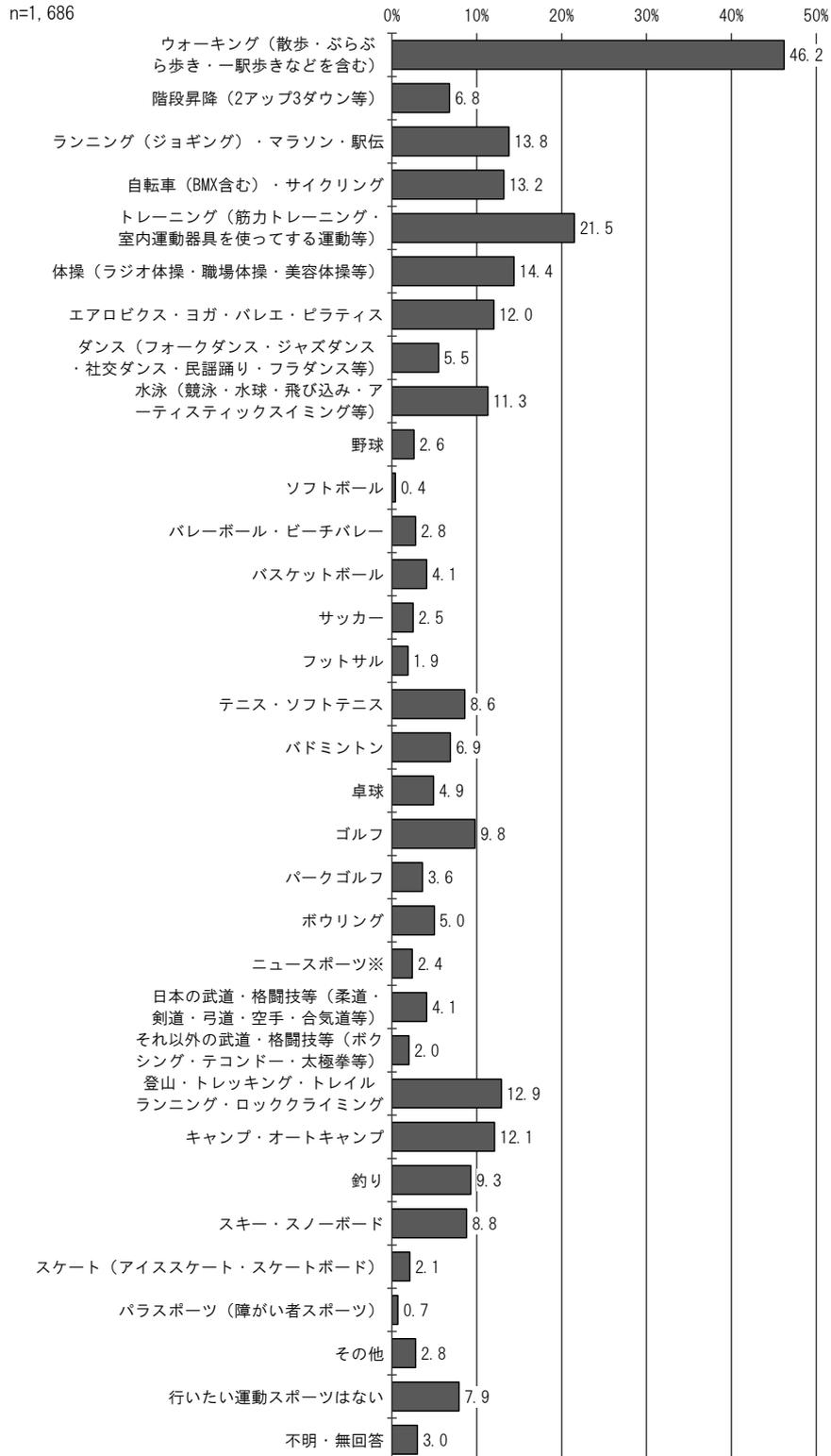
性別にみると、男女ともに「ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)」が最も高くなっています。

年齢別にみると、いずれも男女ともに「ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)」が最も高くなっています。

	ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	階段昇降(2アップ3ダウン等)	ランニング(ジョギング)・マラソン・駅伝	自転車(BMX含む)・サイクリング	トレーニング(筋力トレーニング・室内運動器具を使ってする運動等)	体操(ラジオ体操・職場体操・美容体操等)	エアロビクス・ヨガ・バレエ・ピラティス	ダンス(フォークダンス・ジャズダンス・社交ダンス・民謡踊り・フラダンス等)	水泳(競泳・水球・飛び込み・アーティスティックスイミング等)	野球	ソフトボール
【性別】											
男性(n=765)	48.2	10.5	14.1	9.5	18.3	8.9	0.9	0.5	3.9	3.1	0.1
女性(n=903)	52.4	9.0	5.6	6.9	14.0	16.8	7.5	3.1	3.3	0.1	0.0
【年齢別】											
10歳代(n=178)	27.5	9.0	25.8	14.6	21.3	9.0	1.7	6.2	10.1	5.6	0.0
20歳代(n=118)	48.3	10.2	13.6	13.6	29.7	5.1	5.9	3.4	1.7	1.7	0.0
30歳代(n=234)	50.0	9.0	8.1	6.4	15.4	9.8	3.0	1.3	0.9	0.4	0.0
40歳代(n=265)	44.9	10.6	13.2	7.5	15.8	10.2	6.0	1.5	2.3	1.5	0.0
50歳代(n=243)	53.1	7.8	7.0	7.4	16.0	11.9	6.2	1.6	2.9	1.6	0.0
60歳代(n=342)	59.6	7.9	5.0	6.7	14.6	16.4	5.3	0.9	2.3	0.6	0.0
70歳以上(n=280)	56.1	13.2	2.5	6.1	9.3	22.5	2.9	1.1	5.7	0.7	0.4
	バレーボール・ビーチバレー	バスケットボール	サッカー	フットサル	テニス・ソフトテニス	バドミントン	卓球	ゴルフ	パークゴルフ	ボウリング	ニュースポーツ※
【性別】											
男性(n=765)	0.9	2.0	4.6	1.6	5.0	1.6	1.3	13.5	1.2	1.0	0.3
女性(n=903)	0.9	1.2	0.4	0.2	2.9	2.1	1.2	2.2	1.0	0.7	0.2
【年齢別】											
10歳代(n=178)	3.9	6.7	12.4	1.1	8.4	7.3	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代(n=118)	1.7	4.2	1.7	1.7	6.8	4.2	0.0	4.2	0.0	0.8	0.8
30歳代(n=234)	0.9	1.7	3.0	1.3	0.9	1.7	0.4	2.6	0.0	0.0	0.0
40歳代(n=265)	1.5	1.9	1.1	1.1	4.5	2.3	0.4	7.5	0.4	1.1	0.4
50歳代(n=243)	0.0	0.0	1.6	1.6	3.3	0.0	0.4	7.4	0.0	0.0	0.0
60歳代(n=342)	0.0	0.0	0.3	0.0	4.7	0.6	2.0	14.6	0.6	1.8	0.3
70歳以上(n=280)	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.4	1.4	8.2	5.4	1.1	0.4
	日本の武道・格闘技等(柔道・剣道・弓道・空手・合気道等)	それ以外の武道・格闘技等(ボクシング・テコンドー・太極拳等)	登山・トレッキング・トレイルランニング・ロッククライミング	キャンプ・オートキャンプ	釣り	スキー・スノーボード	スケート(アイススケート・スケートボード)	パラスポーツ(障がい者スポーツ)	その他	行っている運動・スポーツはない	不明・無回答
【性別】											
男性(n=765)	1.7	0.7	4.1	3.9	6.7	3.1	0.1	0.3	4.6	15.8	4.3
女性(n=903)	0.4	0.4	1.0	2.4	0.8	1.7	0.0	0.0	5.6	23.3	4.3
【年齢別】											
10歳代(n=178)	2.8	0.0	0.6	3.4	0.6	3.9	0.6	1.1	11.2	9.0	2.8
20歳代(n=118)	0.8	0.0	1.7	1.7	4.2	1.7	0.0	0.0	3.4	14.4	2.5
30歳代(n=234)	1.7	0.0	3.8	5.1	3.8	3.0	0.0	0.0	6.8	27.8	3.0
40歳代(n=265)	0.4	0.4	1.1	6.8	4.2	4.5	0.0	0.0	4.5	27.9	2.6
50歳代(n=243)	0.8	0.4	2.9	3.3	3.7	2.1	0.0	0.0	2.9	21.0	4.1
60歳代(n=342)	0.6	0.9	2.6	1.5	3.2	1.2	0.0	0.0	2.3	17.8	4.1
70歳以上(n=280)	0.4	1.1	3.2	0.4	4.3	0.7	0.0	0.0	6.1	17.1	9.6

問15 今後行いたい運動・スポーツを教えてください。(〇はいくつでも) (複数回答)

今後行いたい運動・スポーツについてみると、「ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)」が46.2%と最も高く、次いで「トレーニング(筋力トレーニング・室内運動器具を使ってする運動等)」が21.5%、「体操(ラジオ体操・職場体操・美容体操等)」が14.4%となっています。



性別にみると、男女ともに「ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)」が最も高くなっています。

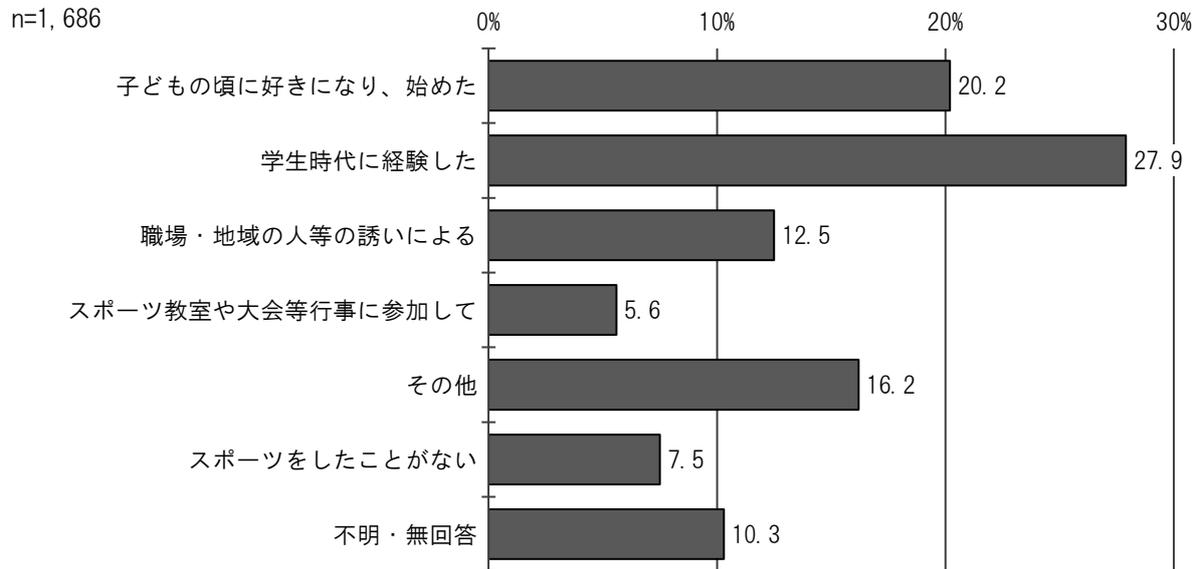
年齢別にみると、10歳代で「ランニング(ジョギング)・マラソン・駅伝」、20歳以上で「ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)」が最も高くなっています。

	ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	階段昇降(2アップ3ダウン等)	ランニング(ジョギング)・マラソン・駅伝	自転車(BMX含む)・サイクリング	トレーニング(筋力トレーニング・室内運動器具を使ってする運動等)	体操(ラジオ体操・職場体操・美容体操等)	エアロビクス・ヨガ・バレエ・ピラティス	ダンス(フォークダンス・ジャズダンス・社交ダンス・民謡踊り・フラダンス等)	水泳(競泳・水球・飛び込み・アーティスティックスイミング等)	野球	ソフトボール
【性別】											
男性(n=765)	40.9	7.5	17.0	18.0	22.6	8.4	1.4	0.9	10.3	5.1	0.7
女性(n=903)	50.9	6.2	11.3	9.3	20.7	19.3	21.2	9.4	12.2	0.4	0.2
【年齢別】											
10歳代(n=178)	11.2	1.1	19.1	9.6	14.6	5.1	0.6	8.4	5.6	5.6	0.0
20歳代(n=118)	27.1	2.5	23.7	15.3	26.3	1.7	11.9	7.6	12.7	6.8	1.7
30歳代(n=234)	35.5	3.8	16.2	14.1	20.9	11.1	18.8	5.6	14.5	3.8	0.4
40歳代(n=265)	43.8	6.4	17.0	13.2	23.4	12.5	16.2	5.7	12.1	3.0	0.0
50歳代(n=243)	51.4	6.6	17.3	18.1	30.9	14.4	16.9	5.8	13.2	2.1	0.4
60歳代(n=342)	61.7	7.9	8.8	12.6	24.0	18.4	11.4	5.0	10.2	0.6	0.0
70歳以上(n=280)	63.9	13.2	4.3	10.7	12.5	23.2	5.7	2.9	10.7	0.0	0.7
	バレーボール・ビーチバレー	バスケットボール	サッカー	フットサル	テニス・ソフトテニス	バドミントン	卓球	ゴルフ	パークゴルフ	ボウリング	ニュースポーツ※
【性別】											
男性(n=765)	2.1	4.8	4.4	3.0	8.2	5.6	5.6	16.6	4.2	6.1	2.5
女性(n=903)	3.4	3.5	0.8	0.9	9.0	8.1	4.4	4.1	3.1	4.2	2.4
【年齢別】											
10歳代(n=178)	6.2	11.8	9.6	2.2	12.4	16.3	11.8	3.9	0.6	9.0	1.7
20歳代(n=118)	6.8	9.3	2.5	2.5	13.6	9.3	2.5	5.1	0.8	4.2	3.4
30歳代(n=234)	3.0	8.1	4.3	4.7	9.4	12.8	3.4	5.6	2.1	2.6	0.9
40歳代(n=265)	5.7	4.9	2.3	3.8	10.6	5.3	4.5	10.6	1.9	4.2	2.3
50歳代(n=243)	1.6	1.2	2.1	0.8	7.8	3.3	3.3	11.9	0.8	5.3	2.5
60歳代(n=342)	0.0	0.0	0.0	0.0	7.6	3.8	5.0	14.3	6.7	7.6	3.5
70歳以上(n=280)	0.4	0.4	0.0	0.4	3.9	3.2	4.6	11.4	7.9	1.4	2.1
	日本の武道・格闘技等(柔道・剣道・弓道・空手・合気道等)	それ以外の武道・格闘技等(ボクシング・テコンドー・太極拳等)	登山・トレッキング・トレイルランニング・ロッククライミング	キャンプ・オートキャンプ	釣り	スキー・スノーボード	スケート(アイススケート・スケートボード)	パラスポーツ(障がい者スポーツ)	その他()	行いたい運動スポーツはない	不明・無回答
【性別】											
男性(n=765)	4.8	2.4	14.2	15.2	16.1	10.2	1.7	0.8	1.6	7.7	3.5
女性(n=903)	3.5	1.7	11.8	9.7	3.5	7.5	2.3	0.7	3.8	8.0	2.3
【年齢別】											
10歳代(n=178)	7.9	1.7	7.9	13.5	14.0	16.3	7.3	2.2	1.1	12.9	0.6
20歳代(n=118)	6.8	3.4	10.2	11.0	6.8	16.1	2.5	0.8	1.7	7.6	1.7
30歳代(n=234)	4.3	2.1	12.8	18.8	8.1	11.1	0.9	0.4	6.0	5.1	1.3
40歳代(n=265)	3.4	1.5	17.0	21.5	11.3	12.8	3.4	0.4	2.3	8.7	2.6
50歳代(n=243)	4.9	2.5	15.2	13.6	10.3	7.0	1.6	0.0	2.5	5.3	1.6
60歳代(n=342)	2.0	1.2	14.0	7.3	7.9	4.7	0.6	0.9	1.5	7.6	2.0
70歳以上(n=280)	2.5	1.8	9.6	2.5	7.5	1.4	0.0	0.4	3.6	8.9	8.6

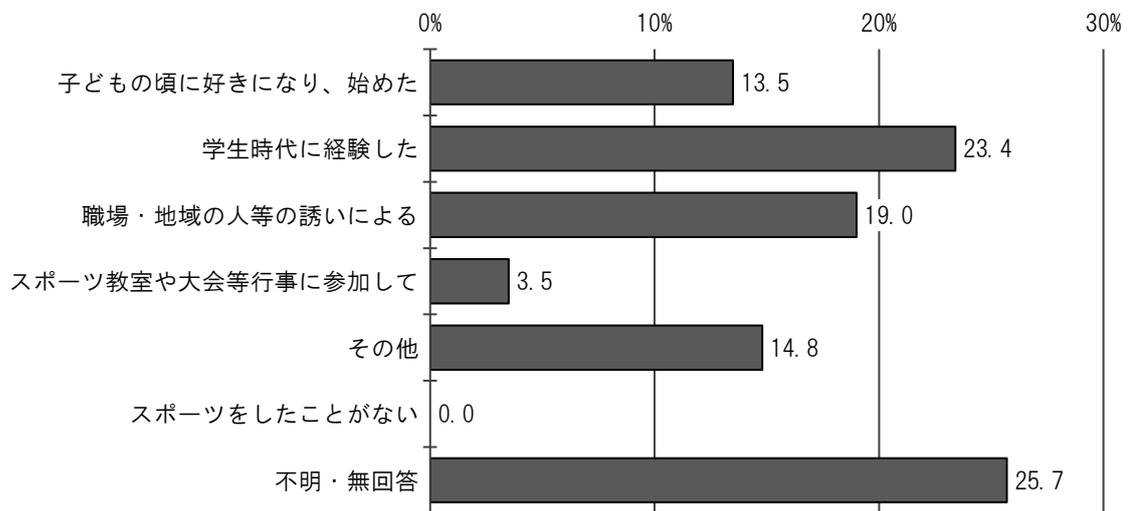
問16 運動・スポーツを始めたきっかけを教えてください。(〇は1つ) (単数回答)

運動・スポーツを始めたきっかけについてみると、「学生時代に経験した」が 27.9%と最も高く、次いで「子どもの頃に好きになり、始めた」が 20.2%、「その他」が 16.2%となっています。

前回調査との比較をみると、「子どもの頃に好きになり、始めた」が増加し、「職場・地域の人等の誘いによる」が減少しています。



【前回調査(H18)】



※前回調査時(H18)は「スポーツをしたことがない」の項目は無し。

性別にみると、男女ともに「学生時代に経験した」が最も高くなっています。また、女性で「スポーツをしたことがない」が1割となっています。

年齢別にみると、10歳代で「子どもの頃に好きになり、始めた」、20歳代から60歳代で「学生時代に経験した」、70歳代以上で「職場・地域の人の誘いによる」が最も高くなっています。

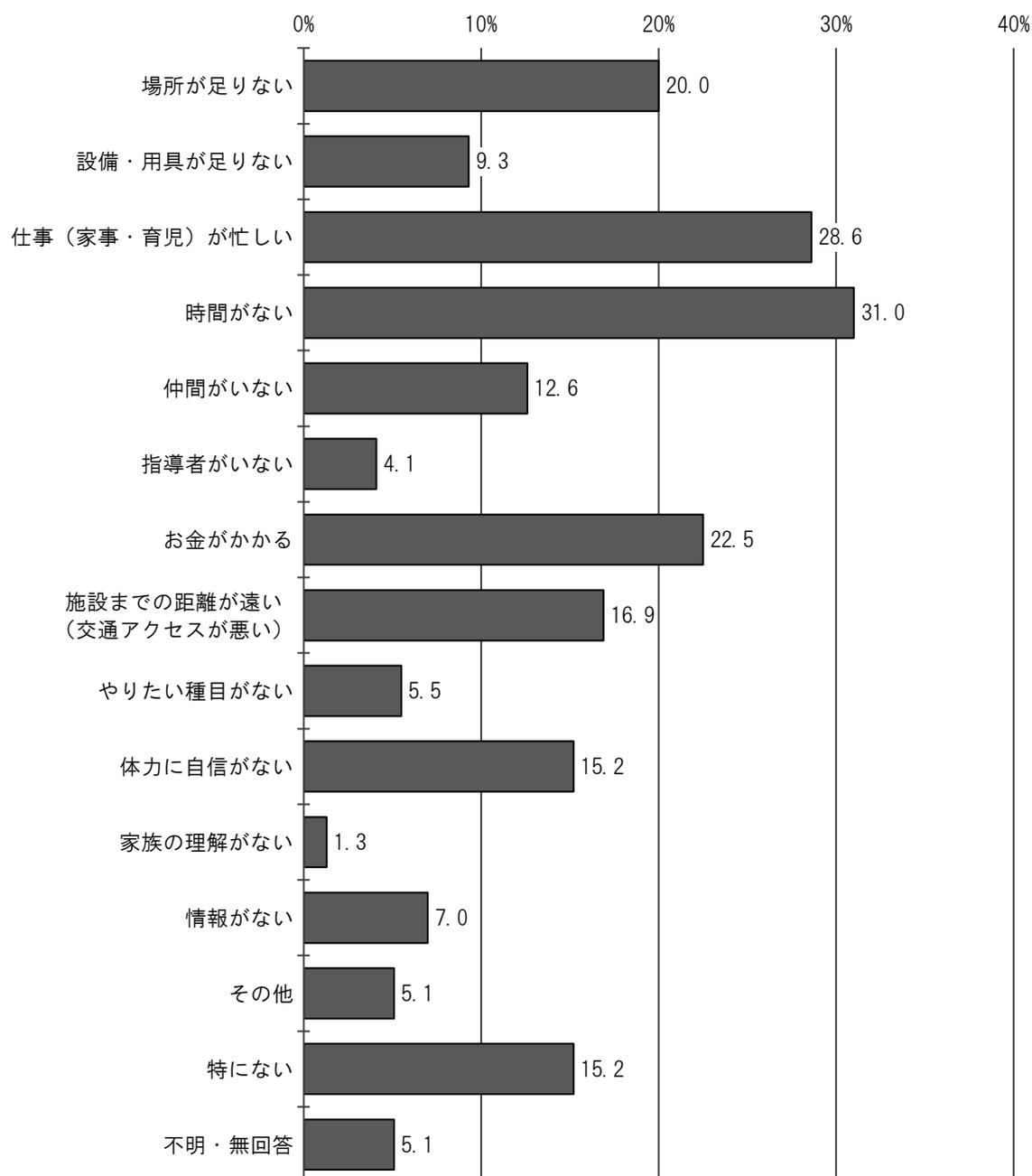
	子どもの頃に好きになり、始めた	学生時代に経験した	職場・地域の人等の誘いによる	スポーツ教室や大会等行事に参加して	その他	スポーツをしたことがない	不明・無回答
【性別】							
男性（n=765）	26.4	29.0	13.9	5.6	12.9	4.4	7.7
女性（n=903）	15.0	27.0	11.4	5.5	19.2	10.1	11.8
【年齢別】							
10歳代（n=178）	41.0	18.0	4.5	12.4	19.1	2.8	2.2
20歳代（n=118）	32.2	33.1	8.5	6.8	11.0	5.1	3.4
30歳代（n=234）	27.4	40.6	5.6	1.3	12.4	9.8	3.0
40歳代（n=265）	20.8	37.0	7.9	6.4	16.2	7.5	4.2
50歳代（n=243）	16.5	33.3	13.2	2.9	18.9	5.8	9.5
60歳代（n=342）	12.9	24.0	19.3	5.3	17.3	8.8	12.6
70歳以上（n=280）	7.9	14.3	20.4	6.1	16.4	8.9	26.1

問17 運動・スポーツをするときに妨げになることは何ですか。(〇はいくつでも) (複数回答)

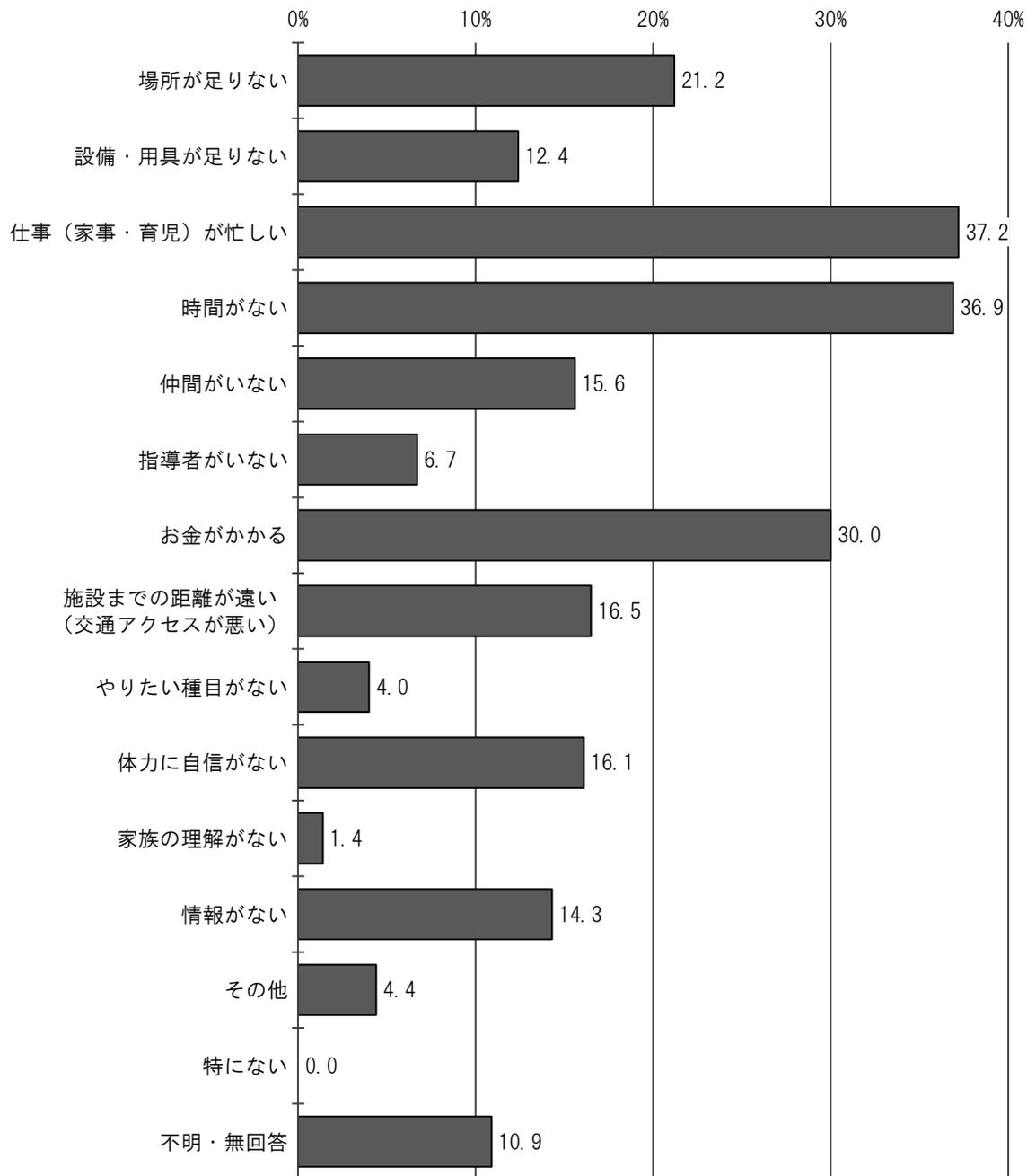
運動・スポーツをするときに妨げになることについてみると、「時間がない」が31.0%と最も高く、次いで「仕事(家事・育児)が忙しい」が28.6%、「お金がかかる」が22.5%となっています。

前回調査との比較をみると、平成18年では「仕事(家事・育児が忙しい)」が最も高くなっています。

n=1,686



【前回調査(H18)】



※前回調査時(H18)は「特にない」の項目は無し。

性別にみると、男女ともに「時間がない」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代で「場所が足りない」、20歳代から50歳代で「時間がない」、60歳代で「お金がかかる」、70歳以上で「特にない」が最も高くなっています。

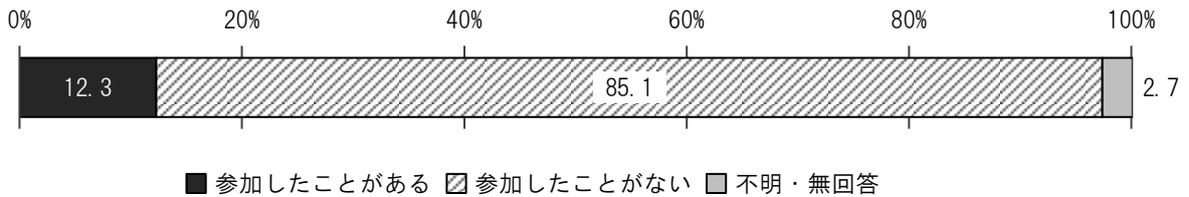
	場所が足りない	設備・用具が足りない	仕事（家事・育児）が忙しい	時間がない	仲間がない	指導者がいない	お金がかかる	施設までの距離が遠い（交通アクセスが悪い）
【性別】								
男性（n=765）	24.8	11.8	24.1	27.5	14.1	4.4	21.6	14.4
女性（n=903）	16.2	7.3	32.9	34.4	11.5	3.9	23.4	19.2
【年齢別】								
10歳代（n=178）	29.8	14.6	3.4	24.7	9.6	4.5	21.3	20.8
20歳代（n=118）	24.6	16.1	35.6	48.3	19.5	5.1	23.7	24.6
30歳代（n=234）	27.4	14.5	55.1	47.4	18.4	3.4	28.2	19.7
40歳代（n=265）	23.8	9.8	46.0	46.8	14.7	3.4	34.7	17.7
50歳代（n=243）	14.8	5.3	36.2	37.0	10.3	2.5	24.3	18.9
60歳代（n=342）	16.1	6.1	19.6	18.7	11.1	5.3	19.3	12.6
70歳以上（n=280）	11.8	5.7	8.9	9.6	8.6	4.3	8.6	11.1
	やりたい種目がない	体力に自信がない	家族の理解がない	情報が少ない	その他	特にない	不明・無回答	
【性別】								
男性（n=765）	5.4	12.9	1.7	5.6	5.2	16.1	4.3	
女性（n=903）	5.6	17.4	1.0	8.1	5.0	14.5	5.2	
【年齢別】								
10歳代（n=178）	11.2	11.8	0.0	5.1	5.1	18.5	1.7	
20歳代（n=118）	7.6	12.7	0.0	5.1	8.5	6.8	0.8	
30歳代（n=234）	3.8	10.3	2.1	7.7	5.1	5.1	2.6	
40歳代（n=265）	3.0	18.5	4.5	6.8	2.6	7.5	0.8	
50歳代（n=243）	4.9	16.9	0.8	5.8	6.2	13.6	2.9	
60歳代（n=342）	5.8	16.7	0.3	10.8	5.6	18.4	6.1	
70歳以上（n=280）	4.3	16.1	0.4	4.3	4.6	28.9	14.3	

問18 市が実施しているスポーツの教室や講座に参加したことがありますか。(〇は1つ)
(単数回答)

スポーツの教室や講座に参加したことがあるかについてみると、「参加したことがない」が 85.1%と、「参加したことがある」の 12.3%を上回っています。

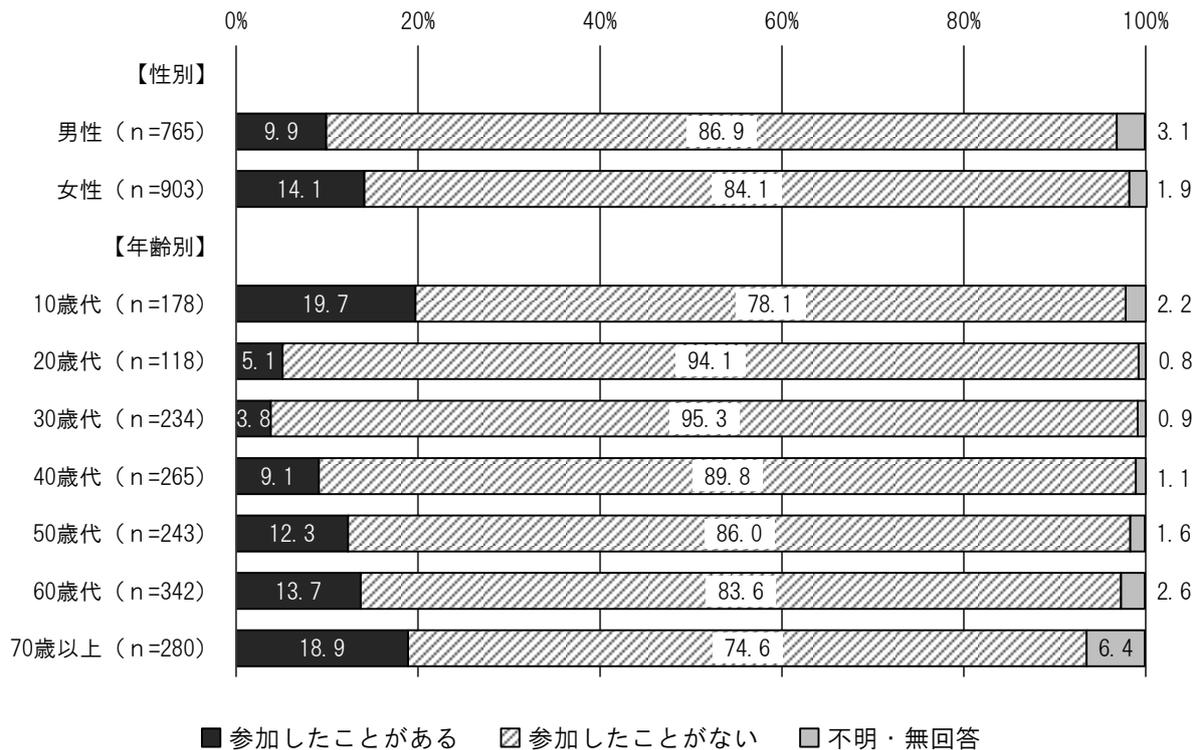
前回調査との比較をみると、「参加したことがある」がやや減少しています。

n=1,686



性別にみると、男女ともに「参加したことがない」が最も高く、8割台となっています。

年齢別にみると、いずれも「参加したことがない」が最も高くなっているものの、「参加したことがある」が10歳代で約2割となっているほか、40歳以上で増加傾向にあります。

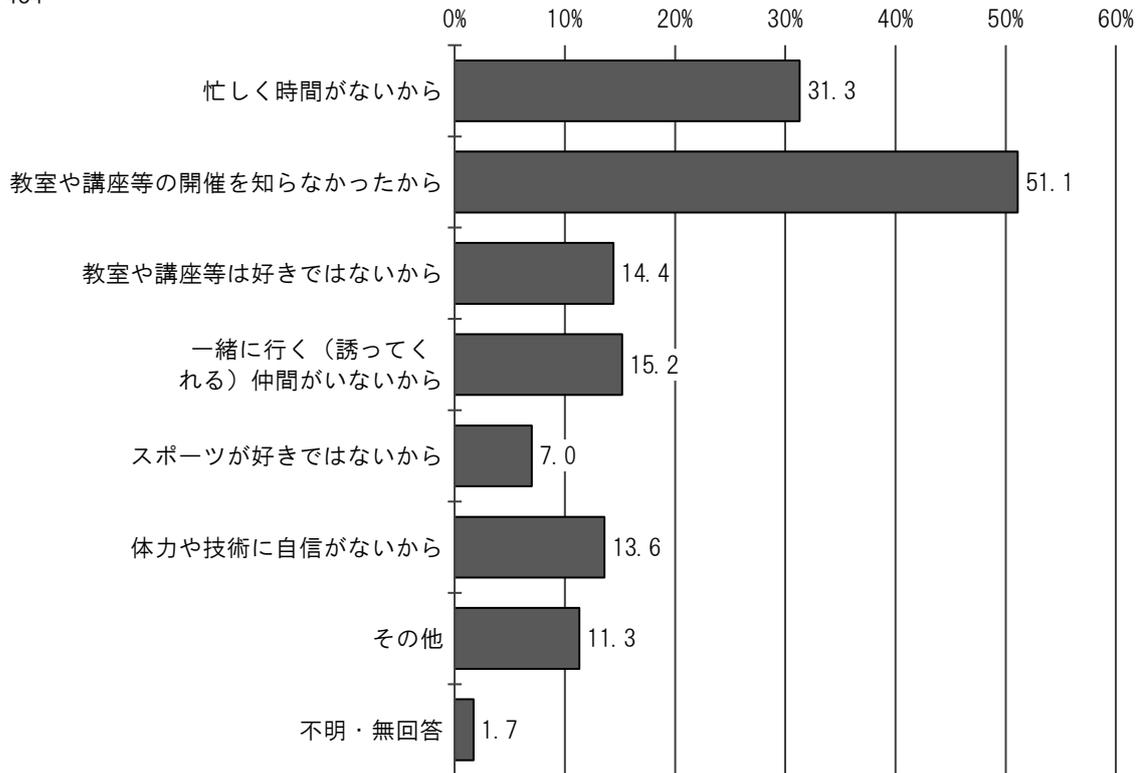


問18で、市が実施しているスポーツの教室や講座に参加したことがない方のみ

問19 参加しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも) (複数回答)

参加しなかった理由についてみると、「教室や講座等の開催を知らなかったから」が 51.1%と最も高く、次いで「忙しく時間がないから」が 31.3%、「一緒に行く(誘ってくれる)仲間がないから」が 15.2%となっています。

n=1,434



性別にみると、男女ともに「教室や講座等の開催を知らなかったから」が最も高くなっています。

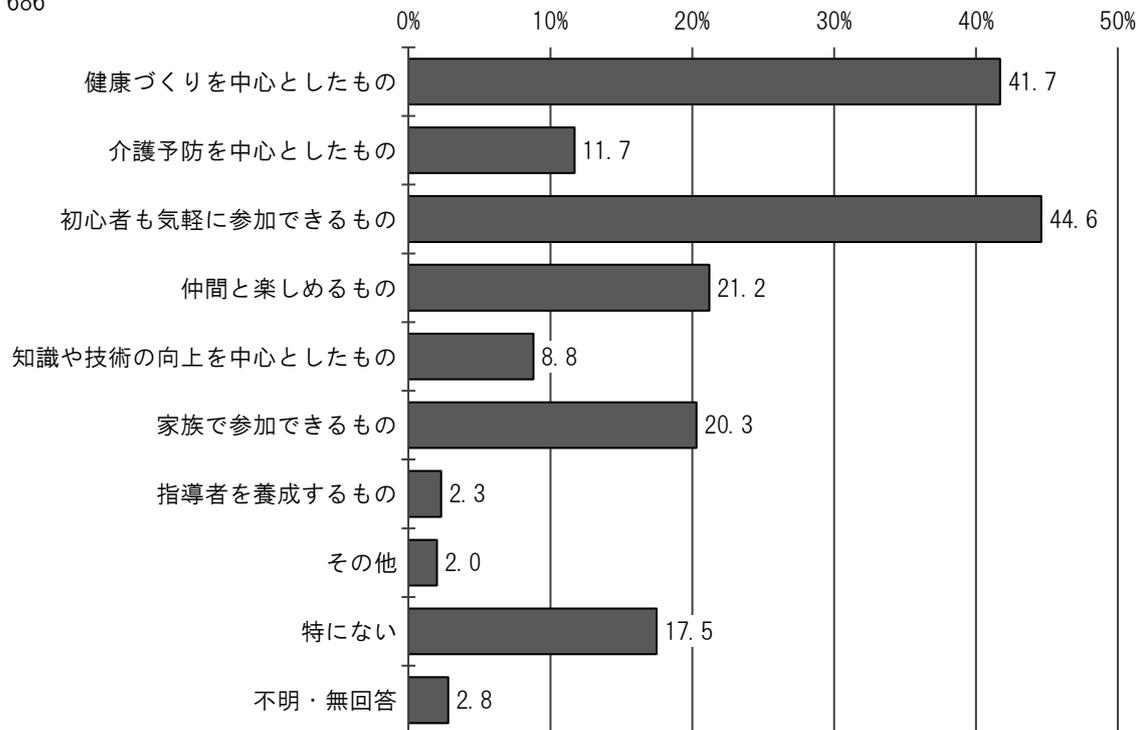
年齢別にみると、「教室や講座等の開催を知らなかったから」が最も高くなっているほか、60歳以上で「体力や技術に自信がないから」が増加傾向にあります。

	忙しく時間がないから	教室や講座等の開催を知らなかったから	教室や講座等は好きではないから	一緒に行く（誘ってくれる）仲間がいないから	スポーツが好きではないから	体力や技術に自信がないから	その他	不明・無回答
【性別】								
男性（n=765）	28.7	53.7	17.7	15.3	4.1	10.5	9.2	2.3
女性（n=903）	33.7	48.9	11.6	15.2	9.7	16.3	13.2	1.3
【年齢別】								
10歳代（n=178）	28.1	61.2	12.2	16.5	9.4	10.1	7.2	1.4
20歳代（n=118）	27.9	59.5	19.8	20.7	6.3	5.4	12.6	0.9
30歳代（n=234）	39.0	64.6	13.0	16.1	6.3	9.4	10.8	0.0
40歳代（n=265）	40.8	53.4	11.3	16.0	8.4	9.7	13.4	0.0
50歳代（n=243）	38.3	48.8	11.0	9.6	3.3	11.0	15.8	2.9
60歳代（n=342）	26.2	45.8	18.5	16.8	5.9	17.5	8.7	1.7
70歳以上（n=280）	15.8	34.0	16.3	12.4	10.5	25.8	11.0	5.3

問20 今後、どのようなスポーツの教室や講座があればいいと思いますか。(〇はいくつでも) (複数回答)

どのようなスポーツの教室や講座があればよいかについてみると、「初心者も気軽に参加できるもの」が 44.6%と最も高く、次いで「健康づくりを中心としたもの」が 41.7%、「仲間と楽しめるもの」が 21.2%となっています。

n=1,686



性別にみると、男性で「健康づくりを中心としたもの」、女性で「初心者にも気軽に参加できるもの」が最も高くなっています。

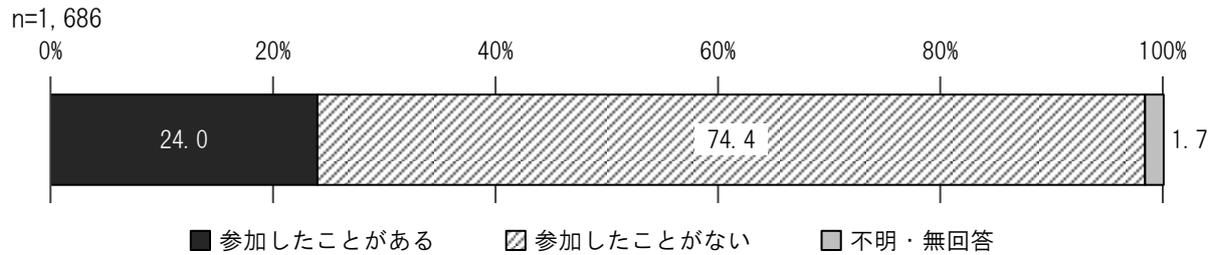
年齢別にみると、10歳代、20歳代、40歳代で「初心者にも気軽に参加できるもの」、30歳代で「家族で参加できるもの」、50歳以上で「健康づくりを中心としたもの」が最も高くなっています。

	健康づくりを中心としたもの	介護予防を中心としたもの	初心者も気軽に参加できるもの	仲間と楽しめるもの	知識や技術の向上を中心としたもの	家族で参加できるもの	指導者を養成するもの	その他	特にない	不明・無回答
【性別】										
男性 (n=765)	38.7	10.3	37.3	21.8	12.0	18.7	3.5	1.2	20.3	2.9
女性 (n=903)	44.5	12.8	51.2	20.5	6.2	22.0	1.2	2.7	15.1	2.5
【年齢別】										
10歳代 (n=178)	15.2	2.2	47.2	40.4	15.7	19.1	1.1	2.8	18.0	3.4
20歳代 (n=118)	27.1	8.5	43.2	30.5	11.0	15.3	4.2	4.2	19.5	2.5
30歳代 (n=234)	29.5	5.1	44.0	18.8	9.4	49.1	3.0	4.7	12.4	0.4
40歳代 (n=265)	37.7	5.3	51.3	14.7	9.4	32.8	4.2	2.3	15.5	0.4
50歳代 (n=243)	56.8	11.9	49.8	16.9	9.1	12.3	2.1	1.2	15.2	2.9
60歳代 (n=342)	55.8	19.9	42.1	15.8	7.6	11.4	1.5	0.6	19.6	2.9
70歳以上 (n=280)	48.6	20.0	36.8	22.9	3.9	5.7	0.7	0.4	22.5	6.1

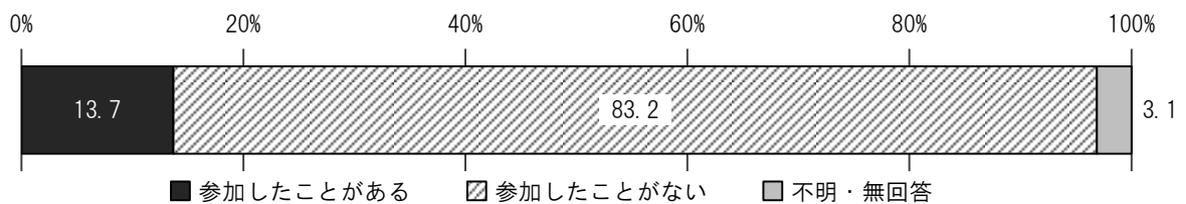
問21 地域におけるスポーツの大会や行事に参加したことがありますか。(〇は1つ)
(単数回答)

地域におけるスポーツの大会や行事への参加についてみると、「参加したことがない」が 74.4%と、「参加したことがある」の 24.0%を上回っています。

前回調査との比較をみると、「参加したことがある」が約1割増加しています。

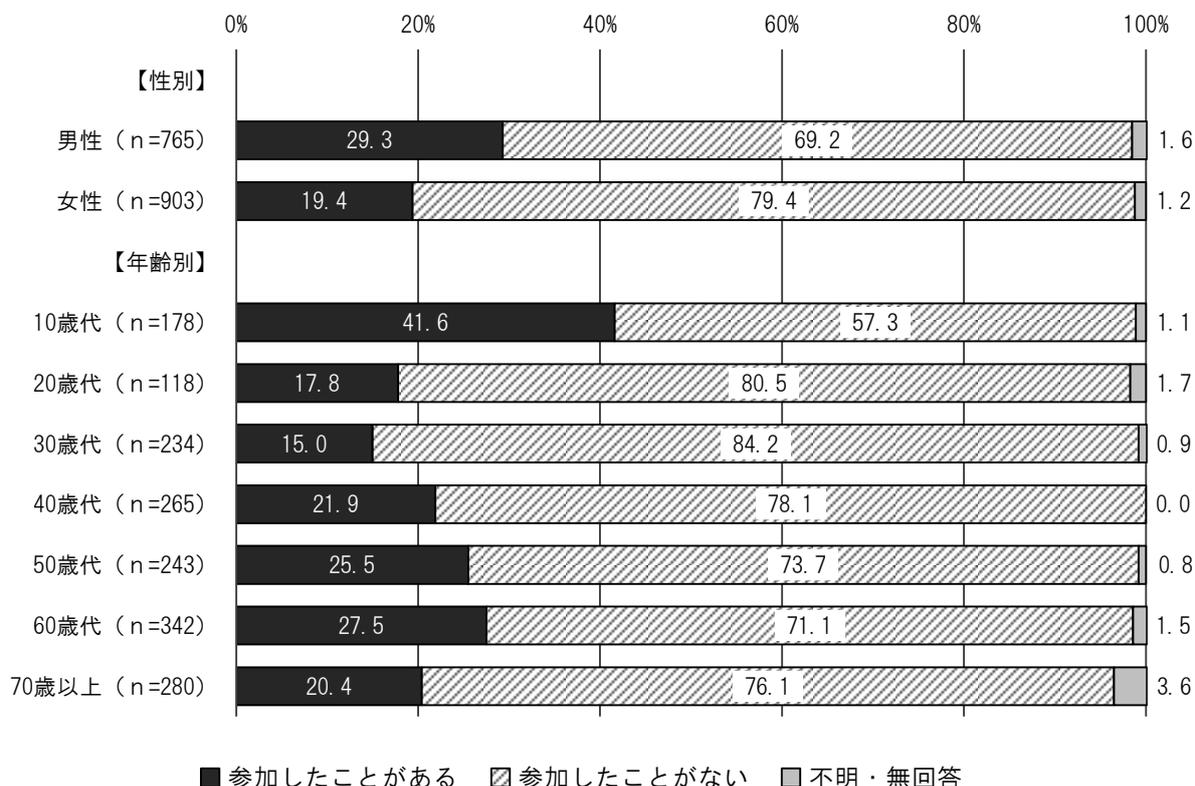


【前回調査(H18)】



性別にみると、男女ともに「参加したことがない」が最も高くなっています。また、女性に比べ男性で「参加したことがある」が約3割と高くなっています。

年齢別にみると、いずれも「参加したことがない」が最も高くなっているものの、10歳代で「参加したことがある」が約4割と他の年代に比べ高くなっています。



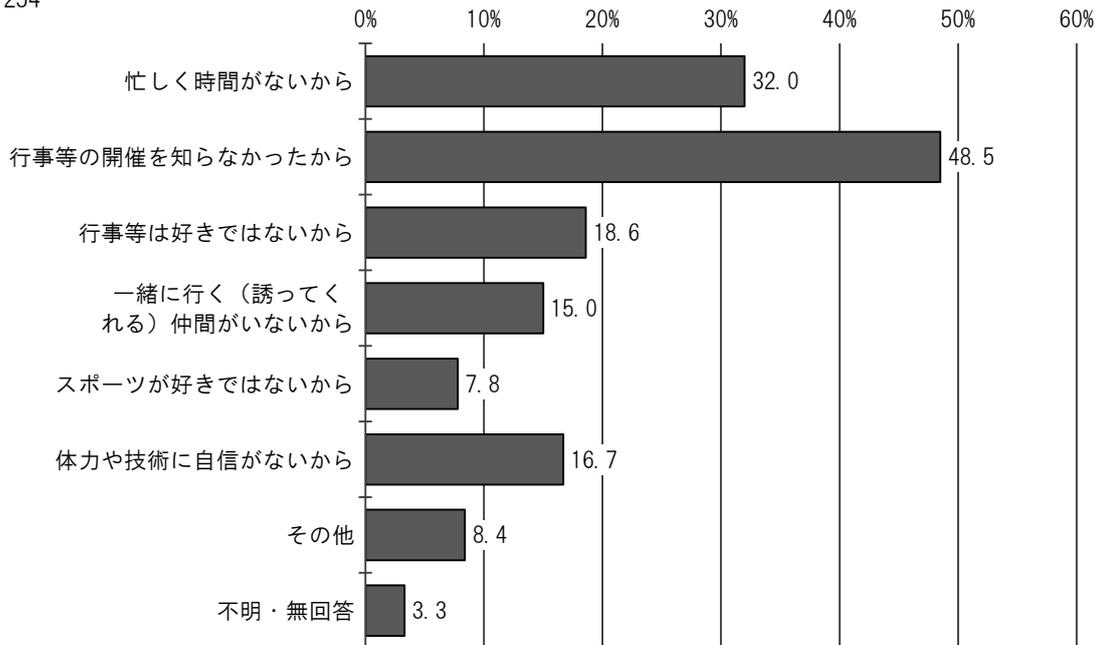
問 21 で、地域におけるスポーツの大会や行事に参加したことがない方のみ

問22 参加しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも) (複数回答)

参加しなかった理由についてみると、「行事等の開催を知らなかったから」が 48.5%と最も高く、次いで「忙しく時間がないから」が 32.0%、「行事等は好きではないから」が 18.6%となっています。

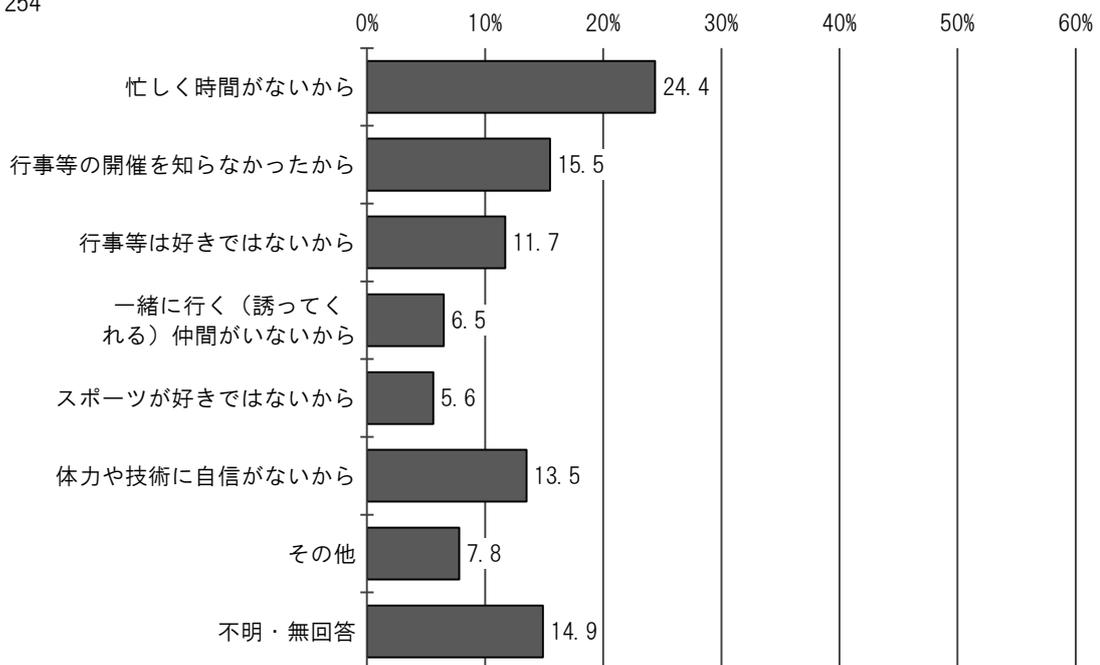
前回調査との比較みると、「忙しく時間がないから」「行事等の開催を知らなかったから」が大きく増加しています。

n=1, 254



【前回調査(H18)】

n=1, 254



性別にみると、男女ともに「行事等の開催を知らなかったから」が最も高くなっています。

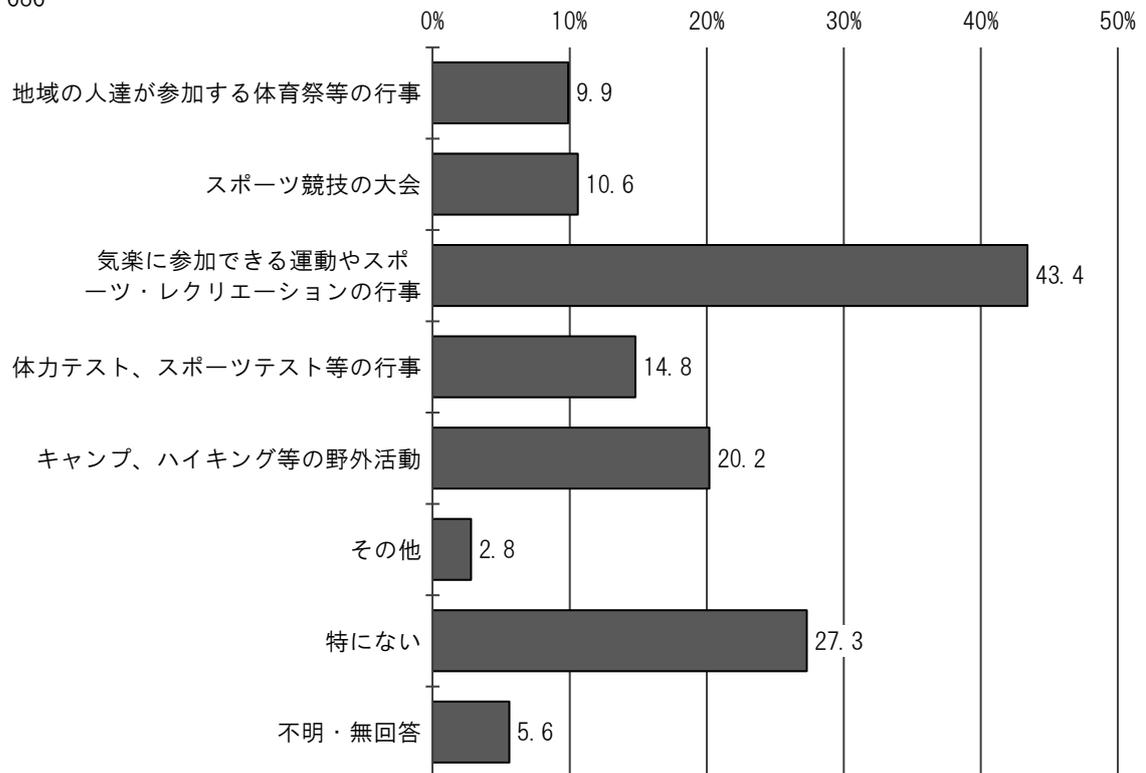
年齢別にみると、いずれも「行事等の開催を知らなかったから」が最も高くなっています。また、年齢が上がるにつれて「体力や技術に自信がないから」が増加傾向にあります。

	忙しく時間がないから	行事等の開催を知らなかったから	行事等は好きではないから	一緒に行く（誘ってくれる）仲間がいないから	スポーツが好きではないから	体力や技術に自信がないから	その他	不明・無回答
【性別】								
男性（n=529）	32.9	50.3	18.0	16.4	6.2	13.0	7.2	2.6
女性（n=717）	31.5	47.3	19.1	13.9	8.9	19.2	9.3	3.9
【年齢別】								
10歳代（n=102）	28.4	55.9	8.8	14.7	8.8	11.8	5.9	5.9
20歳代（n=95）	36.8	64.2	16.8	20.0	8.4	8.4	8.4	0.0
30歳代（n=197）	39.1	62.9	18.8	13.7	3.6	10.2	5.1	2.0
40歳代（n=207）	40.6	53.6	22.2	13.0	9.2	14.0	9.7	1.0
50歳代（n=179）	43.0	45.3	18.4	11.7	6.7	16.2	13.4	3.4
60歳代（n=243）	25.9	41.2	20.2	18.5	7.8	21.8	8.6	1.6
70歳以上（n=213）	14.6	31.9	17.4	14.1	10.3	25.4	7.5	9.4

問23 今後、どのようなスポーツの大会や行事があればいいと思いますか。 (複数回答)

今後どのようなスポーツの大会や行事があればいいと思うかについてみると、「気楽に参加できる運動やスポーツ・レクリエーションの行事」が43.4%と最も高く、次いで「特にない」が27.3%、「キャンプ、ハイキング等の野外活動」が20.2%となっています。

n=1,686



性別にみると、男女ともに「気楽に参加できる運動やスポーツ・レクリエーションの行事」が最も高くなっています。

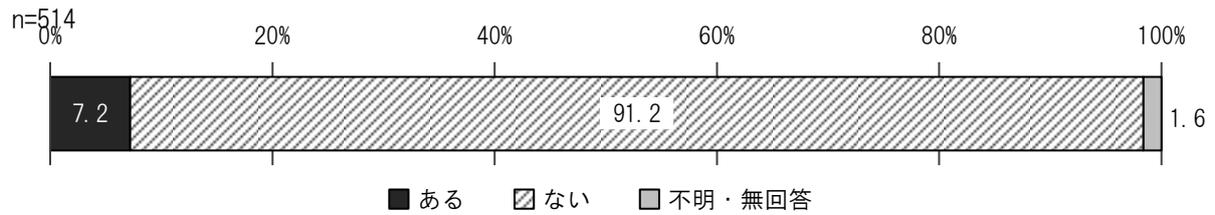
年齢別にみると、いずれも「気楽に参加できる運動やスポーツ・レクリエーションの行事」が最も高くなっています。

	地域の人 達に参加 する体育 祭等の行 事	スポーツ 競技の大 会	気楽に参 加できる 運動やス ポーツ・ レクリ エーショ ンの行事	体力テス ト、ス ポーツテ スト等の 行事	キャン プ、ハイ キング等 の野外活 動	その他	特にない	不明・無 回答
【性別】								
男性（n=765）	10.1	16.2	43.0	16.1	22.5	1.7	25.9	3.8
女性（n=903）	9.9	6.0	44.1	13.7	18.3	3.9	28.1	7.1
【年齢別】								
10歳代（n=178）	15.2	20.8	38.8	18.0	16.3	3.9	20.8	4.5
20歳代（n=118）	11.9	16.1	34.7	7.6	22.9	3.4	29.7	2.5
30歳代（n=234）	14.1	13.7	47.0	15.4	30.8	3.4	21.8	2.1
40歳代（n=265）	9.8	14.3	45.3	17.0	24.2	3.8	27.5	3.8
50歳代（n=243）	8.6	8.2	44.4	15.2	22.2	2.5	28.8	4.9
60歳代（n=342）	5.8	6.4	49.4	12.9	19.3	3.2	26.3	4.4
70歳以上（n=280）	8.2	2.9	37.9	14.6	8.2	0.7	33.9	13.9

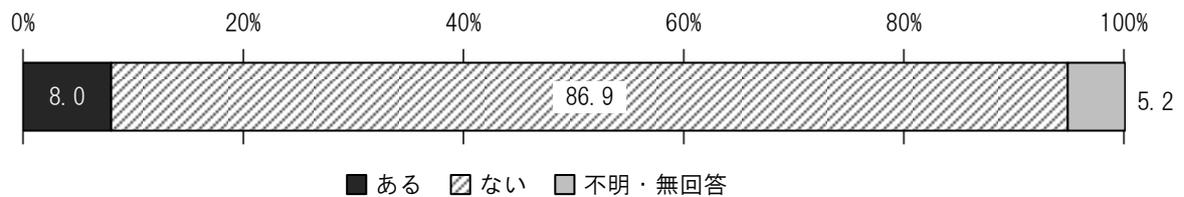
4. スポーツを支える・応援することについて教えてください。

問24 スポーツに関するボランティア活動を行ったことがありますか。(〇は1つ) (単数回答)

ボランティア活動の有無についてみると、「ない」が91.2%と、「ある」の7.2%を上回っています。前回調査との比較をみると、同様の結果となっています。

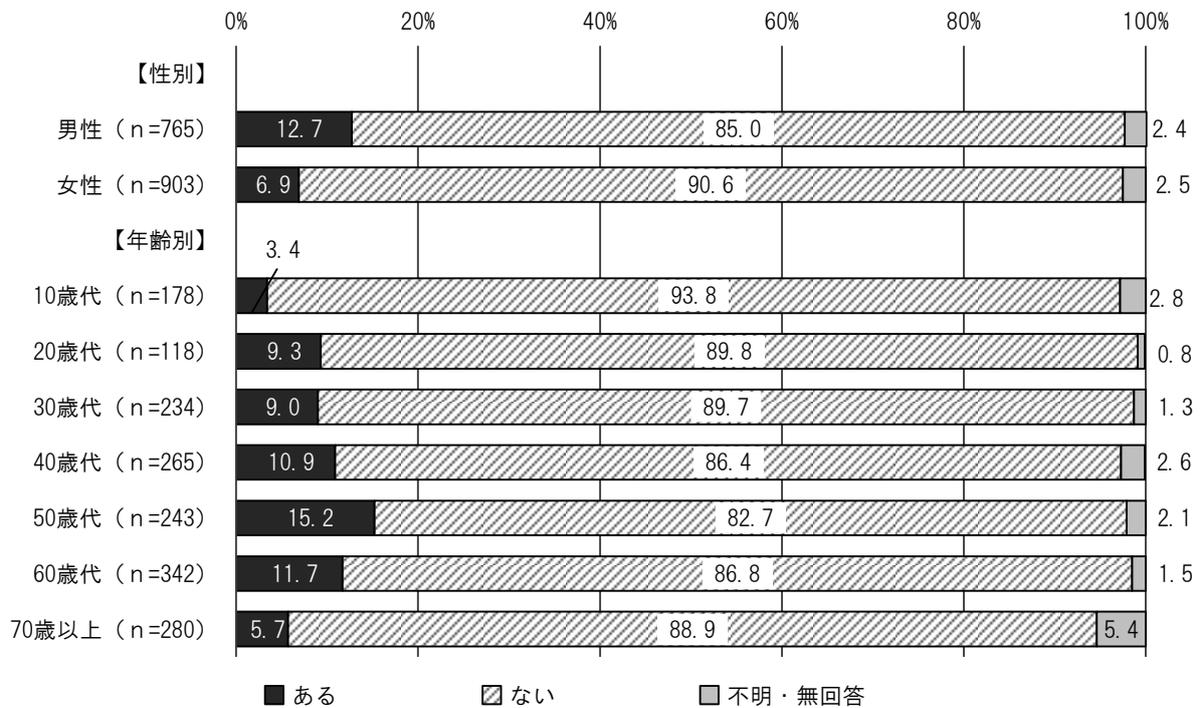


【前回調査(H18)】



性別にみると、男女ともに「ない」が最も高くなっています。また、女性に比べ男性で「ある」の割合が1割台と高くなっています。

年齢別にみると、10歳代から50歳代にかけて「ある」の割合が増加傾向にあり、60歳以上で減少傾向となっています。



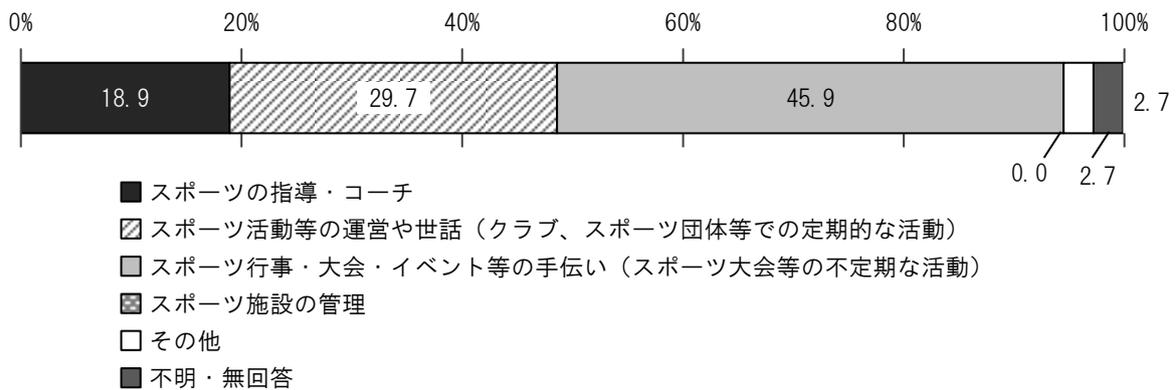
問 24 で、スポーツに関するボランティア活動を行ったことがある方のみ

問25 それは主にどのような活動ですか。(〇は1つ) (単数回答)

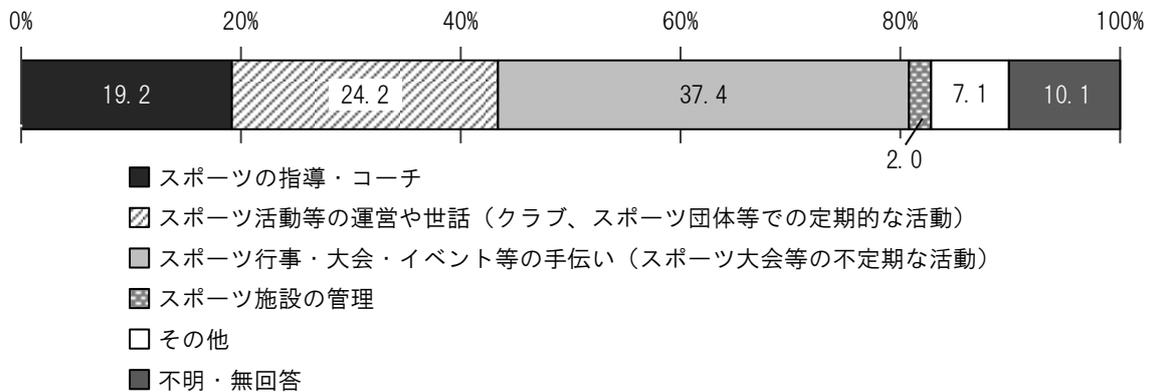
ボランティア活動の内容についてみると、「スポーツ行事・大会・イベント等の手伝い(スポーツ大会等の不定期な活動)」が 45.9%と最も高く、次いで「スポーツ活動等の運営や世話(クラブ、スポーツ団体等での定期的な活動)」が 29.7%、「スポーツの指導・コーチ」が 18.9%となっています。

前回調査との比較をみると、「スポーツ行事・大会・イベント等の手伝い(スポーツ大会等の不定期な活動)」が約1割増加しています。

n=37



【前回調査(H18)】

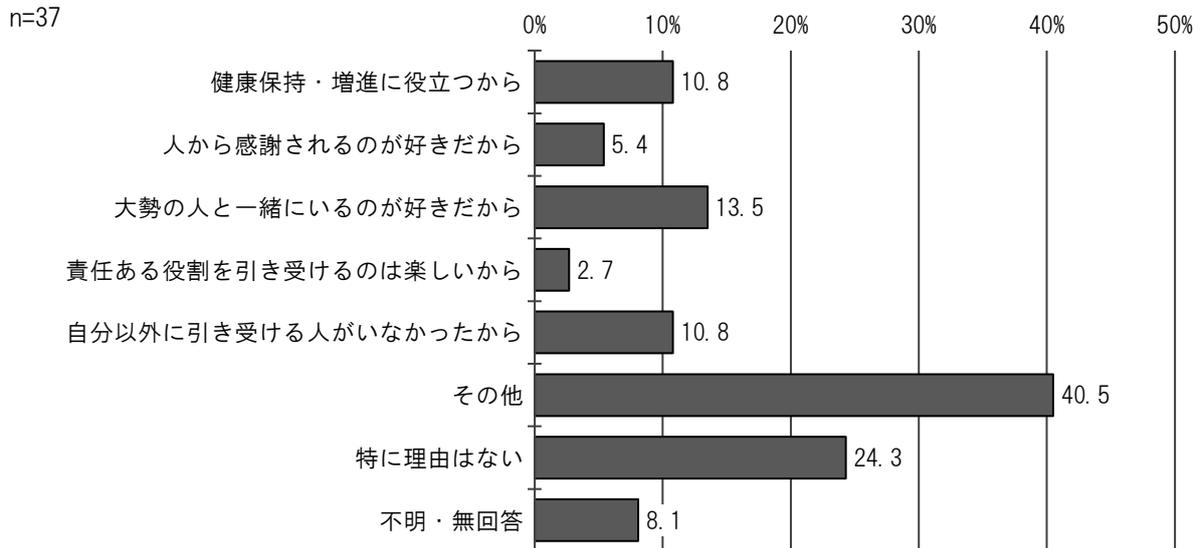


問 24 で、スポーツに関するボランティア活動を行ったことがある方のみ

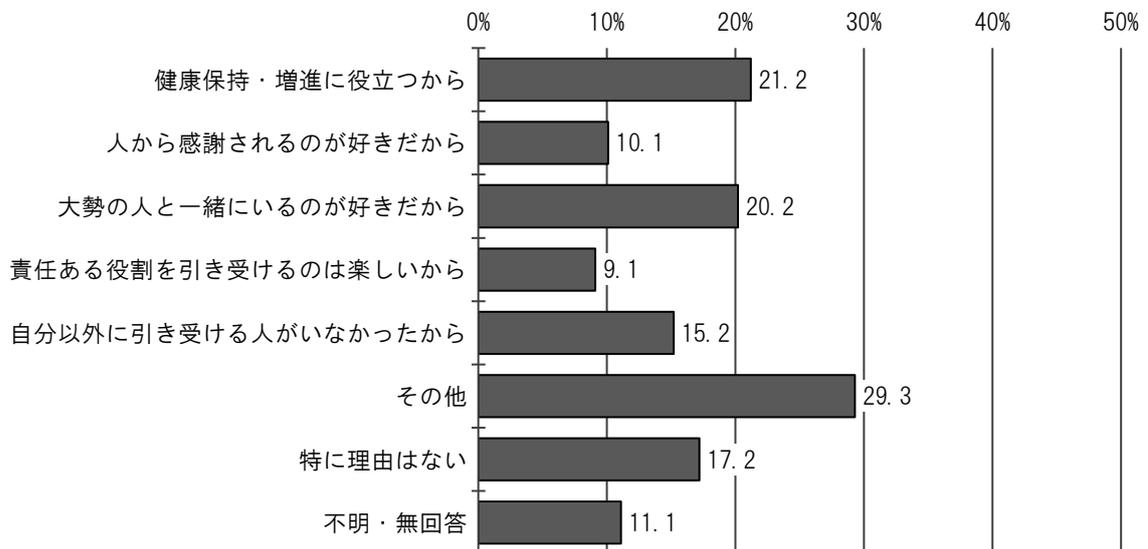
問26 その活動をしている理由は何ですか。(〇はいくつでも) (複数回答)

活動をしている理由についてみると、「その他」が 40.5%と最も高く、次いで「特に理由はない」が 24.3%、「大勢の人と一緒にいるのが好きだから」が 13.5%となっています。

前回調査との比較をみると、「健康保持」増進に役立つから」が約1割減少しています。



【前回調査(H18)】



性別にみると、男女ともに「その他」が最も多くなっています。また「健康保持・増進に役立つから」が女性に比べ男性で高くなっています。

年齢別にみると、10歳代で「責任ある役割を引き受けるのは楽しいから」、20歳代から60歳代で「その他」、70歳以上で「健康保持・増進に役立つから」「大勢の人と一緒にいるのが好きだから」「特に理由はない」が最も多くなっています。

	健康保持・増進に役立つから	人から感謝されるのが好きだから	大勢の人と一緒にいるのが好きだから	責任ある役割を引き受けるのは楽しいから	自分以外に引き受ける人がいなかったから	その他	特に理由はない	不明・無回答
【性別】								
男性（n=97）	23.7	10.3	17.5	15.5	11.3	28.9	12.4	3.1
女性（n=62）	6.5	4.8	16.1	9.7	12.9	46.8	17.7	4.8
【年齢別】								
10歳代（n=6）	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	16.7	0.0
20歳代（n=11）	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	81.8	9.1	0.0
30歳代（n=21）	14.3	14.3	28.6	23.8	4.8	38.1	14.3	0.0
40歳代（n=29）	13.8	10.3	10.3	6.9	13.8	37.9	20.7	3.4
50歳代（n=37）	16.2	13.5	16.2	13.5	18.9	43.2	2.7	2.7
60歳代（n=40）	20.0	0.0	15.0	7.5	15.0	30.0	17.5	7.5
70歳以上（n=16）	31.3	6.3	31.3	25.0	0.0	0.0	31.3	6.3

問27 この1年間にどんなスポーツを観戦しましたか。A 直接現地で (複数回答)

直接現地での観戦状況についてみると、「観戦しなかった」が 27.9%と最も高く、次いで「野球(硬式・軟式)」が 4.6%、「サッカー」が 2.6%となっています。

n=1, 686



性別にみると、男女ともに「観戦しなかった」が最も高くなっています。また、観戦した状況を見ると、男女ともに「野球(硬式・軟式)」が最も高くなっています。

年齢別にみると、いずれも「観戦しなかった」が最も高くなっています。また、観戦した状況を見ると、10歳代と30歳代で「サッカー」、20歳代と40歳以上で「野球(硬式・軟式)」が最も高くなっています。

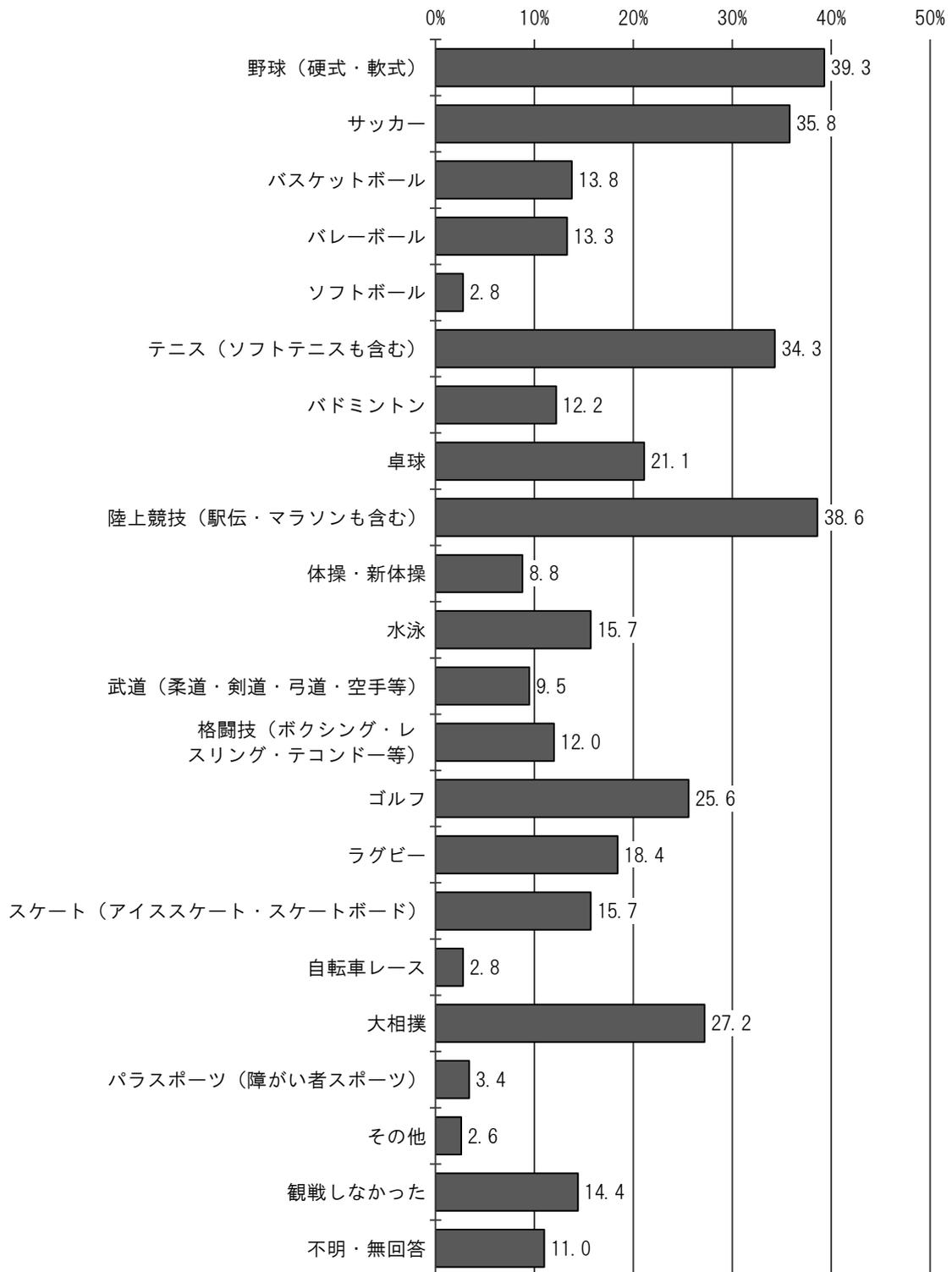
	野球(硬式・軟式)	サッカー	バスケットボール	バレーボール	ソフトボール	テニス(ソフトテニスも含む)	バドミントン	卓球
【性別】								
男性(n=765)	6.8	3.7	1.7	0.5	0.3	1.0	0.4	0.3
女性(n=903)	2.9	1.7	1.3	0.3	0.1	0.1	0.4	0.2
【年齢別】								
10歳代(n=178)	3.9	7.3	3.4	0.0	0.0	1.7	2.2	1.1
20歳代(n=118)	7.6	4.2	1.7	0.8	0.0	0.8	0.8	0.0
30歳代(n=234)	2.1	3.4	2.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
40歳代(n=265)	6.8	3.4	1.9	1.5	0.4	0.0	0.0	0.0
50歳代(n=243)	3.7	2.1	2.5	0.0	0.4	0.4	0.0	0.0
60歳代(n=342)	5.8	0.3	0.3	0.3	0.0	0.6	0.3	0.3
70歳以上(n=280)	3.6	1.1	0.0	0.0	0.4	0.7	0.4	0.4
	陸上競技(駅伝・マラソンも含む)	体操・新体操	水泳	武道(柔道・剣道・弓道・空手等)	格闘技(ボクシング・レスリング・テコンドー等)	ゴルフ	ラグビー	スケート(アイススケート・スケートボード)
【性別】								
男性(n=765)	2.0	0.1	0.4	0.9	0.3	2.5	0.8	0.0
女性(n=903)	0.9	0.3	0.6	0.3	0.0	0.4	0.7	0.0
【年齢別】								
10歳代(n=178)	2.2	1.1	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代(n=118)	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代(n=234)	1.7	0.4	1.3	0.4	0.0	0.4	0.4	0.0
40歳代(n=265)	0.8	0.0	1.1	1.1	0.8	0.8	1.1	0.0
50歳代(n=243)	0.8	0.0	0.0	0.4	0.0	1.6	1.2	0.0
60歳代(n=342)	1.8	0.0	0.0	0.6	0.0	2.6	0.9	0.0
70歳以上(n=280)	1.4	0.4	0.4	0.4	0.0	2.5	0.4	0.0
	自転車レース	大相撲	バラスポーツ(障がい者スポーツ)	その他	観戦しなかった	不明・無回答		
【性別】								
男性(n=765)	0.1	0.8	0.0	1.2	23.1	59.9		
女性(n=903)	0.0	0.4	0.0	0.7	32.1	58.1		
【年齢別】								
10歳代(n=178)	0.0	0.0	0.0	0.0	31.5	48.9		
20歳代(n=118)	0.0	0.0	0.0	0.0	42.4	44.9		
30歳代(n=234)	0.0	0.0	0.0	1.3	39.3	50.4		
40歳代(n=265)	0.0	0.4	0.0	1.1	32.5	51.3		
50歳代(n=243)	0.4	0.4	0.0	0.4	31.7	56.8		
60歳代(n=342)	0.0	0.6	0.0	1.8	19.6	67.5		
70歳以上(n=280)	0.0	2.1	0.0	0.0	11.8	78.9		

問27 この1年間にどんなスポーツを観戦しましたか。B テレビやインターネットで (複数)

回答)

テレビやインターネットでの観戦状況についてみると、「野球(硬式・軟式)」が39.3%と最も高く、次いで「陸上競技(駅伝・マラソンも含む)」が38.6%、「サッカー」が35.8%となっています。

n=1,686



性別にみると、男性で「野球(硬式・軟式)」、女性で「陸上競技(駅伝・マラソンを含む)」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代と40歳代で「サッカー」、20歳代と30歳代で「野球(硬式・軟式)」、50歳代と60歳代で「陸上競技(駅伝・マラソンも含む)」、70歳以上で「大相撲」が最も高くなっています。

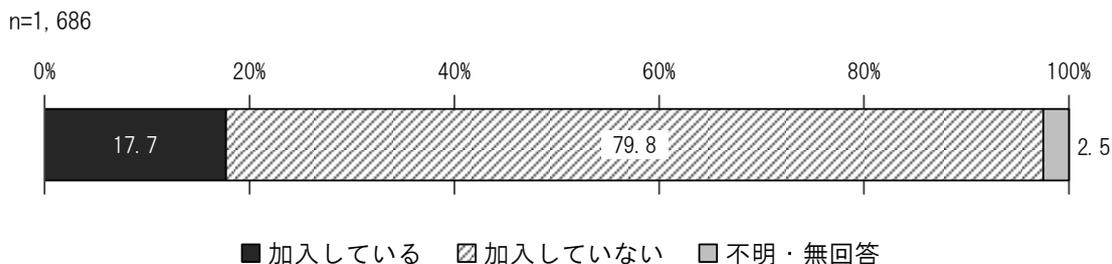
	野球(硬式・軟式)	サッカー	バスケットボール	バレーボール	ソフトボール	テニス(ソフトテニスも含む)	バドミントン	卓球
【性別】								
男性(n=765)	51.4	46.9	16.7	12.0	3.5	34.2	12.9	22.1
女性(n=903)	29.6	26.6	11.3	14.4	2.2	34.2	11.6	20.5
【年齢別】								
10歳代(n=178)	26.4	30.9	18.5	12.4	2.2	21.3	6.7	14.0
20歳代(n=118)	38.1	33.9	12.7	15.3	1.7	21.2	7.6	11.0
30歳代(n=234)	28.6	26.9	14.1	6.8	1.3	23.1	5.6	9.0
40歳代(n=265)	35.8	37.0	14.0	10.9	1.9	27.5	7.5	15.5
50歳代(n=243)	42.0	39.9	15.6	12.3	1.6	40.7	10.7	20.2
60歳代(n=342)	45.9	38.9	10.8	14.6	3.5	50.0	19.0	32.7
70歳以上(n=280)	52.9	41.4	13.2	20.7	6.1	40.7	20.4	33.6
	陸上競技(駅伝・マラソンも含む)	体操・新体操	水泳	武道(柔道・剣道・弓道・空手等)	格闘技(ボクシング・レスリング・テコンドー等)	ゴルフ	ラグビー	スケート(アイススケート・スケートボード)
【性別】								
男性(n=765)	41.7	7.6	15.0	13.5	19.0	33.1	25.8	11.4
女性(n=903)	36.3	9.6	16.3	6.2	6.1	19.0	12.4	19.5
【年齢別】								
10歳代(n=178)	27.5	3.4	10.1	5.1	6.7	6.7	10.7	5.6
20歳代(n=118)	25.4	2.5	9.3	2.5	6.8	9.3	8.5	6.8
30歳代(n=234)	20.5	1.7	5.1	4.3	12.0	13.2	12.4	6.4
40歳代(n=265)	35.8	7.5	10.9	7.5	14.7	20.8	18.9	10.9
50歳代(n=243)	42.8	4.9	14.4	8.2	13.2	23.9	20.2	13.6
60歳代(n=342)	53.2	12.3	22.5	15.5	13.7	40.1	27.2	26.0
70歳以上(n=280)	48.6	21.4	28.6	16.1	12.1	43.2	21.4	27.5
	自転車レース	大相撲	パラスポーツ(障がい者スポーツ)	その他	観戦しなかった	不明・無回答		
【性別】								
男性(n=765)	3.9	34.5	3.3	3.1	9.8	10.7		
女性(n=903)	1.9	21.0	3.4	2.2	18.4	10.9		
【年齢別】								
10歳代(n=178)	2.2	9.0	2.2	1.7	19.1	14.6		
20歳代(n=118)	2.5	10.2	4.2	1.7	28.8	5.1		
30歳代(n=234)	1.3	11.5	0.4	3.0	24.8	8.5		
40歳代(n=265)	1.9	13.2	0.8	4.5	16.2	9.4		
50歳代(n=243)	2.9	25.9	2.1	2.9	12.8	9.1		
60歳代(n=342)	3.8	43.6	4.1	1.8	7.0	10.2		
70歳以上(n=280)	4.3	54.6	8.6	1.8	4.6	15.7		

5. スポーツを行う団体について教えてください。

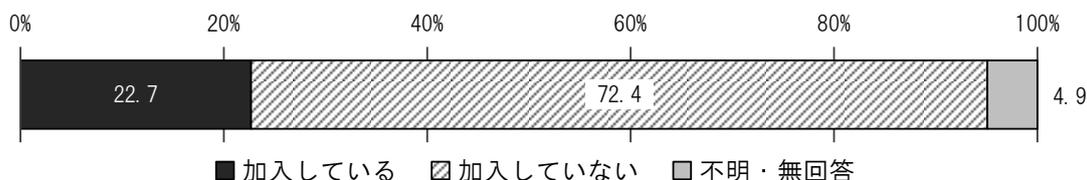
問28 スポーツのクラブやサークルに加入していますか。(〇は1つ) (単数回答)

スポーツのクラブやサークルの加入についてみると、「加入していない」が 79.8%と、「加入している」の 17.7%を上回っています。

前回調査との比較をみると、「加入している」がやや減少しています。

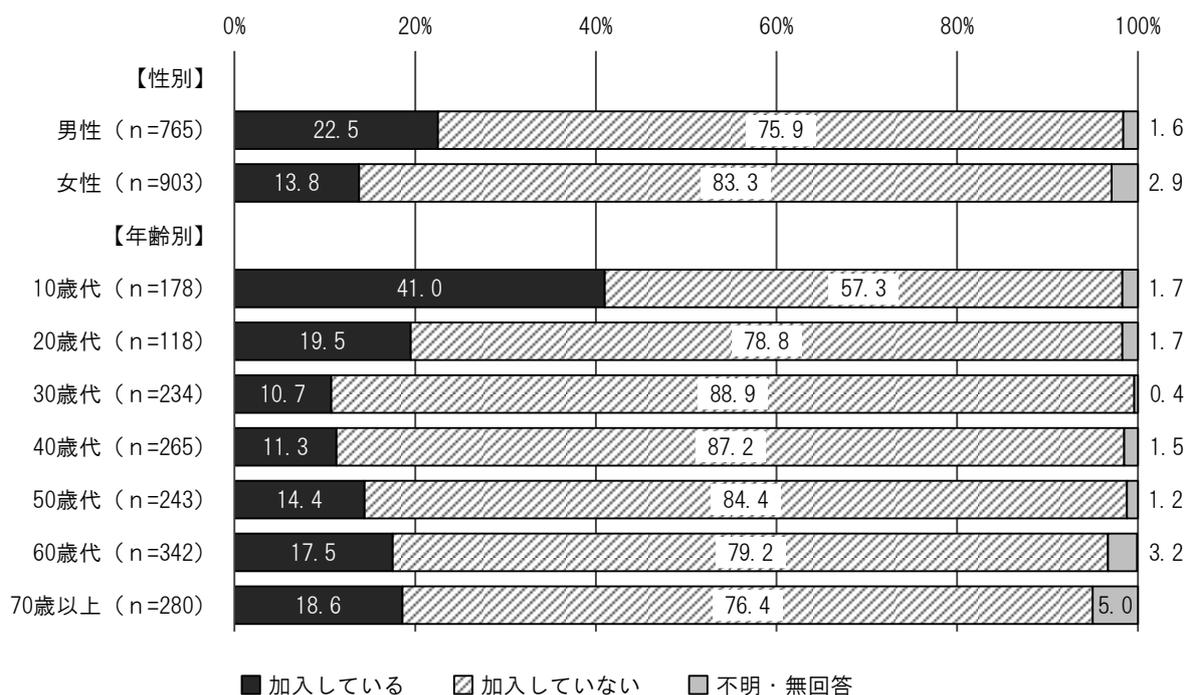


【前回調査(H18)】



性別にみると、男女ともに「加入していない」が最も高くなっています。また、女性に比べ男性で「加入している」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、いずれも「加入していない」が最も高くなっています。また、10歳代で「加入している」が約4割と高くなっています。

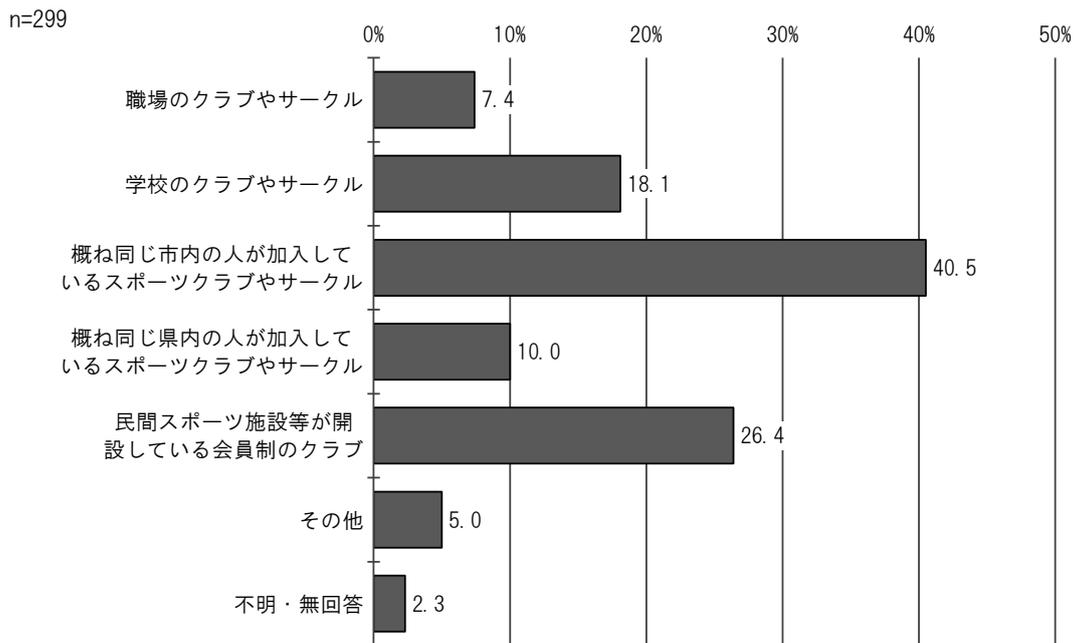


問28で、スポーツのクラブやサークルに加入している方のみ

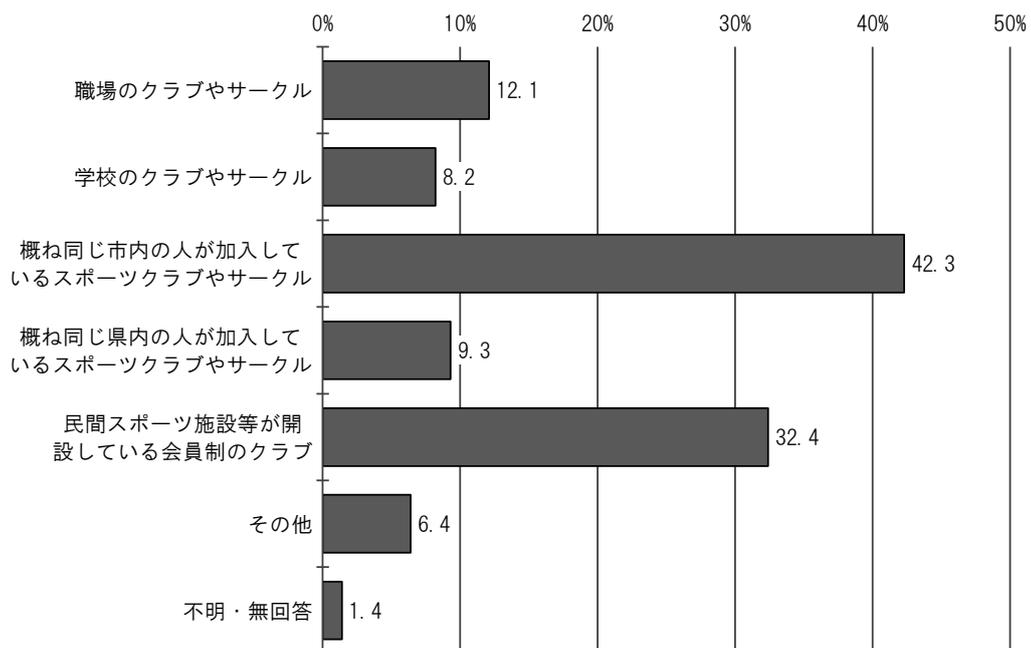
問29 それはどのようなクラブやサークルですか。(〇はいくつでも) (複数回答)

どのようなクラブやサークルに加入しているかについてみると、「概ね同じ市内の人が加入しているスポーツクラブやサークル」が 40.5%と最も高く、次いで「民間スポーツ施設等が開設している会員制のクラブ」が 26.4%、「学校のクラブやサークル」が 18.1%となっています。

前回調査との比較をみると、「学校のクラブやサークル」が増加し、「職場のクラブやサークル」「民間スポーツ施設等が開設している会員制のクラブ」が減少しています。



【前回調査(H18)】



性別にみると、男女ともに「概ね同じ市内の人が加入しているスポーツクラブやサークル」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代と20歳代で「学校のクラブやサークル」、30歳代と40歳代、60歳以上で「概ね同じ市内の人が加入しているスポーツクラブやサークル」、50歳代で「民間スポーツ施設等が開設している会員制のクラブ」が最も高くなっています。

	職場のクラブやサークル	学校のクラブやサークル	概ね同じ市内の人が加入しているスポーツクラブやサークル	概ね同じ県内の人が加入しているスポーツクラブやサークル	民間スポーツ施設等が開設している会員制のクラブ	その他	不明・無回答
【性別】							
男性（n=172）	11.0	22.7	38.4	10.5	16.3	8.1	2.3
女性（n=125）	2.4	12.0	44.0	8.8	40.0	0.8	2.4
【年齢別】							
10歳代（n=73）	0.0	58.9	27.4	5.5	17.8	4.1	0.0
20歳代（n=23）	13.0	39.1	17.4	26.1	8.7	8.7	0.0
30歳代（n=25）	28.0	4.0	40.0	12.0	12.0	4.0	4.0
40歳代（n=30）	20.0	0.0	50.0	16.7	30.0	3.3	0.0
50歳代（n=35）	11.4	2.9	31.4	20.0	40.0	2.9	2.9
60歳代（n=60）	1.7	0.0	55.0	6.7	35.0	5.0	1.7
70歳以上（n=52）	1.9	0.0	53.8	1.9	30.8	7.7	7.7

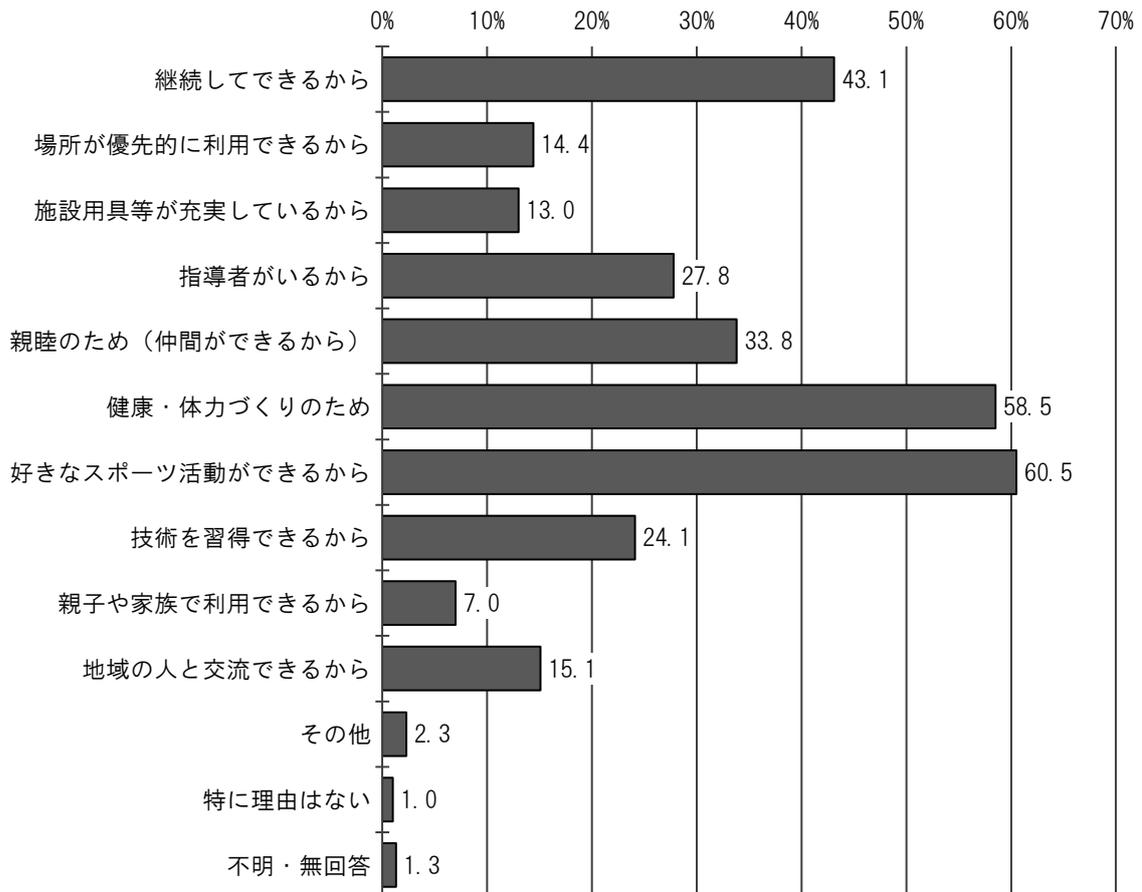
問28で、スポーツのクラブやサークルに加入している方のみ

問30 その活動をしている理由は何ですか。(〇はいくつでも) (複数回答)

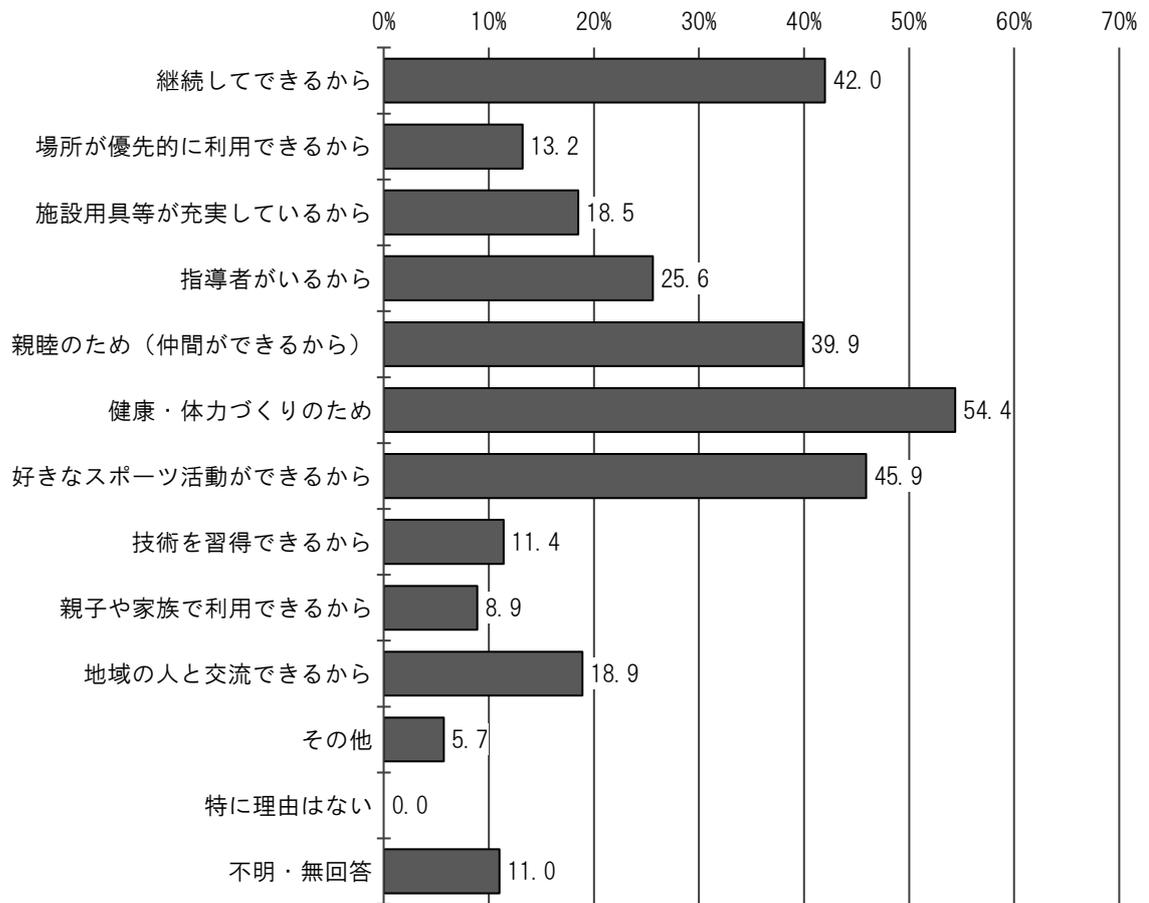
活動をしている理由についてみると、「好きなスポーツ活動ができるから」が 60.5%と最も高く、次いで「健康・体力づくりのため」が 58.5%、「継続してできるから」が 43.1%となっています。

前回調査との比較をみると、「技術を習得できるから」が増加し、「好きなスポーツ活動ができるから」が減少しています。

n=299



【前回調査(H18)】



性別にみると、男性で「好きなスポーツ活動ができるから」、女性で「健康・体力づくりのため」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代から50歳代で「好きなスポーツ活動ができるから」、60歳以上で「健康・体力づくりのため」が最も高くなっています。

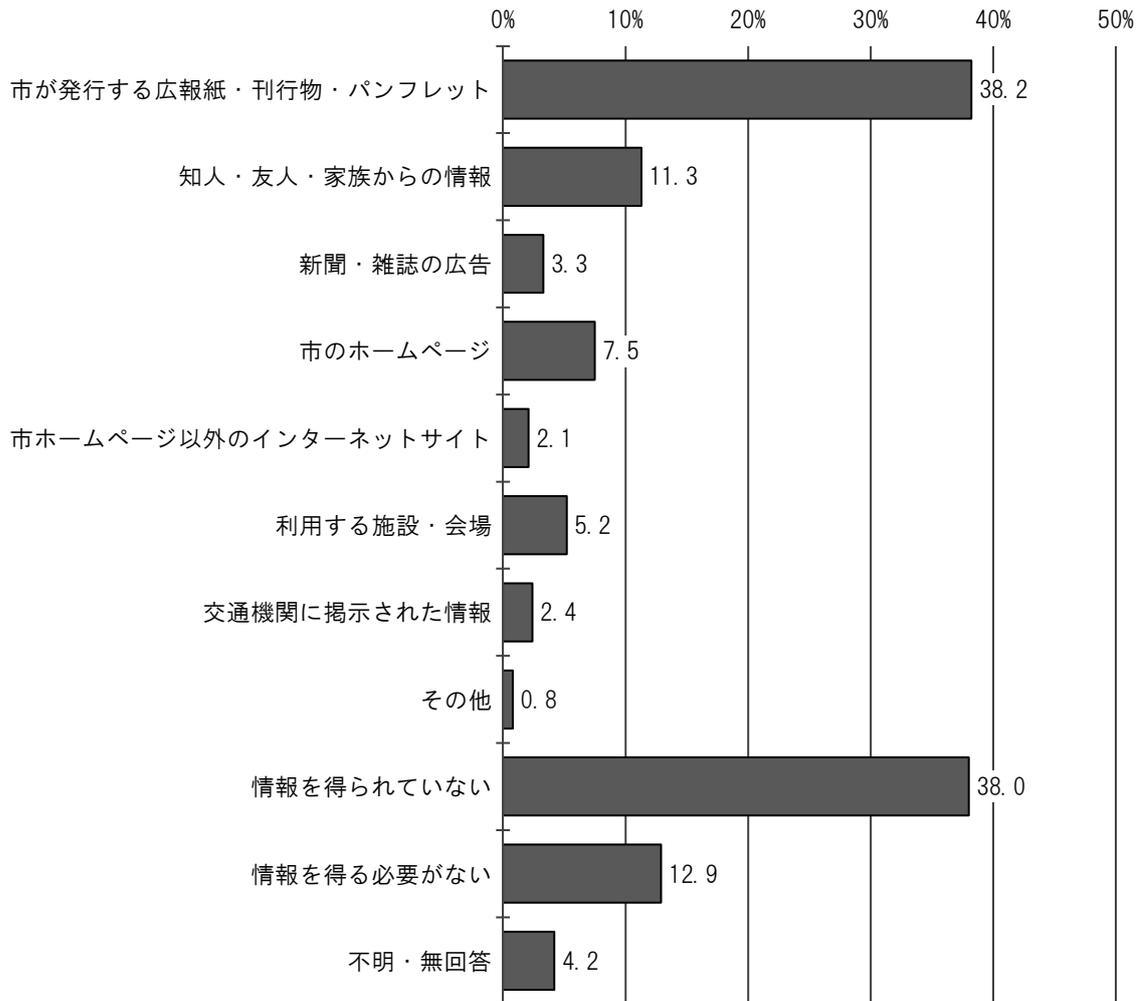
	継続して できるか ら	場所が優 先的に利 用できる から	施設用具 等が充実 している から	指導者が いるから	親睦のた め（仲間 ができる から）	健康・体 力づくり のため	好きなス ポーツ活 動ができ るから
【性別】							
男性（n=172）	43.0	17.4	12.2	19.2	37.8	48.3	69.2
女性（n=125）	43.2	9.6	13.6	39.2	28.8	72.0	49.6
【年齢別】							
10歳代（n=73）	32.9	5.5	12.3	32.9	30.1	32.9	67.1
20歳代（n=23）	26.1	21.7	8.7	17.4	26.1	34.8	82.6
30歳代（n=25）	32.0	12.0	8.0	12.0	28.0	44.0	68.0
40歳代（n=30）	36.7	13.3	13.3	23.3	33.3	56.7	63.3
50歳代（n=35）	54.3	11.4	14.3	22.9	34.3	62.9	65.7
60歳代（n=60）	60.0	18.3	13.3	35.0	35.0	78.3	51.7
70歳以上（n=52）	48.1	23.1	17.3	30.8	44.2	86.5	44.2
	技術を習 得できる から	親子や家 族で利用 できるか ら	地域の人 と交流で きるから	その他	特に理由 はない	不明・無 回答	
【性別】							
男性（n=172）	28.5	6.4	16.3	2.9	1.7	1.7	
女性（n=125）	18.4	8.0	13.6	1.6	0.0	0.8	
【年齢別】							
10歳代（n=73）	46.6	1.4	5.5	1.4	2.7	0.0	
20歳代（n=23）	21.7	8.7	17.4	4.3	0.0	4.3	
30歳代（n=25）	12.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
40歳代（n=30）	10.0	20.0	3.3	0.0	0.0	0.0	
50歳代（n=35）	22.9	22.9	17.1	5.7	0.0	0.0	
60歳代（n=60）	18.3	3.3	28.3	5.0	0.0	1.7	
70歳以上（n=52）	15.4	1.9	25.0	0.0	1.9	3.8	

6. 運動・スポーツに関する情報について教えてください。

問31 印西市の運動・スポーツ情報をどのようにして得ていますか。(〇はいくつでも) (複数回答)

情報の入手方法についてみると、「市が発行する広報紙・刊行物・パンフレット」が 38.2%と最も高く、次いで「情報を得られていない」が 38.0%、「情報を得る必要がない」が 12.9%となっています。

n=1,686



性別にみると、男性で「情報を得られていない」、女性で「市が発行する広報紙・刊行物・パンフレット」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代から50歳代で「情報を得られていない」、60歳以上で「市が発行する広報紙・刊行物・パンフレット」が最も高くなっています。

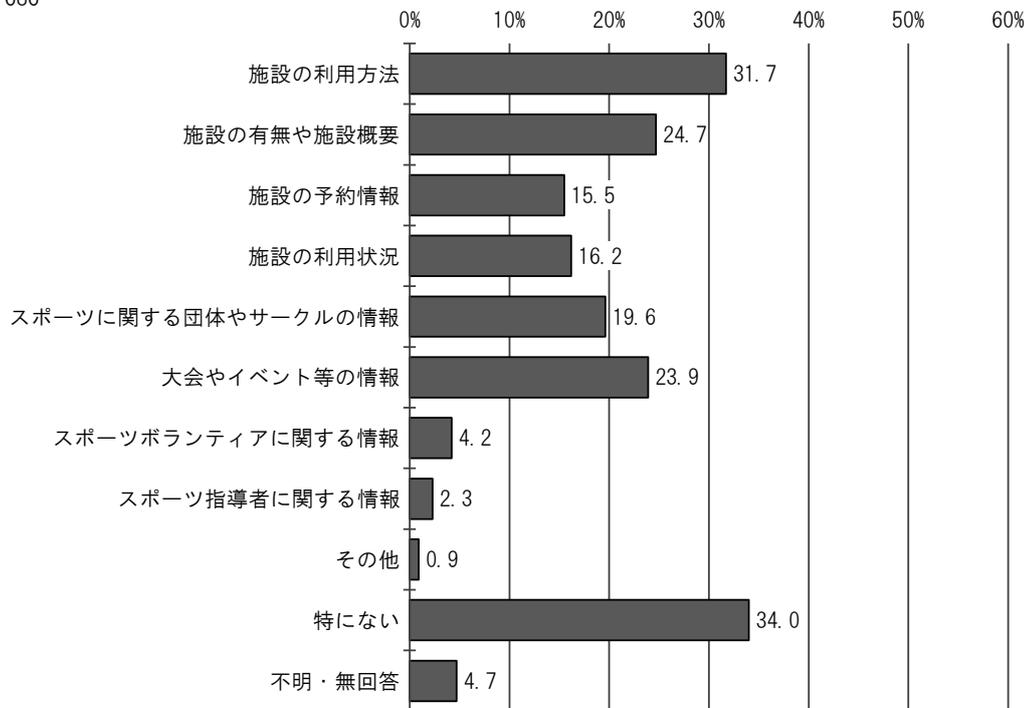
	市が発行する広報紙・刊行物・パンフレット	知人・友人・家族からの情報	新聞・雑誌の広告	市のホームページ	市ホームページ以外のインターネットサイト	利用する施設・会場
【性別】						
男性（n=765）	34.2	9.0	4.1	9.7	2.7	4.7
女性（n=903）	41.6	13.1	2.4	5.8	1.7	5.6
【年齢別】						
10歳代（n=178）	20.2	18.5	2.2	9.0	3.4	3.4
20歳代（n=118）	15.3	5.9	1.7	6.8	2.5	5.1
30歳代（n=234）	23.9	13.7	3.8	4.7	3.4	3.8
40歳代（n=265）	36.6	8.3	2.3	7.9	1.1	7.5
50歳代（n=243）	42.8	10.7	3.3	9.1	2.9	2.5
60歳代（n=342）	53.5	9.4	4.4	10.2	1.8	4.4
70歳以上（n=280）	51.1	12.9	3.6	5.0	1.1	8.2
	交通機関に掲示された情報	その他	情報を得られていない	情報を得る必要がない	不明・無回答	
【性別】						
男性（n=765）	2.7	0.7	39.1	14.8	3.7	
女性（n=903）	2.1	0.9	37.0	11.3	4.4	
【年齢別】						
10歳代（n=178）	3.4	2.8	39.9	23.0	2.2	
20歳代（n=118）	2.5	0.8	51.7	22.0	4.2	
30歳代（n=234）	2.6	0.4	55.1	12.4	0.9	
40歳代（n=265）	1.9	0.4	44.5	12.1	1.9	
50歳代（n=243）	3.3	0.4	44.0	7.4	1.2	
60歳代（n=342）	2.9	0.6	26.6	10.2	5.0	
70歳以上（n=280）	0.7	0.7	19.6	10.7	10.7	

問32 知りたい印西市の運動・スポーツ情報は何ですか。(〇はいくつでも)(複数回答)

知りたい印西市の運動・スポーツ情報についてみると、「特にない」が 34.0%と最も高く、次いで「施設の利用方法」が 31.7%、「施設の有無や施設概要」が 24.7%となっています。

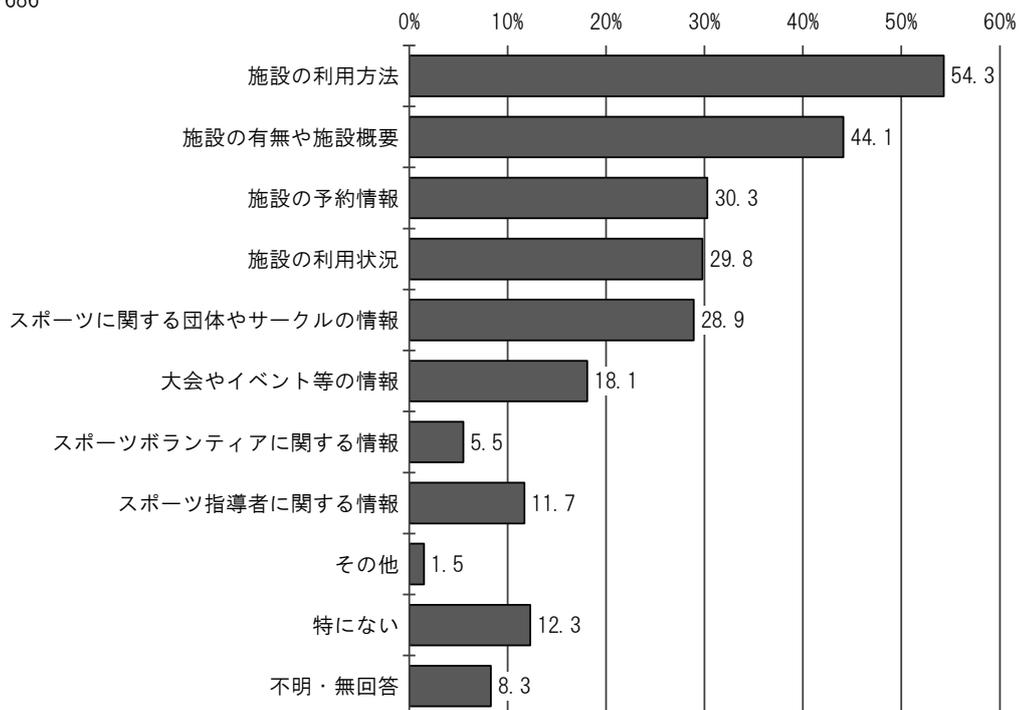
前回調査との比較をみると、「特にない」が大きく増加しています。

n=1,686



【前回調査(H18)】

n=1,686



性別にみると、男女ともに「特にない」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代と20歳代、50歳代、70歳以上で「特にない」、30歳代と40歳代、60歳代で「施設の利用方法」が最も高くなっています。

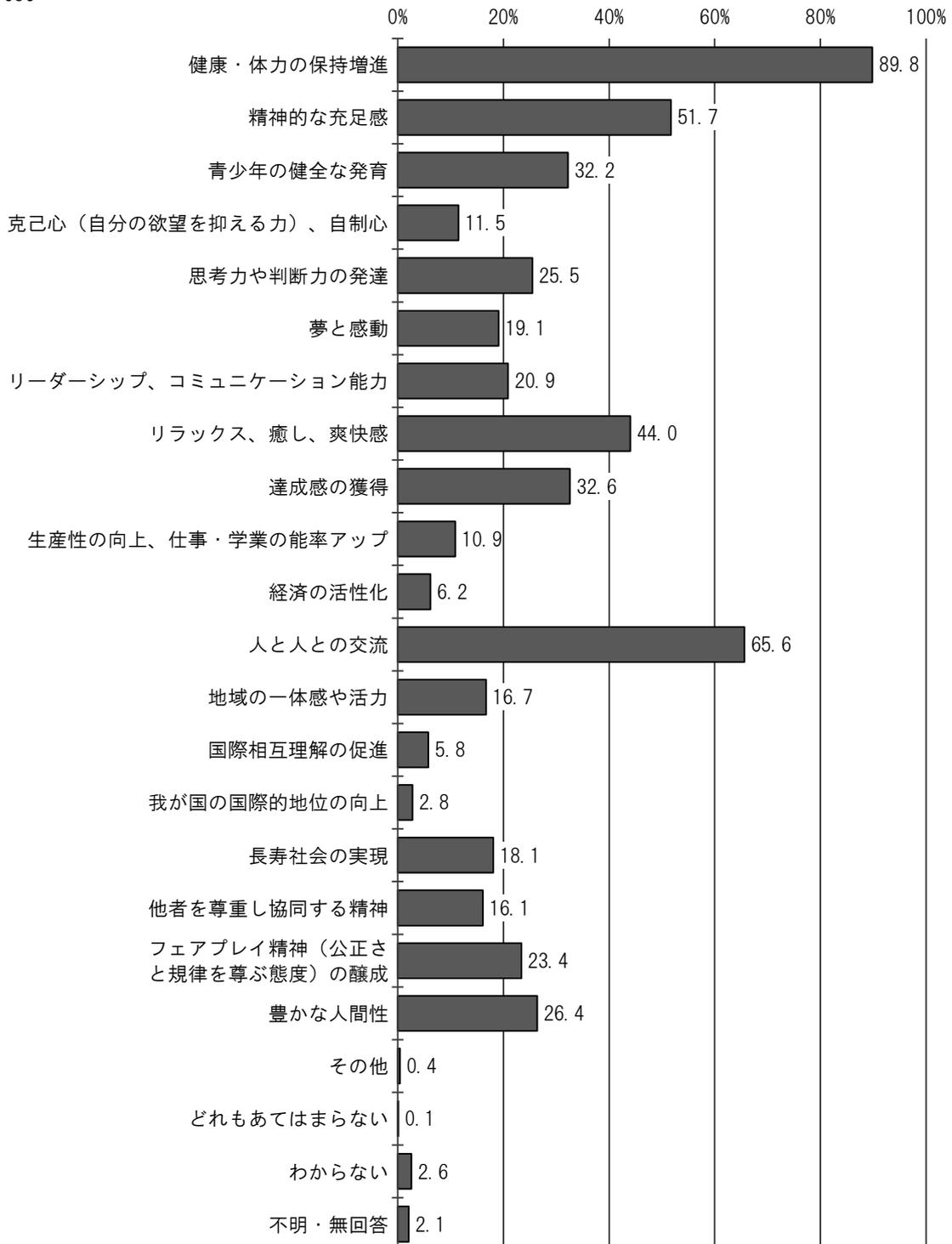
	施設の利用方法	施設の有無や施設概要	施設の予約情報	施設の利用状況	スポーツに関する団体やサークルの情報	大会やイベント等の情報
【性別】						
男性 (n=765)	31.9	24.1	14.9	15.7	18.0	28.9
女性 (n=903)	32.0	25.5	16.2	16.8	21.2	19.7
【年齢別】						
10歳代 (n=178)	25.8	18.5	15.2	14.6	9.6	22.5
20歳代 (n=118)	33.9	26.3	16.9	17.8	16.9	17.8
30歳代 (n=234)	41.5	34.6	20.5	21.8	22.2	26.1
40歳代 (n=265)	38.9	32.5	24.9	22.3	21.5	25.7
50歳代 (n=243)	32.9	25.1	15.6	17.7	23.0	21.0
60歳代 (n=342)	30.7	20.8	12.6	12.3	23.7	29.8
70歳以上 (n=280)	21.8	17.5	6.1	9.3	15.0	18.2
	スポーツボランティアに関する情報	スポーツ指導者に関する情報	その他	特にない	不明・無回答	
【性別】						
男性 (n=765)	5.0	2.5	0.8	33.6	4.3	
女性 (n=903)	3.4	1.9	1.1	34.3	4.9	
【年齢別】						
10歳代 (n=178)	2.8	2.2	1.7	44.4	2.8	
20歳代 (n=118)	8.5	2.5	1.7	35.6	3.4	
30歳代 (n=234)	3.0	4.3	2.1	29.5	0.4	
40歳代 (n=265)	5.3	3.0	0.0	28.7	2.6	
50歳代 (n=243)	5.3	2.5	0.8	36.6	1.2	
60歳代 (n=342)	4.1	0.9	0.0	29.2	5.0	
70歳以上 (n=280)	1.8	1.1	1.4	39.6	13.6	

問33 スポーツが個人や社会にもたらす効果についてあてはまると思うものはどれですか。(〇はいくつでも) (複数回答)

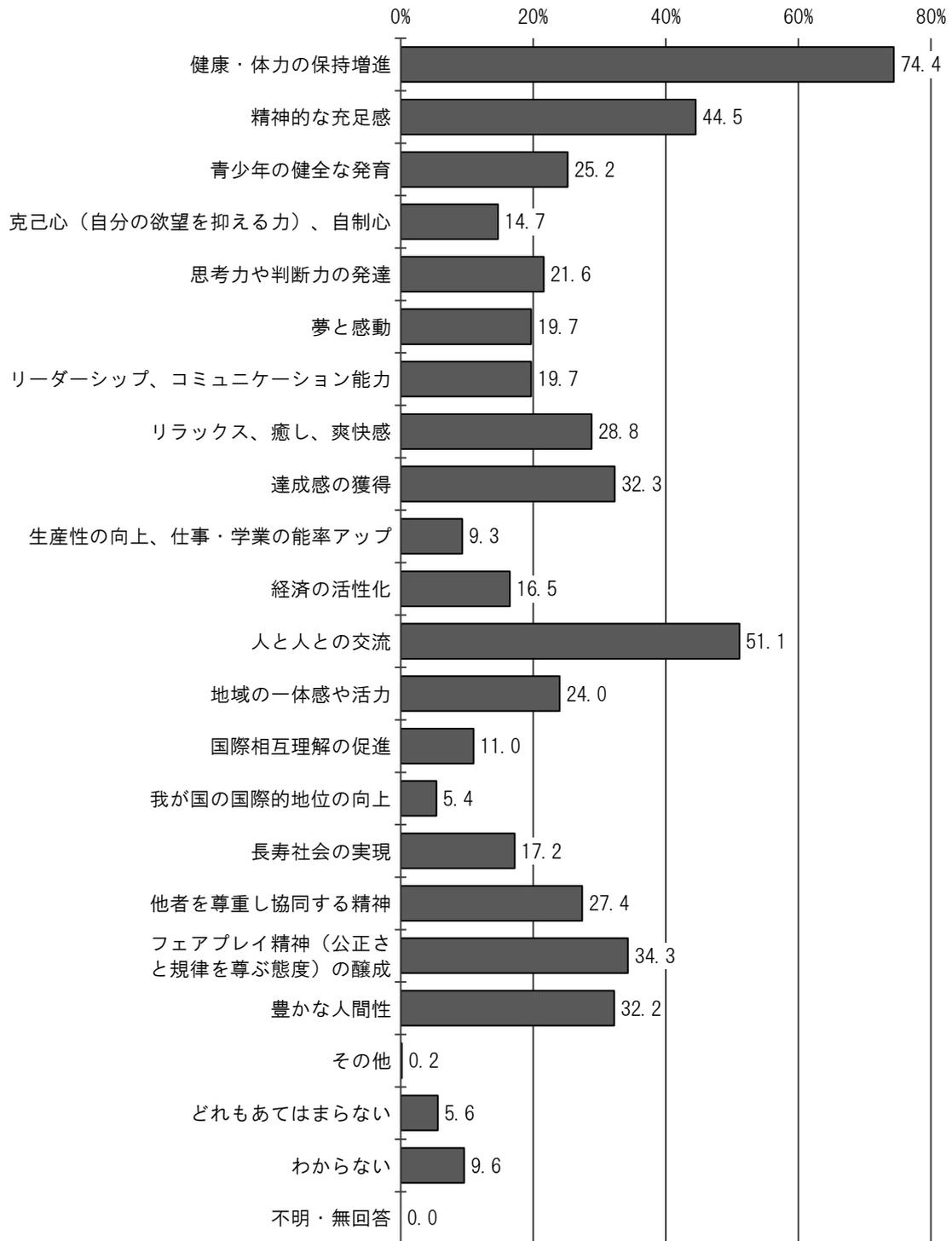
スポーツが個人や社会にもたらす効果についてみると、「健康・体力の保持増進」が89.8%と最も高く、次いで「人と人との交流」が65.6%、「精神的な充足感」が51.7%となっています。

国調査との比較をみると、「健康・体力の保持増進」「リラックス、癒し、爽快感」「人と人との交流」等が高くなっています。

n=1,686



【国調査(R1)】



性別にみると、男女ともに「健康・体力の保持増進」が最も高くなっています。

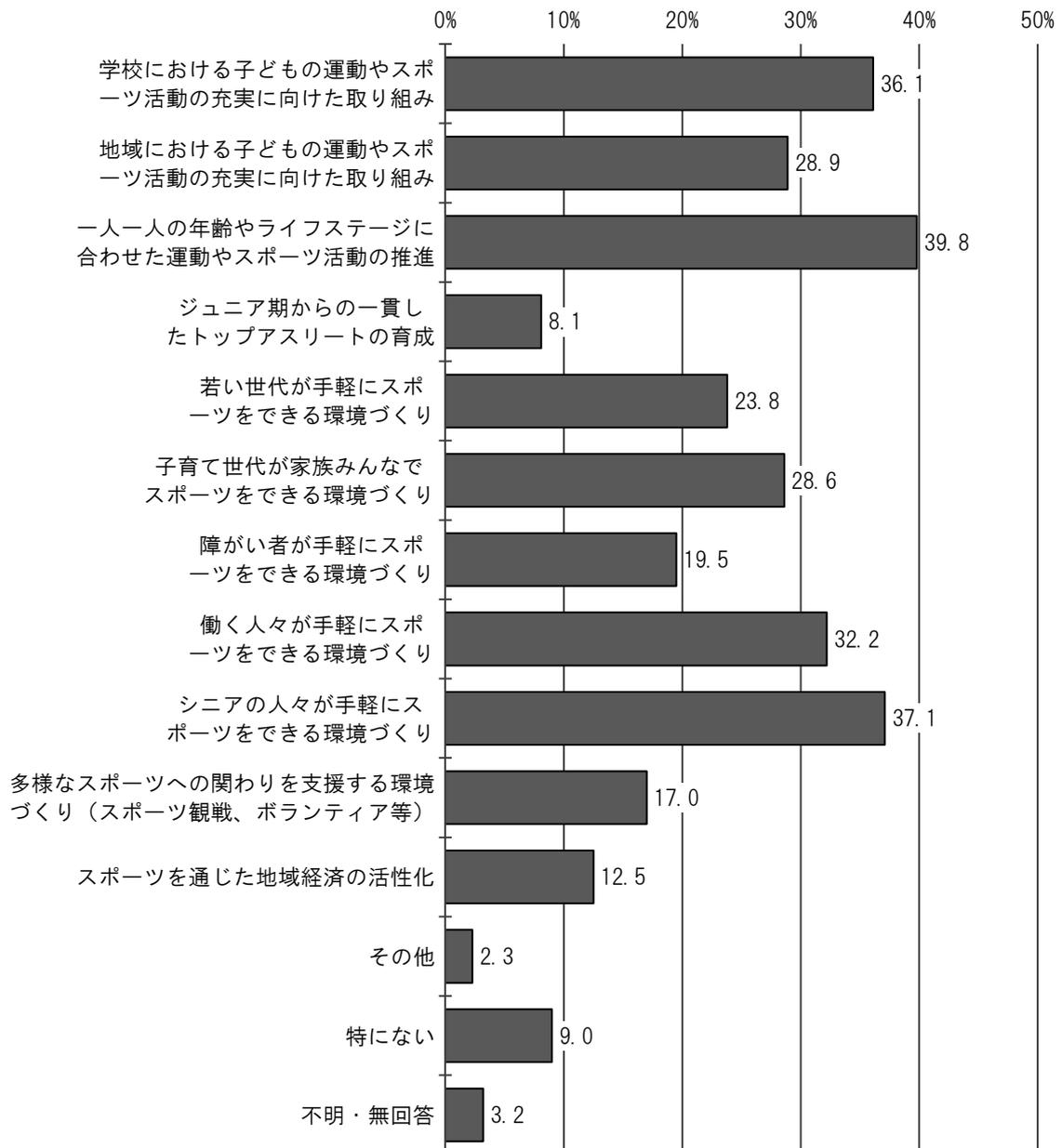
年齢別にみると、いずれも「健康・体力の保持増進」が最も高くなっています。

	健康・体力の保持増進	精神的な充足感	青少年の健全な発育	克己心 (自分の欲望を抑える力)、自制心	思考力や判断力の発達	夢と感動	リーダーシップ、コミュニケーション能力	リラックス、癒し、爽快感
【性別】								
男性 (n=765)	87.7	49.4	31.9	12.0	26.0	19.3	21.2	41.2
女性 (n=903)	92.0	53.9	32.6	11.1	25.4	18.9	20.9	46.7
【年齢別】								
10歳代 (n=178)	82.0	40.4	29.2	5.1	25.8	21.9	21.9	29.8
20歳代 (n=118)	92.4	66.1	25.4	13.6	27.1	13.6	31.4	49.2
30歳代 (n=234)	93.6	55.6	35.0	15.8	29.1	17.1	23.1	48.7
40歳代 (n=265)	92.1	58.1	39.2	12.5	27.2	21.9	30.6	45.3
50歳代 (n=243)	94.2	53.1	33.3	15.2	25.1	21.4	21.8	50.2
60歳代 (n=342)	91.5	51.2	29.8	9.9	21.1	18.4	14.6	48.2
70歳以上 (n=280)	84.3	44.3	31.1	9.3	26.4	17.5	12.5	36.4
	達成感の獲得	生産性の向上、仕事・学業の能率アップ	経済の活性化	人と人との交流	地域の一体感や活力	国際相互理解の促進	我が国の国際的地位の向上	長寿社会の実現
【性別】								
男性 (n=765)	32.9	11.0	7.3	63.3	20.0	6.3	2.9	20.0
女性 (n=903)	32.7	10.9	5.3	67.9	14.0	5.3	2.8	16.7
【年齢別】								
10歳代 (n=178)	36.0	6.2	6.7	59.0	9.0	2.8	1.7	12.9
20歳代 (n=118)	41.5	18.6	7.6	66.1	17.8	4.2	0.8	16.1
30歳代 (n=234)	35.9	14.1	6.0	67.9	15.4	5.6	2.1	16.7
40歳代 (n=265)	40.4	11.7	7.5	66.4	17.4	5.7	1.9	12.8
50歳代 (n=243)	30.5	13.6	8.2	63.8	17.7	6.6	4.5	18.9
60歳代 (n=342)	29.8	9.4	5.8	68.7	16.7	7.9	3.8	19.6
70歳以上 (n=280)	22.9	6.8	3.2	66.4	22.1	5.4	3.2	26.8
	他者を尊重し協同する精神	フェアプレイ精神 (公正さと規律を尊ぶ態度)の醸成	豊かな人間性	その他	どれもあてはまらない	わからない	不明・無回答	
【性別】								
男性 (n=765)	17.5	27.6	28.1	0.4	0.1	2.6	1.7	
女性 (n=903)	14.8	19.9	25.0	0.3	0.0	2.5	2.1	
【年齢別】								
10歳代 (n=178)	11.2	23.0	25.3	0.0	0.0	5.6	1.1	
20歳代 (n=118)	12.7	21.2	22.0	0.0	0.0	0.8	1.7	
30歳代 (n=234)	14.5	28.2	28.2	1.3	0.0	1.7	0.9	
40歳代 (n=265)	17.4	28.3	30.9	0.0	0.0	3.0	0.4	
50歳代 (n=243)	17.3	20.6	25.5	0.4	0.0	1.2	1.2	
60歳代 (n=342)	17.0	21.6	24.0	0.0	0.0	1.8	2.3	
70歳以上 (n=280)	19.3	21.8	28.6	0.7	0.4	3.2	5.0	

**問34 今後、印西市はどのような運動・スポーツ施策に力を入れるべきだと思いますか。
(〇いくつでも) (複数回答)**

今後力を入れるべき運動・スポーツ施策についてみると、「一人一人の年齢やライフステージに合わせた運動やスポーツ活動の推進」が 39.8%と最も高く、次いで「シニアの人々が手軽にスポーツをできる環境づくり」が 37.1%、「学校における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み」が 36.1%となっています。

n=1, 686



性別にみると、男女ともに「一人一人の年齢やライフステージに合わせた運動やスポーツ活動の推進」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10 歳代と 40 歳代で「学校における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み」、20 歳代で「若い世代が手軽にスポーツをできる環境づくり」、30 歳代で「子育て世代が家族みんなでスポーツをできる環境づくり」、50 歳代で「一人一人の年齢やライフステージに合わせた運動やスポーツ活動の推進」、60 歳以上で「シニアの人々が手軽にスポーツをできる環境づくり」が最も高くなっています。

	学校における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み	地域における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み	一人一人の年齢やライフステージに合わせた運動やスポーツ活動の推進	ジュニア期からの一貫したトップアスリートの育成	若い世代が手軽にスポーツをできる環境づくり	子育て世代が家族みんなでスポーツをできる環境づくり	障がい者が手軽にスポーツをできる環境づくり
【性別】							
男性 (n=765)	34.0	29.8	39.6	9.8	25.1	26.3	17.6
女性 (n=903)	38.2	28.2	40.2	6.8	22.6	30.8	20.9
【年齢別】							
10歳代 (n=178)	50.0	21.3	24.2	11.8	34.3	23.6	20.8
20歳代 (n=118)	41.5	28.8	27.1	6.8	44.9	33.9	17.8
30歳代 (n=234)	48.3	39.3	27.8	12.4	26.9	49.1	15.0
40歳代 (n=265)	45.3	35.8	37.0	9.8	25.7	38.9	19.2
50歳代 (n=243)	29.2	28.8	56.8	9.1	16.0	21.8	24.3
60歳代 (n=342)	24.9	23.4	51.2	4.4	17.3	18.1	17.3
70歳以上 (n=280)	26.8	26.1	39.6	5.4	20.0	22.9	22.9
	働く人々が手軽にスポーツをできる環境づくり	シニアの人々が手軽にスポーツをできる環境づくり	多様なスポーツへの関わりを支援する環境づくり(スポーツ観戦、ボランティア等)	スポーツを通じた地域経済の活性化	その他	特になし	不明・無回答
【性別】							
男性 (n=765)	32.0	38.3	18.0	14.9	2.1	8.8	3.1
女性 (n=903)	32.2	35.9	16.5	10.6	2.5	9.2	3.0
【年齢別】							
10歳代 (n=178)	24.7	15.7	20.2	10.1	2.2	14.6	2.2
20歳代 (n=118)	42.4	21.2	17.8	14.4	1.7	8.5	2.5
30歳代 (n=234)	34.6	16.2	12.4	10.3	4.3	9.0	0.9
40歳代 (n=265)	44.2	24.5	18.9	15.1	3.0	6.8	1.5
50歳代 (n=243)	44.0	42.4	18.9	15.2	3.3	6.6	0.8
60歳代 (n=342)	24.0	57.6	17.3	10.8	1.2	6.7	3.2
70歳以上 (n=280)	19.6	56.8	15.7	13.2	1.1	12.1	8.2

7. 自由回答（一部抜粋）

●スポーツ施策に関する提案

印旛エコマラソンのような、国際交流につながるような大会を開催して欲しい。毎年マラソン大会を開催して欲しい。（印西正月マラソンの復活）サイクリングを通じた地域交流。
印西市には広い公園が多いので、公園を利用した気軽に参加できる野外活動的なイベントなどがあれば是非参加したいです。
スポーツ施設への交通アクセスが利用者にとって便利であるとは思えません。どの世代（年齢を問わず）でも、気軽に行ける、使える状況になればいいと思います。バスルートや便数の検討も願っています。公園の利用制限（球技禁止）的なこともなんとかならないでしょうか。
成人向けのチアダンスの習い事を実施してほしいです。
大人になると自分の今の体力がどれくらいあるのか調べる機会がないので、体力テストのようなものがあつたら少し面白そうだなと思いました。もしくは気軽に自分の体力を調べられる施設など。
妊娠中も参加できるスポーツ（妊婦の水泳教室など）があればいいと思った。
コロナによって緑道を歩く人が増えたと思う。あらかじめ健康づくりを目指した町づくりがとても大きく実をむすんだと思っている。高齢者から子供まで、10年後にみな健康で楽しく生きるのにスポーツは不可欠で、ぜひとも推進していただきたいと考えています。
スポーツ＝試合等で勝敗を決めるものという意識があり、運動が苦手な身としてはどうしても気が引けてしまいます。なので、「大会」よりも「家でもできる気軽な講座」など、初心者でもフットワーク軽く参加できるような施策であれば興味が湧くと思いました。また、行われているものも「どの程度のレベルのものなのか」また、「年齢層はどれくらいなのか」といったところを見える化していただきたいです。
知的障がいのある20代の子どもが参加できるスポーツ教室を開催してほしい。学校に通っていたころは運動をしていたが、卒業してから運動する機会がなくなり、体力がなくなっている。もしスポーツをしたいと思ってもなかなか健常者の中には入りづらい。
コロナ感染対策のため、土日の部活をなしにし、平日の部活動時間を30分以内などにとすると良いと思う。大会などの行事はあった方が、良いが他校との交流があるため、コロナ感染の危険性が高まるので、なしにするべきだと思う。公園などで運動をしていると、嫌な目で見られてしまう。
シニアの人々もスポーツできる環境を。70代、80代が多くなり、それでも可能な限りスポーツをやりたいと考えている。ゲートボールなど明らかに高齢者向きスポーツだけでなく、これまで長年続けて来たスポーツの継続の両面から検討いただきたい。
子どもの部活について。中学校では土日いずれか1日は必ず休みになっていて、先生の負担軽減は必要ですが、本当にその競技が好きで土日でもやりたい子どもの思いにこたえられていないのではないかと思います。学校の枠を超えて外部の指導者がいるサークルに、やりたい子どもたちが土日、集まることのできる仕組みがあると良いのではないのでしょうか。
コロナ禍であるが、何とか楽しめる事が増えるといいと思う。個人的には子供と沢山遊び、楽しい思い出になる事をしたい。その様な施策が増えると嬉しい。

歳を重ねると遠くへ行くことが出来ない。施設に入っている方々は良いが高齢者が身近に指導に来てくれるなどがあると、老人としての体の動かし方、わずかな筋力を使っての体力作りなど。

印西市では、運動スポーツ等の情報、施設、催し物がとても少ないと思います。イベントに関しては、10月に行われている松山下公園での催し物しか知りません。地域の活性化につなげる為にも大規模なスポーツ施設を建設し、多彩なスポーツを取り入れられる様な物が欲しいです。もしくは一つの物に要点をしぼり、注目されるものでも良いと思います。アウトドアに強いものや、パラスポーツ専門、武道専門施設(空手道、柔道、剣道、テコンドー、書道、花道)古い公民館をリニューアルし、人々が行き交う生き生きとしたまちづくりをして欲しいです。

他市区町村で聞いたことがあるが、市が主催している介護予防教室(体操等)に何回か参加しスタンプをためると、商品券がもらえるというものがありました。健康寿命をのばす一貫にもなり、良いと感じました。

学校の体育祭や、部活の大会は保護者の観戦可にして欲しい。

日本の学校教育では運動、スポーツといえば「運動会」がメインで、そこには勝ち負けが発生し、体を動かすことの楽しさよりも他人より自分が強くなることを考えられるような気がしています。大人になっても皆が運動を「楽しい」と思えるような企画をぜひ考えて取り組んでいただきたいです。

中学生が参加できるスポーツ教室を企画してほしい。プロ選手などを指導者として、中学生が直接関わる機会を増やしてほしい。

運動、スポーツをする場所は沢山人が集まるので、複合して良いイベントを開催すると良いのでは。運動はスポーツと関係なくても将来に役立つイベントは探せばたくさんあるかもしれないと思う。

ボールなどの道具の利用が禁止されている公園が増えていますが、上手く工夫をして子どもがのびのびと遊べる公園が増えてほしいです。

コーチやレフェリーの育成にも取り組んでいただけるといいなと思います。国際交流の一環としてのスポーツイベントがあるといいなと思います。

市内は広々した道路があるので、フリー走行、自転車、マラソン、歩行のレースなど、印西市ならではのイベントを企画した方が良いと思います。

ダンス等が流行っているので、安価で出来る、ダンス教室やプール等、子ども達に提供出来ると良いと思います。

シニアも子どももですが、スポーツ時、通学時など、ヘルメット装着の義務付けを切に願います。スポーツでケガは付きものなので、ヘルメット導入をご検討下さい。

千葉ロッテの後援会を作ってほしいです。

みんなで里山めぐりや、歩け歩け大会などあれば一人でもフラッと参加したいと思います。具体的にはわかりませんが、何か歩くことで、あるいは参加することで貯まるポイント制度みたいなものがあると楽しく続けられるかもしれません。

プロの試合、大会を市内の施設で開催し、市内観光(地)の活性化と市民の競技への興味、関心を一人でも多く持ってもらう。そこから、競技人口を増やし、健康年齢の引き上げにつなげる。

●施設、環境について

<p>市内の体育施設を利用しています。利用料金が近隣地域に比べて若干高いように思います。せめて市内の人々が使用する場合もう少し安くしてほしいです。</p>
<p>ウォーキングをする人が多くなったと思います。そこで思うのは雑草があまりにも多いので、刈り取って欲しいです。印西市は自然が豊かで花粉もすごいので、市民の健康も考えて雑草の管理はきちんとしてもらえると助かります。</p>
<p>今、スケートボードに関してスケートボード場が印西市にはなく、成田市、船橋市、柏市に行かないとありません。若い子供たちが増えてきて、スケートボードもオリンピック種目となり注目となっている中で、環境が悪いと思います。近所の道路、公園などでは迷惑にもなりますし、しっかりした公営のスケートボード場があれば活性化にもつながるので、早くスケートボード場を作って頂きたいと思います。</p>
<p>牧の原周辺には、公園にバスケットゴールがありますが、他の地域ではないので、設置して欲しいです。印旛地域にもほしいです。</p>
<p>広い公園などに恵まれている印西市なので、人が集まらなくても(指導者や取りまとめる人がいなくても)コースやルートを周るだけで運動の目的を達成できるようなものが設置されるといいなと思います。一周何kmの周回コース、全身運動になるようなアスレチックの様なものがあるといいかなと思います。</p>
<p>小林地区には歩いて行ける、スポーツ施設、運動公園がない。市の施設を建築して下さい。滝野やニュータウンに集中している。高齢者が多くなってきているので近くにほしい。</p>
<p>松山下公園総合体育館の利用者登録要件について「5名以上で構成する団体であること」と記載していますが、誰でも利用しやすいように個人でも登録出来るようになることを希望します。</p>
<p>高花・草深地区には競技施設や高齢者向けの運動施設はあるのですが、スポーツジムやトレーニング場などの、広く一般向けの運動施設がほとんどありません。小規模でも良いのでランニングマシンやベンチプレスなどが最低限揃ったスポーツジムがあるとうれしいです。</p>
<p>弓道を体験してみたいが近場に弓道を教えてくれる場が無い為そういった所が欲しい。</p>
<p>市営球場のそばに居住しているが、使用者のマナーの悪さが目につく。もっとマナー教育にも力をいれるべきである。</p>
<p>印西市のトレーニングマシンは古く、更新が望ましいと思います。気持ち良く快適にマシンが使えることがモチベーションにもつながるのではないのでしょうか。</p>
<p>子育て世代が一気に増え、近隣校では増築を繰り返している為、生徒数に見合った十分な広さの校庭が確保されていないのではと心配になっている。子ども達のがびのびとスポーツを楽しめる学校の環境を作ってほしい。</p>
<p>子ども達が気軽にサッカーや野球などのスポーツを行える場所が全くないのはとても大きな問題だと思います。仲間同士でスポーツをするのに、場所をわざわざ借りなければならないのはとてもかわいそうです。子ども達ももっと気軽に遊べる場所が増えればと思います。(無料のサッカーコートなど)どうぞよろしくお願い致します。</p>
<p>市内をウォーキングするのですが、横断歩道が消えかけていたり、歩道にヒビが入っている所があるので、メンテナンスをして頂きたいです。</p>
<p>印西温水プールが古くなってきているので、改修してほしい。</p>
<p>小中学校の体育館・武道場にクーラーを設置してほしい。夏の暑さすごいので。</p>

野球場を年間通じて利用できるようにして欲しい。(芝生の養生期間で 12～2月は利用不可。白井市は通年で利用可)
ビーチコートが印西市にあれば、ビーチバレーだけでなく、ビーチサッカーやビーチテニスなども楽しめるので、話題にもなると思います。
高花のテニスコートをハードからオムニコートにしてほしい。オムニコートは足腰に負担が掛からず、利用者(特に高齢者)にとってありがたい。
松山下の球場を公式戦(硬式)で使用出来るように対応して欲しい。
プールでウォーキングをしたい(膝、腰への負担を軽減するため)と思うが、印西温水センターしかない。
テニスの壁打ちが出来る場所を多数提供して欲しい。テニスコートも。冬はスケートリンクも近くに出来て欲しい。
自転車走行帯の整備をお願いしたい。
小さな子が運動能力を育むのに必要と思われる遊具が公園に少ない。
しっかりと整備されたフルピッチのサッカー場(人工芝)があるといいと思う。小中学校の校庭(グラウンド)に設置してある老朽化した設備(遊具)などを新しい物に変えてもらいたい。
屋内施設の増加、ナイター照明の増設等をして頂ければ天候や時間の影響を受けずにスポーツを楽しめますので、検討をお願いしたい。スポーツ施設の利用料金の支払い窓口だけでなく、オンライン支払いが出来る様なになれば利便性が高まります。
一般で使用出来る体育館の施設を増やしてほしい。もっと手軽な価格で使えるような施設が欲しい。ネットで予約できるシステムにしてほしい。

●スポーツに関する情報について

運動・スポーツは健康維持に大切なものと思いますが、1人でも気軽に楽しむのはウォーキングが1番。靴さえあれば始められます。ウォーキングコースの整備や安全なコースなど紹介していただきたいです。
市の広報等で情報発信して欲しいです。
各スポーツ団体のHPを充実していただければ助かります。例えば「メンバー募集」「試合日程」などです。
松山下のクライミング施設をもっとアピールすべき。ニュータウン地区にも、スポーツ施設を作る必要が有るのでは、松山下は便が悪すぎる、車のない人は行くことが出来ない。
市で使える体育館等の施設利用方法、利用料がわかりにくい。こちらからアクセスしないと分からない情報が多い。
印西市の運動、スポーツ施設が何処に何が有るのかよく分かっていないので、地図とか有ったら分かり易いかも知れません。印西市のホームページを見たのですが、スポーツ施設の予約をしようと思った時に、どこを押せばいいのかよく読まないと分からないという点が不便に感じたので、「予約はこちらから」という誰でも分かり易い見出しの様なものが有ると利用し易いのではないかと感じました。
無理に集まる事より、体力を落とさない為、体操やストレッチなどを YouTube で配信していただければ好きな時間に行くことが出来るので私の場合は嬉しいです。
スポーツ施設等の場所、(予約方法など)料金、全て、HPで簡単に調べられる、予約もスマホで出来るなど、SNSの充実もお願いしたいです。

●自身の取り組みについて

テニス教室やクライミング教室など、市が実施のスポーツ教室に参加させていただいています。いろいろな競技が増えるといいと思います。
以前印西マラソンに参加しました。運動には自信がありませんが、少しのきっかけからたくさんの爽快感や達成感を味わうことが出来たため、何かしらのきっかけを作る事が大切だなと思います。
シニア世代として健康作り、仲間づくりとして楽しみながら、いろいろとスポーツをやって行きたいなと思います。
運動やスポーツが好きではないのですが、筋力の維持の為に必要を感じています。お手軽な作法として買い物のついでにウォーキングをしますが、これに少々楽しみや便利さが加わると続けていけそうに思います。ウォーキング中に写した写真をインスタにアップすると何か特典がもらえるとか。
パークゴルフや水泳(プール)を今後も利用したいと思います。
特にスポーツというよりは1人で散歩をしている。前に市のプールへ毎週一回位行っていたが、コロナが出てから散歩に1時間～2時間位毎日行っている。
貯筋体操のように地域ごとに小さなグループで出来るスポーツを指導して欲しい。
今まで仕事をしていたので、中々時間が取れず何もしていませんでした。これからでも始めたいと思うきっかけになりました。
私が住んでいる滝野では近くに色々と公園がありとても良く管理されていて、皆さんがそれぞれにコロナの中でもその公園を上手に利用されていて自分に合った型で運動されているようです。
運動には興味のない方なので、ウォーキングくらいしかできませんが、印西市のことをよく知ることのできるようなウォークラリーがあれば参加したいと以前より思っています。

●アンケートについて

抽象的な質問で何をしようとしているか判らない。具体的な進める内容についての質問にして欲しい。
「運動」と「スポーツ」は違うものだと思います。それを、一緒に質問されているのでとても答えにくかったです。
今更何の目的で質問をしたのか分からない。他に質問する事が市にはあるのではないか。福祉等高齢化を今後どうするのか。
紙がもったいないので、ネット誘導でアンケートをして下さい。SDGs 推進をお願いします。
10才の子が回答するには質問が難しいと思います。アンケートの対象年齢を中学生からにするか、保護者が見てからにした方がいい。
運動、スポーツに関するアンケートがどうして今(コロナ禍)なのでしょう？日常とはかなり違う結果がでるように思うのですが？
回答期間が2週間で、少々短いのでは？
今回アンケートを記入した結果、自分は、もっと市報等からのスポーツに関する情報を得ないと勿体ないと感じ、良いチャンスを貰ったと思います。
スポーツとは関係ないですが、市からのアンケートに家族も含めて何度か答えています。時間をかけて答えているので、何か粗品がもらえるとうれしいです。

今 3,000 名のアンケートを集約されているところですが、その結果とそれを活用された施策の内容を報告されるのが通例です。是非、公表していただくようお願いいたします。くれぐれもいい加減で終わらないでください。

●その他

高度成長期を生きてきた人間。スポーツをやっている暇が無い状態、レクリエーションの楽しみ方が分からない。仕事が趣味みたいですね。逆に若い人たちとコミュニケーションがとれると嬉しいです。

自然に恵まれて、人口も増えていて、住みやすい印西市と言われています。充実した生活を送るためにも、年齢問わず楽しめる健康を考えた生活が出来る様にしたいと思います。

小学校のときの体罰が理由でスポーツが嫌いになりました。今は大丈夫ですが、教師の意識改革をせず、パワハラやセクハラひとつで士気が下がることも大いにあるので、学校での体育の方法は議論が必要だと思います。

印西市はニュータウンの住民と従来からの住民に大きく分かれると思います。これらの地住民と交流が図れるような計画立案・実施計画など望みます。また、世代間交流も必要と思います。

市での様々な事業は市民向けであっても、平日開催のものがほとんどである。職員の勤務を考えれば、しかたがないと思うが、印西市への愛着を生み、郷土愛を高め、市の活性化を考えれば、働く世代、子育て世代が参加できるチャンスを提供していくことが大切ではないでしょうか。職員の代休等を一層取りやすくし、働き方改革をしながら実施する方のやりがいと参加する方の充実感、満足感につながるよう努力して下さるよう期待している。

スポーツや運動へ市の税金を使うより、まず先に力を入れるべき問題が沢山あると思います。スポーツ、運動については日中昼間に時間がある高齢者が集まれるような催し、土日は昼間のみしか空いていないだと若い人は参加できません。この紙のアンケートも税金が市民の為に使われているとは到底思えません。まず市役所の皆様で何が市民に必要な優先度が高い所はどこかご検討されてからこのような活動をされてはいかがでしょうか。同級生や年の近い人は印西市を離れている人が多いです。

野球でもサッカーでもいいので、地域で応援するチームがほしい。子供たちはそのスポーツのプロを目指すだろうし、私のような世代は、応援することを楽しみにできます。

超高齢になり運転免許を返納し、教室、講座等へ行く足が無い為、仲間作りが必要と感じる。

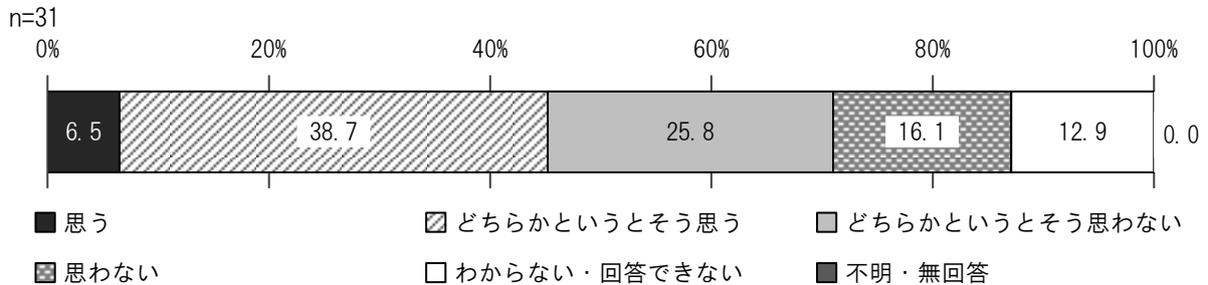
コロナ禍、しかも緊急事態宣言中でスポーツや運動を楽しみたいと堂々と言えるような時ではないかもしれませんが、やはり身体を動かしたり運動をコロナ前のように気軽に楽しみたいです。印西市は緑も多くて道も整備されている所も多く、運動しやすい所だと思っています。なので、市で年齢別とか人数が少なく誰もが参加できるイベントなどあれば良いと思います。

スポーツ施設だけでなく、文化施設(ホール、図書館等)も、旧市街に偏在しすぎて人口中心のニュータウン地区に利用できる施設が少ない。図書館も、利用者の少ない大森の方が、書籍、雑誌の種類が多いのはおかしい。旧市街優先の施策を改めないと印西市の発展は望めない。

若い人たちが多い街なので仕方がないが、高齢者に対する配慮が全く無い。将来、高齢化が進むので、今からインフラを含め対策を立てる必要があると考える。

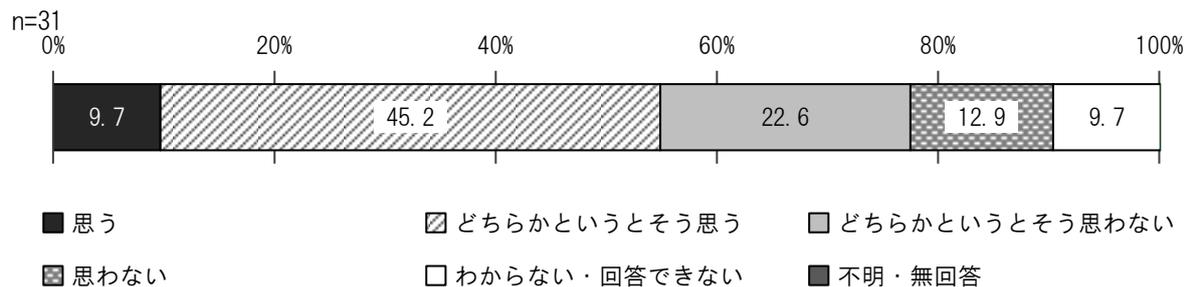
問1 ②指導者等について(①～③のアからクについて、それぞれ〇は1つ) エ. 指導者がうまく活用されていない (単数回答)

指導者がうまく活用されていないと思うかについてみると、「どちらかというと思う」が 38.7%と最も高く、次いで「どちらかというと思わない」が 25.8%、「思わない」が 16.1%となっています。



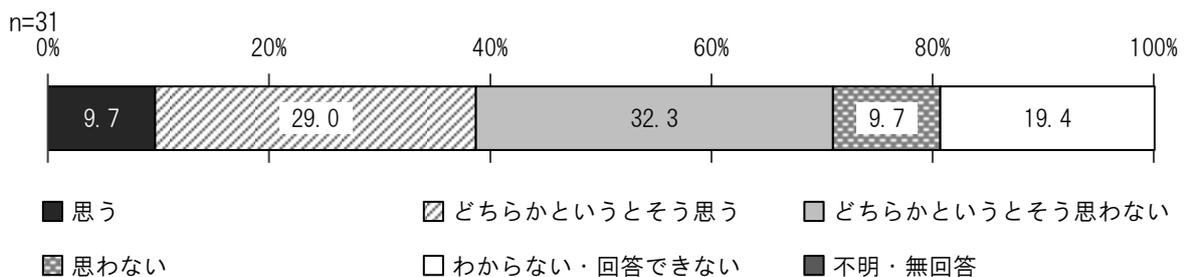
問1 ②指導者等について(①～③のアからクについて、それぞれ〇は1つ) オ. 指導者の育成が難しい (単数回答)

指導者の育成が難しいと思うかについてみると、「どちらかというと思う」が 45.2%と最も高く、次いで「どちらかというと思わない」が 22.6%、「思わない」が 12.9%となっています。



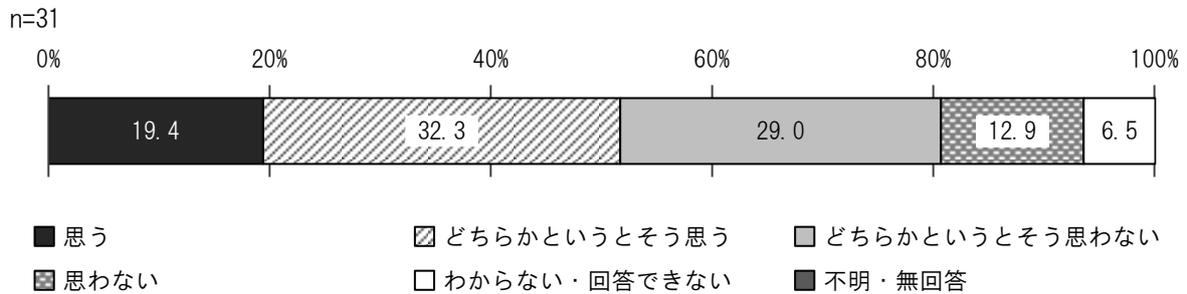
問1 ②指導者等について(①～③のアからクについて、それぞれ〇は1つ) カ. 一貫した指導が行われていない (単数回答)

一貫した指導が行われていないと思うかについてみると、「どちらかというと思わない」が 32.3%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」が 29.0%、「わからない・回答できない」が 19.4%となっています。



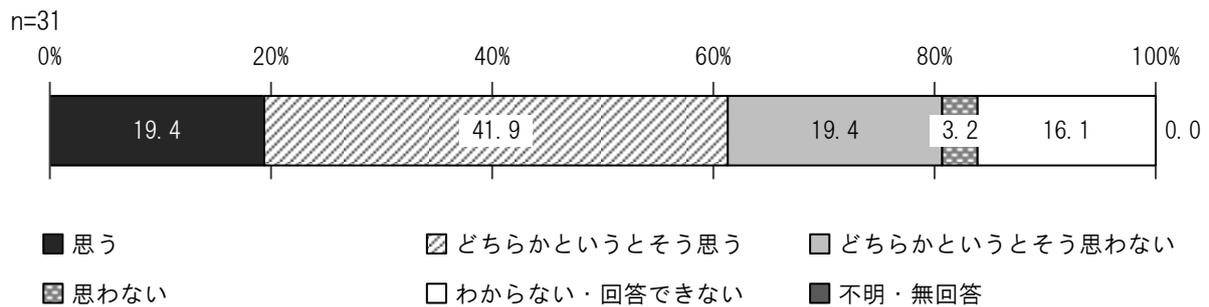
問1 ②指導者等について(①～③のアからクについて、それぞれ〇は1つ) キ. ジュニアレベルの指導ができる指導者が少ない (単数回答)

ジュニアレベルの指導ができる指導者が少ないと思うかについてみると、「どちらかというと思う」が32.3%と最も高く、次いで「どちらかというと思わない」が29.0%、「思う」が19.4%となっています。



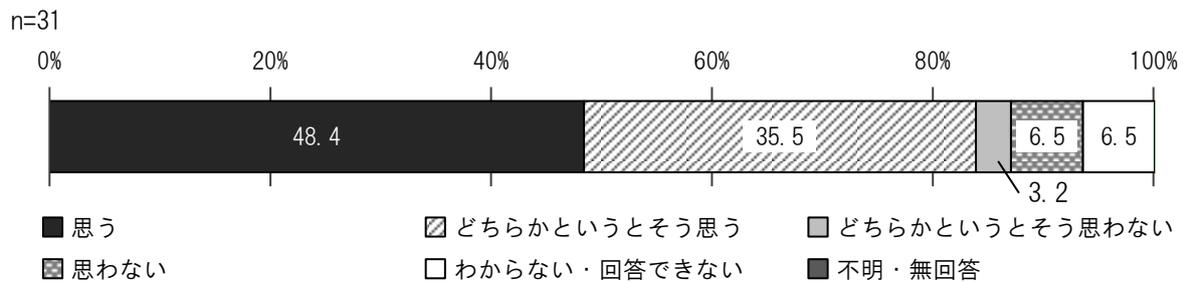
問1 ②指導者等について(①～③のアからクについて、それぞれ〇は1つ) ク. 審判員が少ない (単数回答)

審判員が少ないと思うかについてみると、「どちらかというと思う」が41.9%と最も高く、次いで「思う」が19.4%、「どちらかというと思わない」が19.4%、「わからない・回答できない」が16.1%となっています。



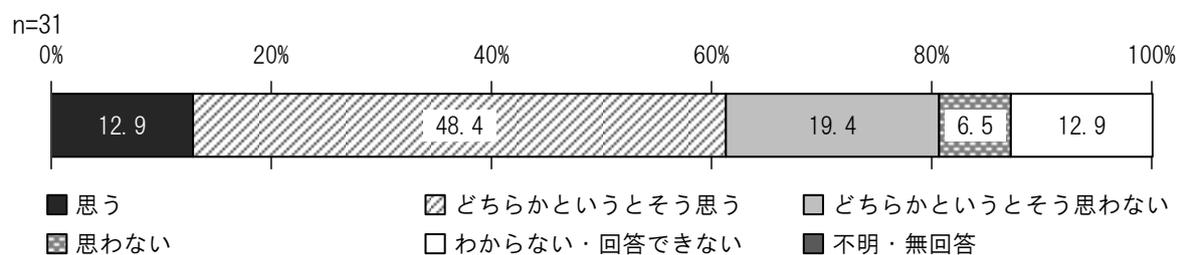
問1 ③団体の運営について(①~③のアからクについて、それぞれ〇は1つ) ア. 登録者数・会員数が少ない(減少している) (単数回答)

登録者数・会員数が少ない(減少している)と思うかについてみると、「思う」が 48.4%と最も高く、次いで「どちらかというと思う」が 35.5%、「思わない」「わからない・回答できない」が 6.5%となっています。



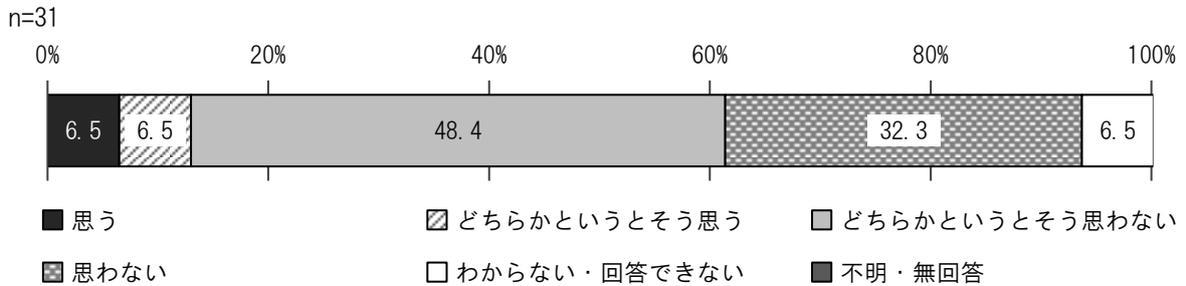
問1 ③団体の運営について(①~③のアからクについて、それぞれ〇は1つ) イ. 団体の運営費が少ない(単数回答)

団体の運営費が少ないと思うかについてみると、「どちらかというと思う」が 48.4%と最も高く、次いで「どちらかというと思わない」が 19.4%、「思う」「わからない・回答できない」が 12.9%となっています。



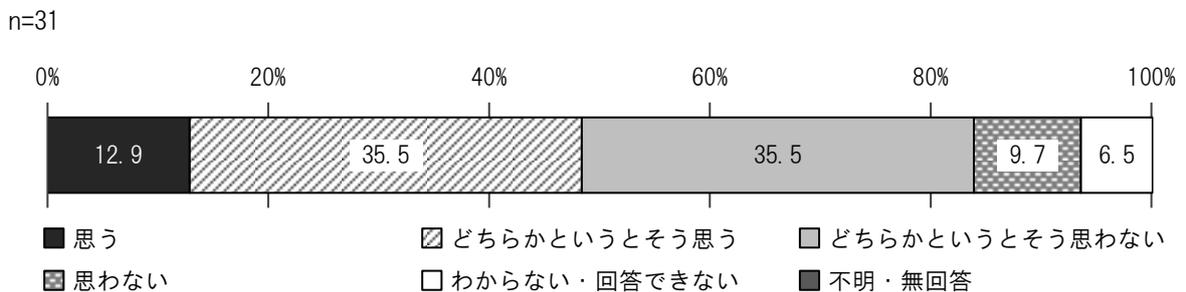
問1 ③団体の運営について(①~③のアからクについて、それぞれ〇は1つ) オ. 団体内の連携ができていない (単数回答)

団体内の連携ができていないと思うかについてみると、「どちらかというと思わない」が 48.4%と最も高く、次いで「思わない」が 32.3%、「思う」「どちらかというと思う」「わからない・回答できない」が 6.5%となっています。



問1 ③団体の運営について(①~③のアからクについて、それぞれ〇は1つ) カ. 他のスポーツ関連団体との連携ができていない (単数回答)

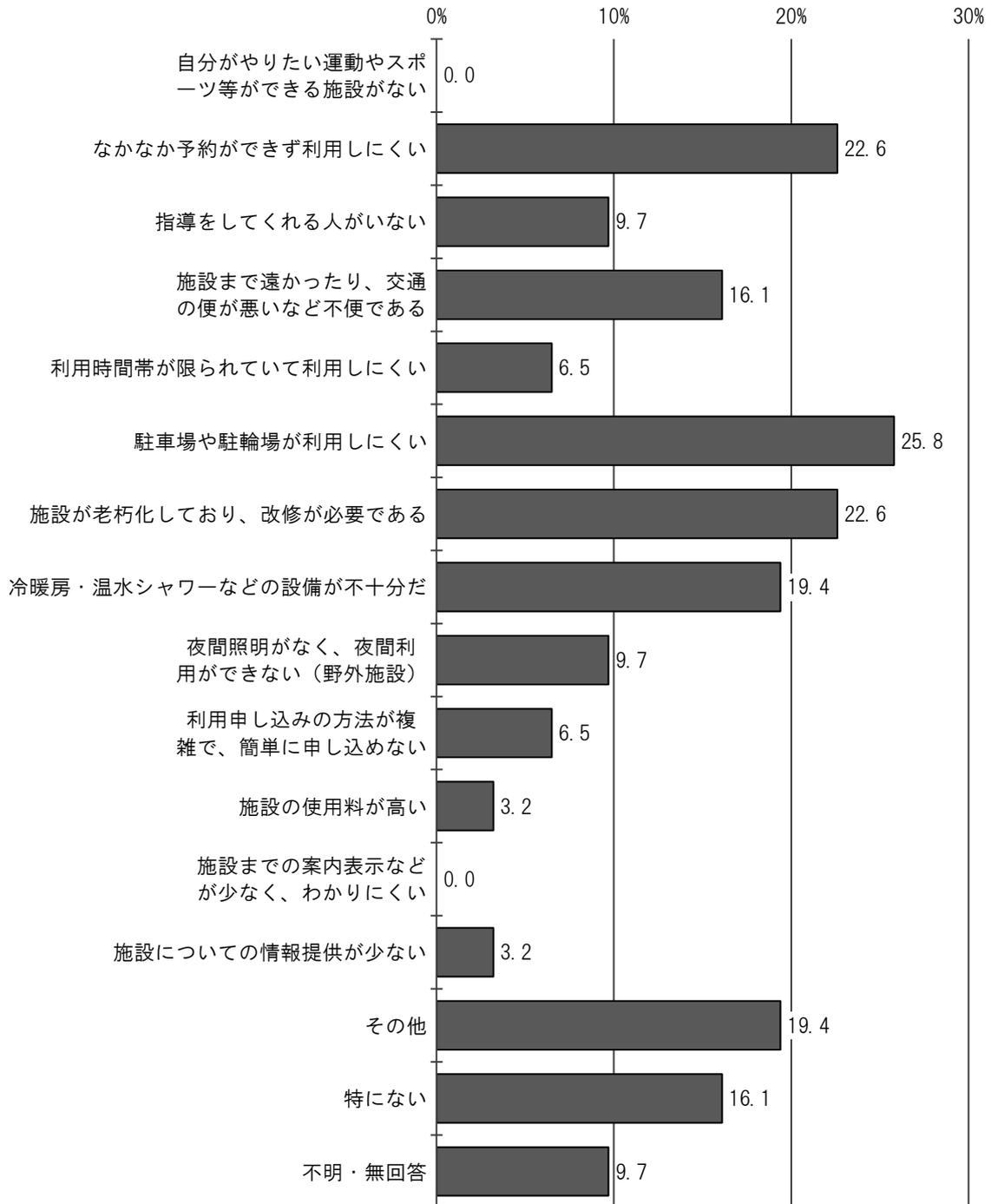
他のスポーツ関連団体との連携ができていないと思うかについてみると、「どちらかというと思う」が 35.5%と最も高く、次いで「思う」が 12.9%、「思わない」が 9.7%となっています。



**問2 活動場所の施設などで改善してほしい点がありますか。(〇はいくつでも)
(複数回答)**

活動場所の施設などで改善してほしい点についてみると、「駐車場や駐輪場が利用しにくい」が25.8%と最も高く、次いで「なかなか予約ができず利用しにくい」「施設が老朽化しており、改修が必要である」が22.6%、「冷暖房・温水シャワーなどの設備が不十分だ」「その他」が19.4%となっています。

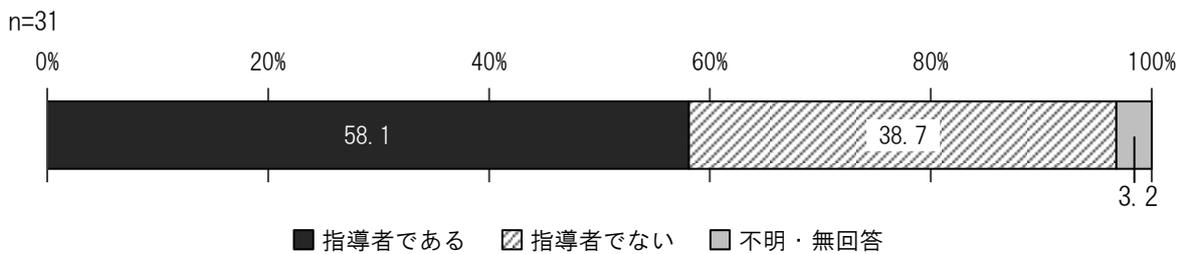
n=31



2. 指導者について

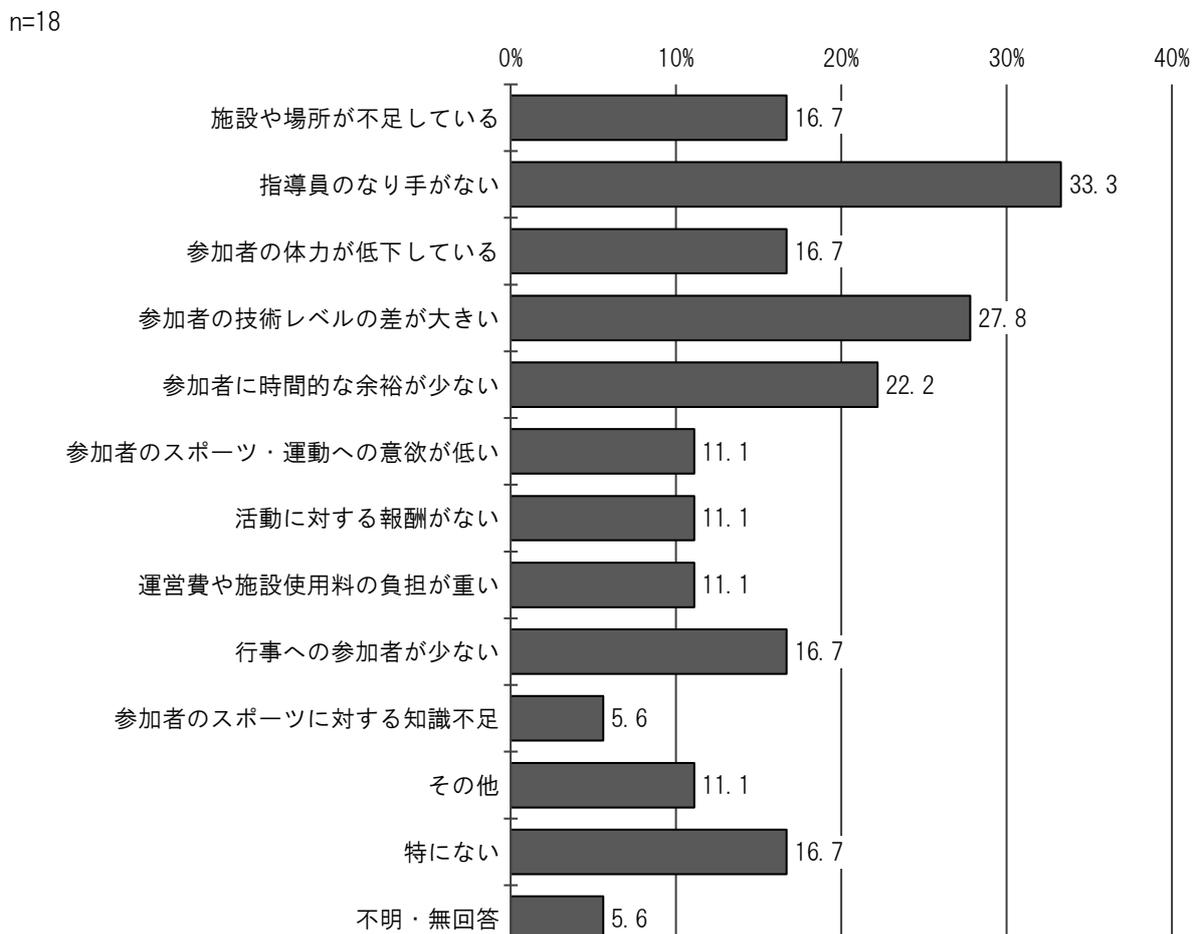
問3 あなたは、スポーツの指導者ですか。(〇は1つ) (単数回答)

スポーツの指導者であるかについてみると、「指導者である」が 58.1%と、「指導者でない」の 38.7%を上回っています。



問4 スポーツ指導をする際に問題となっていることはありますか。(〇はいくつでも) (複数回答)

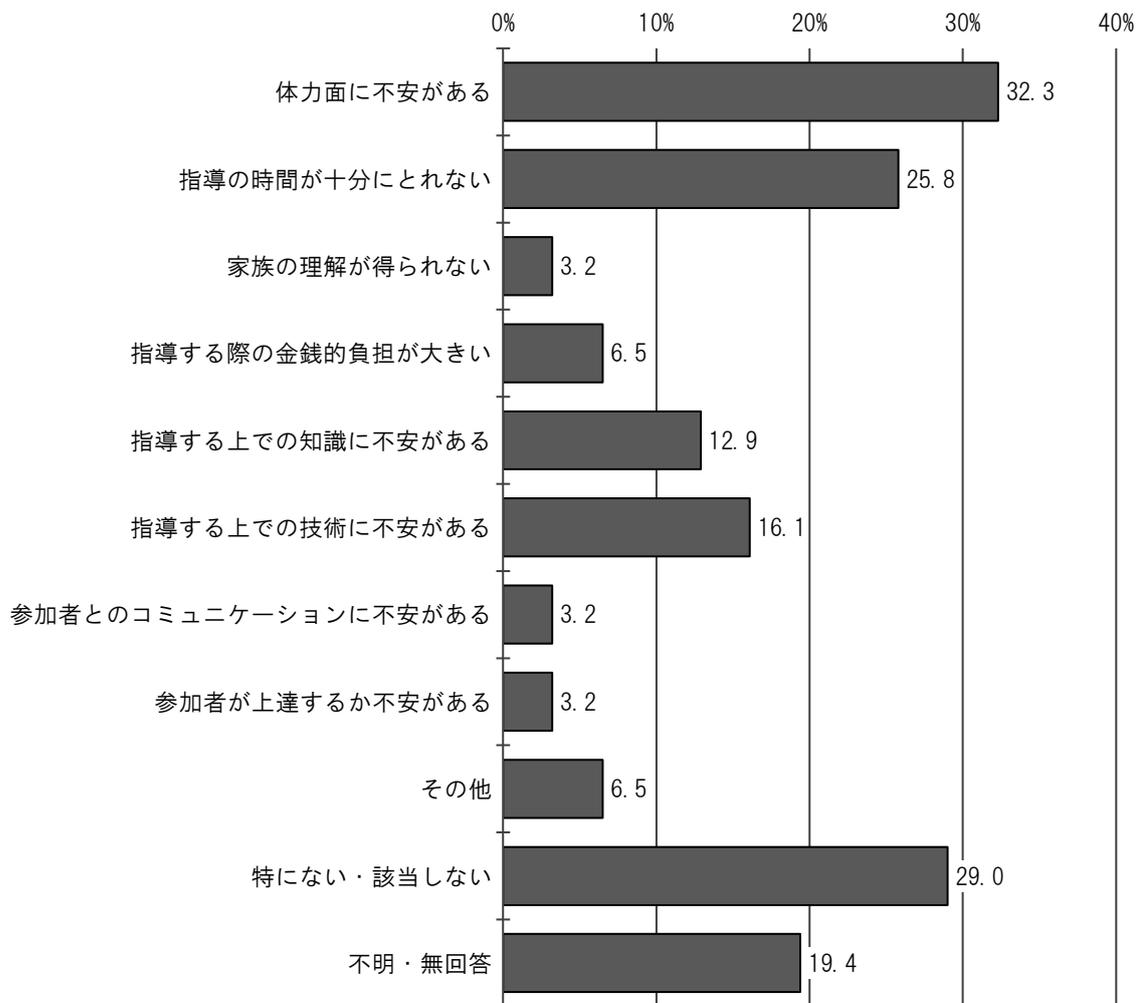
スポーツ指導をする際に問題となることについてみると、「指導員のなり手がない」が 33.3%と最も高く、次いで「参加者の技術レベルの差が大きい」が 27.8%、「参加者に時間的な余裕が少ない」が 22.2%となっています。



問5 スポーツ・運動を指導していく上で、自分自身に対し感じている課題はありますか。
(〇はいくつでも) (複数回答)

スポーツ・運動を指導していく上で、自分自身に対し感じている課題についてみると、「体力面に不安がある」が 32.3%と最も高く、次いで「特にない・該当しない」が 29.0%、「指導の時間が十分にとれない」が 25.8%となっています。

n=31



3. 地域におけるスポーツ振興について

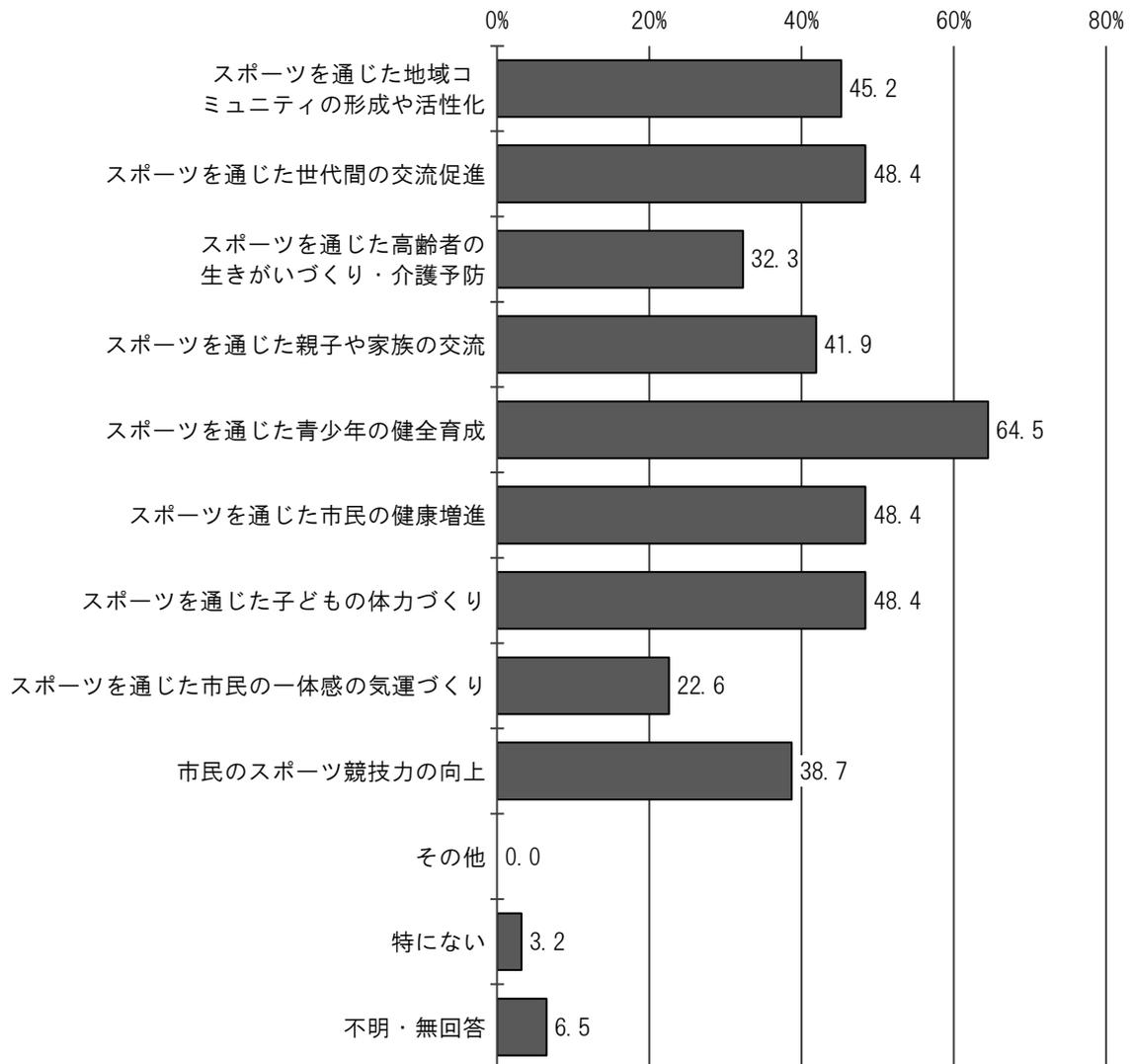
問6 貴団体・事業者において、スポーツ活動を推進するうえでの課題はありますか。(自由記述) ※一部抜粋

ほとんどが民間スポーツクラブに所属しており、市のレベルの連携が皆無である。市民大会の開催は全くのボランティアである。
ボランティア活動なので保護者の協力が欠かせないが、役員のなり手が少ない。自分の子どもが卒団後に引き続き指導者に留まりコーチ・運営者になる人の不足。
活動場所の制約があり、対外試合がなかなかできない。
若い人の参加がない。子どもたちの参加者が少ない。
競技人口の少なさ。団体運用の人員数が少ない。市内の競技団体数が少ない。
ボランティア活動で青少年の健全育成に対する固定資産税が高すぎる。
スポーツ卓球少年団を平成 23 年から9年間(週 1 回活動)、卓球連盟からコーチを派遣し指導に当たりましたが、世話人やコーチが仕事や高齢のため昨年3月に解散しました。ボランティアによる指導には限界を感じました。
チーム数の減少でチームの試合数が減ってしまっている。
1 人でも多くの方に健康増進、未来への投資を呼びかけ”今こそフィットネス”を広めたいです。特にコロナ禍になり、運動不足が国をあげての問題だと思っています。
市内中学校の部活動でソフトボール部が廃止され、子ども達がソフトボールに親しむ機会がなくなった事。
中学校での武道で空手道の普及が遅く、柔道や剣道等の授業や部活があるが、空手道は未だ扱う中学校が少なく、どうしても小学校から空手道を行ってきた子どもも中学校へ上がると空手道から離れてしまう子どもが多くいる。
様々なライフスタイルに応じたスポーツ施設等の活動の場の充実。総合型スポーツ施設に近づける様に整備する。大学や医療施設、印西市、企業との連携の強化。
幸い当チームは子どもの人数も比較的多く、運営にかかる費用も現時点では問題ありません。但し、人数が減少するとその負担が多くなり、将来的な不安はあります。
役員のなり手が不足している(特に若手)。
10 年ほど前から家庭婦人のチーム数、会員数が減少して問題になっていた。一昨年ほどから勧誘に努めている。
指導者不足。柔道という競技全般に言える事ですが、競技人口の少なさ。中学校での部活動がない学校がほとんどのため、進学と同時に競技から離れてしまう。
施設でのトレーニング指導、競技力向上指導の為、会員様やビジターで施設を利用して頂かないと指導ができない。
新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年度は市民大会が開催出来なかった。この状況下、今後競技者をどのようにして増加させていけるのか。

問7 地域におけるスポーツ振興に向け、活動しながら日頃心がけていることはありますか。(〇はいくつでも)(複数回答)

地域のスポーツ振興に向け心がけていることについてみると、「スポーツを通じた青少年の健全育成」が64.5%と最も高く、次いで「スポーツを通じた世代間の交流促進」「スポーツを通じた市民の健康増進」「スポーツを通じた子どもの体力づくり」が48.4%、「スポーツを通じた地域コミュニティの形成や活性化」が45.2%となっています。

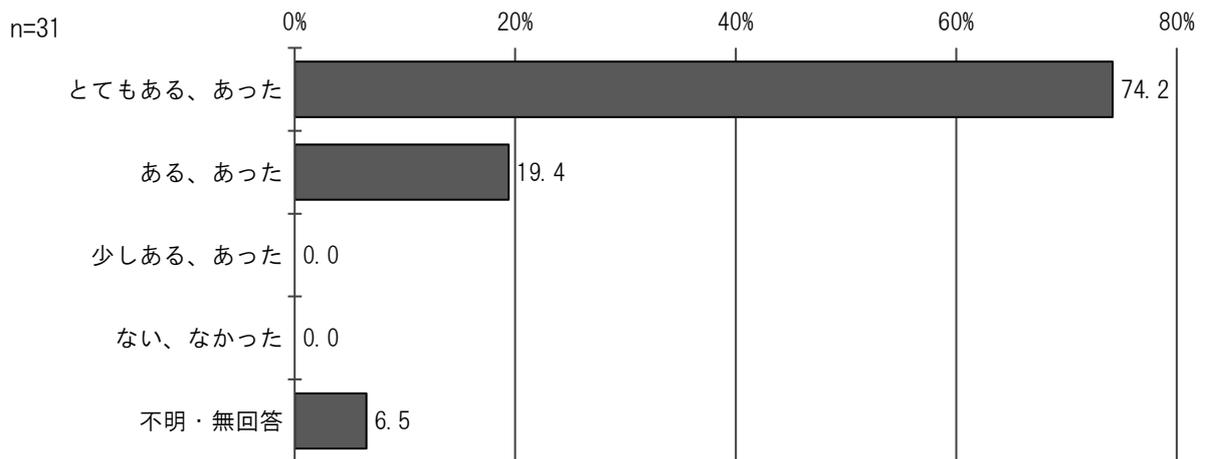
n=31



4. 新しい生活様式への対応について

問8 貴団体・事業者において、新型コロナウイルス感染症の拡大により、活動への影響はありましたか。(〇はいくつでも) (複数回答)

新型コロナウイルス感染症の影響はあったかについてみると、「とてもある、あった」が74.2%と最も高く、次いで「ある、あった」が19.4%となっています。



問9 活動への影響については、具体的にどのようなことがありましたか。(自由記述)

※一部抜粋

活動が制限され、会員同士の目標に向かった一体感が薄れ、気持ちがバラバラになった。役員の高齢化を考えると今後継続していくことは困難である。
活動の休止(学校体育施設利用禁止期間中)。対外試合の制限(学校施設では禁止)。地域大会の大幅減。
市町村によってコロナ対策に温度差があり、対外試合や活動場所に制約がある。
企画した教室が開催できなくなった。例年行っていた大会が開催できなくなった。
練習量が少なく大会が中止になった為、チームのコミュニティの不足。
令和2年度は大会等全事業中止。また練習は駅前交流館やコミュニティでは感染対策をとりながらできたものの、学校の体育館が解放されない状態のため、1年間自粛している人もいる。
試合前のチェックシートの作成、検温等に時間がかかるようになり、試合数(1回)を減らすことになってしまい中止にせざるを得ない大会もあった。
クラブの会員数に影響が出ています。コロナ予防に対しての知識に個人差が大きく、誤解をしている方が多いです。運動指数は色々あると思いますが、ステイホームの影響により健康が脅かされています。
活動時間の短縮。指導員の練習ができない。大会が中止。
コロナ禍でスポーツを続ける事ができず、やめてしまう子どもたちが増えてしまった。
練習する施設がなくなった。仲間とのコミュニケーションが取りづらくなった。大会もなくなり、他の団体とのコミュニケーションも取りづらくなった。空手道をやめてしまう子どもがいた。
活動場所、時間の制限。活動して良いのか、自粛すべきなのか、連盟からの明確な指示がなく、市内チームの活動に統一性がなかった。
健康長寿を望む方が多いが、働いて収入を得る考えが多く、スポーツに体力作り、親睦を図ろうとする方が少ない。
コロナ対策について、検温、消毒、利用者カードの記入、人数制限等、出費、人件費増に対し、施設の利用者は前年同月比ほぼ7割と収入減となっています。
活動の制約や、アルコール消毒液の購入等による臨時的な支出。
密を避ける為に人数制限(2班に分割)することにより、全体で練習することが出来ず、会員同士の互いのコミュニケーションがとれなかった。
特に年配の者が活動を続けられずやめてしまうのではないかと心配をしていた。
コンタクトスポーツであるため、一時期は全くと言って良いほど活動が出来なかった。活動場所のメインが学校であるため、活動の完全再開がまだできていない。競技の中の一分野「寝技」の稽古がほぼ出来ない。
主に会員数の減少、フィットネスクラブのイメージダウン。現在進行形で会員数の増加が見込めず、経営が困難である事。
令和2年度は、予定していた年4回の市民大会が開催できなかった。また、協会加盟団体の活動は、学校開放を利用しており、団体活動ができない状況にある。
活動の自粛、大会の中止等。最終学年(6年生)の大会中止は、目標を奪い、つらい経験をさせることとなってしまった。

問10 コロナ禍において、貴団体・事業者がスポーツ活動の再開・継続に向けて取り組んでいることがありますか。(自由記述)

細々とでも事業を継続したいが前記のように会員の気持ちが離れてしまったためこの方針に付いてくる者がどれだけ出てくるか疑問。
消毒、手洗いの徹底と継続。密を避けるため、時間の短縮と分割(高学年と低学年で分散)。
感染防止対策に万全を期している。
練習時等における、マスク、消毒、三密防止の徹底。
団体ごとに独自に活動は行っている。ただコンタクトスポーツであるという事と、不特定多数の参加出来るイベントなどを管理運営するには人手が足りないのが現状。コロナが終息するまではなかなか難しい。
体力の増加とチームの和。
5月に春季市民卓球大会が開催できるよう、感染防止対策の準備をしております(コロナが再拡大したら中止も検討)。
消毒、検温、試合前の挨拶なしなど、ベンチの出入りにより注意している。
FIA(フィットネス産業協会)の指標を遵守し運営しています。”今こそフィットネス”をスローガンに掲げ、日々一般の方へも周知活動をしています。
コロナ対策の実施の徹底。少数での大会実施。
中学校の武道場が使えているので、会員を増やす取り組みをしたい。
検温器、消毒液を準備し、参加者名簿を作成する。
感染予防の徹底と毎日の体温を計り、発熱者がいた場合は休んでもらう。行政の言うこと以上のことを行い、ルールを守って行って感染拡大防止を徹底している。遠征等も行わない。
ユーチューブでの配信レッスンの実施。コロナ対策を徹底し、安心・安全にご利用いただける施設的环境作り。
指導者や見学に来ている親へのマスク徹底。検温の徹底。アルコール消毒の徹底。
日本スポーツ協会、日本テニス協会から出ている、コロナ禍におけるスポーツ活動、大会開催へのガイドライン等を参考にして、再開に向けて準備している。
密を避けることが最も大切である為に活動方法を分割する。それには複数の指導者が必要となります。その指導者が育つこと。初心者の方の技術向上には(密の為連係プレーが出来ないので)どのような練習方法が良いか模索中。
自宅でのトレーニング、人のいない時のジョギングなどを勧めているが、それぞれ感染予防に努める事が第一だと思う。
子ども達は熱中すると忘れがちになるため常に消毒、手洗いなどを意識させるようにしている。市からの情報を父兄に伝え、HPの注意事項などを閲覧するようにしている。
店舗自体はオープンしており、コロナ禍においてもお客様が安心してトレーニング、フィットネスを楽しんで頂けるよう、館内清掃、消毒の徹底。「今だからこそフィットネス」ということで、正しいトレーニング、正しいフィットネスを行う為の商品、場所、情報の提供を常に新しいもので行っております。
選手(子どもたち)のモチベーションを保つこと

5. 今後の方向性について

問 11 印西市におけるスポーツ振興に向けて、市との協働や他団体との連携でできることはありますか。(自由記述) ※一部抜粋

スポーツ協会の懇親会などで以前から話していることだが、どこも役員が不足しているので縦割りではなく横の連携を行うべきだと思う。市にはそのためのシステム作りが望まれる。これまでは市は我々を受益者としか見ていなかった。特に水泳協会は役員に過去の経験者、競技者が殆どいないため発展は難しい。
印西市長杯など設けて、近隣含めたチームの交流の機会を増やす。
市のスポーツフェス等の側面的支援。
学校でのスポーツ教育的な事を行い、色々なスポーツに子どもたちに興味を持ってもらえる活動などがあると良いかもしれない。
スポーツフェスの充実と支援。
現状ほぼ満足しております。特に学校の施設(体育館)無料開放や他施設も団体登録者は無料で利用できるのは助かります。
市民大会の時など、球場、本部席など早めに開けてもらいとても助かっています。
市でもコロナ禍での生活、健康増進の為に運動の呼びかけを行ってほしいと思います。無駄に病院に行かなくてもよい為に”今こそフィットネス”。身近にあるもので運動を推進して頂ければと思います。
他市(スポーツサークル)との交流、近隣の市町村との親睦を兼ねた行事を行う。
以前実施した、カナダチーム、日本代表チームを誘致することがあるならぜひ協力したい。
コロナ禍の中、どのような対策をして練習や大会を行っているか? 情報共有の場等があると良いのでは。
先月印西市より、「今年から税金 14 万の支払いを受ける」「今までは税をかけていなかったが増税する」との申し入れがあった。少年野球はボランティアで活動しており、営利目的ではない。少年の健全育成を目的としているが、本当にグラウンドに対し増税するような動きがあれば、我々少年野球は活動場所を失いチームをたたむほかありません。
住みやすい市にするためには、高齢者が多くそれらの方の健康長寿も大切だと思います。また若い方に負担をかけず市と協働しスポーツ等で健康長寿を図りたい。
市のスポーツ施設と民間スポーツクラブとの連携。各スポーツ協会間での協働や連携の強化。
コロナ禍の影響により、スポーツ少年団の指導者資格認定のための講習などが行われていません。指導者不足の原因にもつながっています。
スポーツイベントの開催(プロの試合を生で見る)。
例えば、柔道、剣道、弓道等の複数団体が一緒になり、印西武道大会(仮名)等を開催して、市の協力により市民に PR することも必要ではないか。
運動不足になった人へやさしい運動プログラムなどを指導するのも良いと思う。
子ども達が様々なスポーツを体験出来るイベントを小学校と協働して行えると良いと思う。
外部へ指導、セミナー等を承っておりますので、スポーツに関わることでしたら出来ると思います。

問 12 今後、団体・事業者として力を入れて取り組みたいことはありますか。(自由記述)

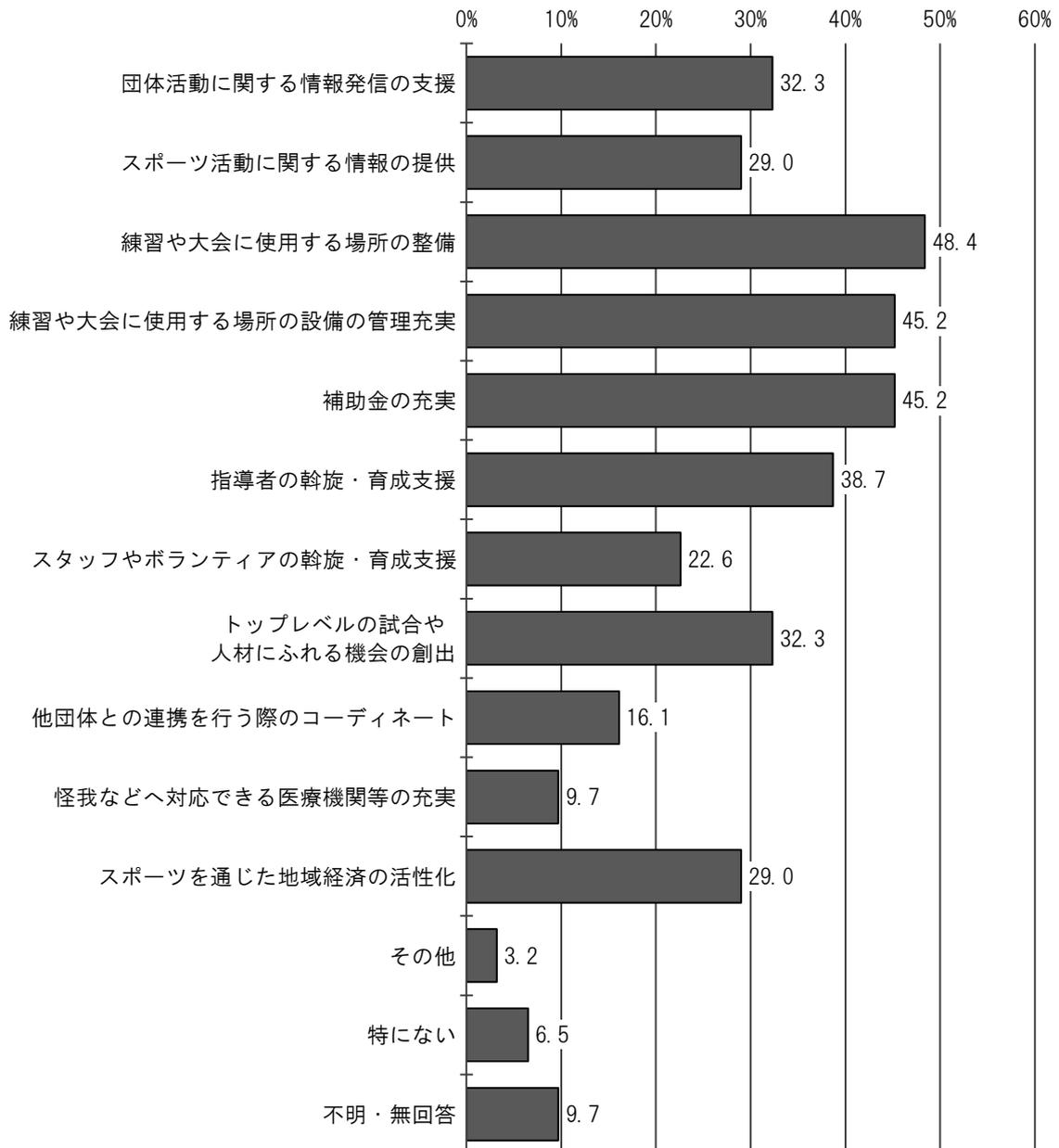
※一部抜粋

組織を維持していくので精一杯であり、市民大会の今後が危ぶまれる。水泳大会などを企画し準備出来る要員を育てたいが、残念ながら応募がないあるいは直ぐに辞めていく状態である。
サッカーを通して、スポーツの魅力と体力向上に寄与することの理解促進。子どもたちの体力向上。
団員(選手)の確保。特に小倉台小学校の児童数は増加しているが、野球に対する興味がなぜ少ないのか。団員の確保が急務である。
競技者の増加、特に若年者の参入。
指導者、審判員の補強。「親子柔道教室」の成功。
部員の増加。
特にありません。現状の年間行事を実施するだけで精一杯の状態です。
グラウンド内の土を入れ替えてもらいたい。土がふかふかになっていて内野手が守りづらく感じている。
会員の増加。ジュニアの育成。
自分たちの後継者を育てる指導をして後に指導者として指導に当たってほしい。
いつも通り、体力向上と競技力向上に取り組みたい。
ソフトボール協会の維持、存続。
感染拡大を防止する為の徹底したルールの遵守。普及活動。
各地区のゲートボール人数の減少により可能な限りヶ所に集合して練習試合等を行えるような交通の便があればと望みます。
地域活性化、地域交流の強化。印西市の健康寿命を延ばす。健康長寿の市を目指す。印西市からのオリンピックの育成を目指す。
競技人口の増加を目指したい。選手の継続をできる環境を作りたい。
当チームは限られた時間の中で社会貢献活動の一環として狭い範囲ですが、近隣の清掃を行っています。今後も継続していく方針です。
若手プロテニスプレーヤーの大会、エキシビジョンマッチの開催。市民との交流の場。
印西の方々の健康促進。
会員数を増員することが一番。質の高い練習に取り組み、郡市民大会で常勝できるチーム。また県大会等において多くの入賞者が出るよう充実した稽古に取り組みたい。
まずはコロナ以前の現状回復に努めたいと思う。
今までと変わらず、競技の特性を活かしつつ、子どもの健康、体力向上、健全な精神の育成の一助になっていければと思っています。
まずは私たちが正しいフィットネスを通じ、人々の健康増進、身体機能低下防止に役立つこと、それによって社会貢献をすること。一人でも多くの方にフィットネス、トレーニングを普及させることに力を入れて取り組みたいです。
ジュニアへの普及活動。
あいさつ、礼儀礼節。

**問13 印西市におけるスポーツ振興に向けて、市にどのような支援を期待しますか。(〇は
いくつでも) (複数回答)**

スポーツ振興に向けて期待する支援についてみると、「練習や大会に使用する場所の整備」が48.4%と最も高く、次いで「練習や大会に使用する場所の設備の管理充実」「補助金の充実」が45.2%、「指導者の斡旋・育成支援」が38.7%となっています。

n=31



問14 自由回答

<p>昨年から元オリンピック選手による水泳教室を企画しているが、このようなイベントに市の全面的な協力（人員派遣も含めて）をお願いしたい。白井市体育協会は人員も含め強力にバックアップしている。印西の大会では準備して貰えないため白井の機材を借用している。水泳協会にはこのようなイベントを理解できる人員が殆ど居ないため、何れ衰退していく恐れがある。</p>
<p>少年野球場を増やしてほしい。昔河川敷に野球場が数面あったが、台風（増水）により埋没し、その後復活していない。</p>
<p>小中学校の学校内において、ペタンクを紹介してほしい（学内教宣の依頼）。</p>
<p>市内に居る柔道経験者の掘り起こしができるような手段はないのでしょうか。</p>
<p>施設利用者管理者への情報や支援。</p>
<p>泉公園パークゴルフ場の施設が貧弱である。トイレがお粗末（狭い、少人数しか利用できない）。市OBの利用者への対応が不親切。</p>
<p>空手道マットの充実。中学校授業での空手道の促進。</p>
<p>問11の件については、スポーツ推進課として把握があれば詳細を教えてくださいと思います。</p>
<p>当施設は印西地区環境整備組合の付帯施設であります。印西市にある為、市との連携を今以上に持ち、地域活性化、健康増進の為に協力できたらと考えており、松山下公園体育館等との連携、協力ができたらと考えております。今後とも宜しくお願い申し上げます。</p>
<p>コート管理。砂入り人工芝コートは砂が均一でないと足を取られ危険。一部分に砂が盛られ過ぎている。コート内の砂を車でならすのは芝にダメージが多い。</p>
<p>体育館使用料金について。近隣市町村に比較して料金が高く感じます。印西市民（個人使用）にはもう少し低額であってほしい。</p>
<p>中学校の部活をもっと活性化出来るよう、顧問の先生への手当てなど待遇改善出来ると良いと思う。</p>
<p>コロナ禍による影響でテレワークが増える現代で、運動量の低下から若年性サルコペニアが増えてきた。人々が長く生き生きとした生活をする為には、フィットネス、トレーニングが重要です。人々にフィットネス、トレーニングを習慣化させる為に、市として何かしらの取り組みをして頂きたい。例:フィットネスクラブに通う人へ一部補助金を出すなど。</p>
<p>コロナ前に比べて公共の球場が取りにくくなっている。</p>

印西市
運動・スポーツに関する市民アンケート
結果報告書

発行：印西市 健康子ども部 スポーツ振興課
千葉県印西市浦部 275
TEL:0476-42-8417
FAX:0476-42-8427

発行：令和3年6月